

広 報 資 料

(市政, 経済同時)

平成 22 年 4 月 15 日

京 都 市 産 業 観 光 局

(担当: 商工部産業政策課 TEL 075-222-3325)

市内中小企業の景況について

(第 94 回京都市中小企業経営動向実態調査)

市内中小企業の経営実態, 経営動向などを把握するため, 四半期ごとに実施している「京都市中小企業経営動向実態調査」の調査結果がまとまりましたので, 報告します。

京都市中小企業経営動向実態調査の概要

- ・ 調査目的 京都市域中小企業の経営実態を把握し, 経済行政に反映させる。
- ・ 調査時点 平成 22 年 3 月
- ・ 調査対象期間 平成 22 年 1~3 月期 (3 箇月実績) / 平成 22 年 4~6 月期 (3 箇月見通し)
- ・ 調査方法 郵送アンケート
- ・ 回収状況 製造業 380 社, 非製造業 420 社, 計 800 社に対しアンケートを送付。510 社が回答 (回収率 63. 8%)。

業種別回答企業数 (%)

項 目	企業数 (構成比)	項 目	企業数 (構成比)
製造業	249 (48. 8)	非製造業	261 (51. 2)
西陣	28 (5. 5)	卸売	66 (12. 9)
染色	33 (6. 5)	小売	57 (11. 2)
印刷	24 (4. 7)	情報通信	28 (5. 5)
窯業	21 (4. 1)	飲食・宿泊	26 (5. 1)
化学	20 (3. 9)	サービス	48 (9. 4)
金属	18 (3. 5)	建設	36 (7. 1)
機械	25 (4. 9)	不明	0 (0. 0)
その他の製造	80 (15. 7)	合 計	510 (100. 0)

➤ DI=Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス)

増加, 上昇などと回答した企業の企業割合から, 減少, 低下などと回答した企業割合を差し引いた数値。50 を基準として, それより上である場合は, 上向き傾向を表す回答が多いことを示し, 下である場合は, 下向き傾向を表す回答の割合が多いことを示す。

➤ 中小企業の定義

中小企業基本法に基づき, 業種別に以下のとおりを設定している。

業種	従業員規模/資本金規模
製造業, その他の業種	300 人以下 又は 3 億円以下
卸売	100 人以下 又は 1 億円以下
小売	50 人以下 又は 5, 000 万円以下
サービス (情報通信, 飲食・宿泊を含む。)	100 人以下 又は 5, 000 万円以下

★この広報資料については, インターネットホームページでも御覧いただけます。

URL http://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/soshiki/7-1-11-0-0_1.html

調査結果概要

1. 景気動向調査について

- 製造業、非製造業ともに、取引先の業況改善に伴う生産調整の緩和、新規分野への進出や販路開拓、サービス体制の強化により、企業景気DIは3期連続で上昇。しかし、一般消費動向は依然低調であることから、非製造業のDIの伸びは若干にとどまっている。
- 企業景気DIの来期見通しは、受注回復への期待感や新たな得意先の開拓などにより、製造業、非製造業ともに、すべての業種で上昇。しかし、設備投資の見通しは依然低く、先行きを不安視する企業も多いことから、不透明感は続く。

(1) 今期実績 平成22年1~3月期

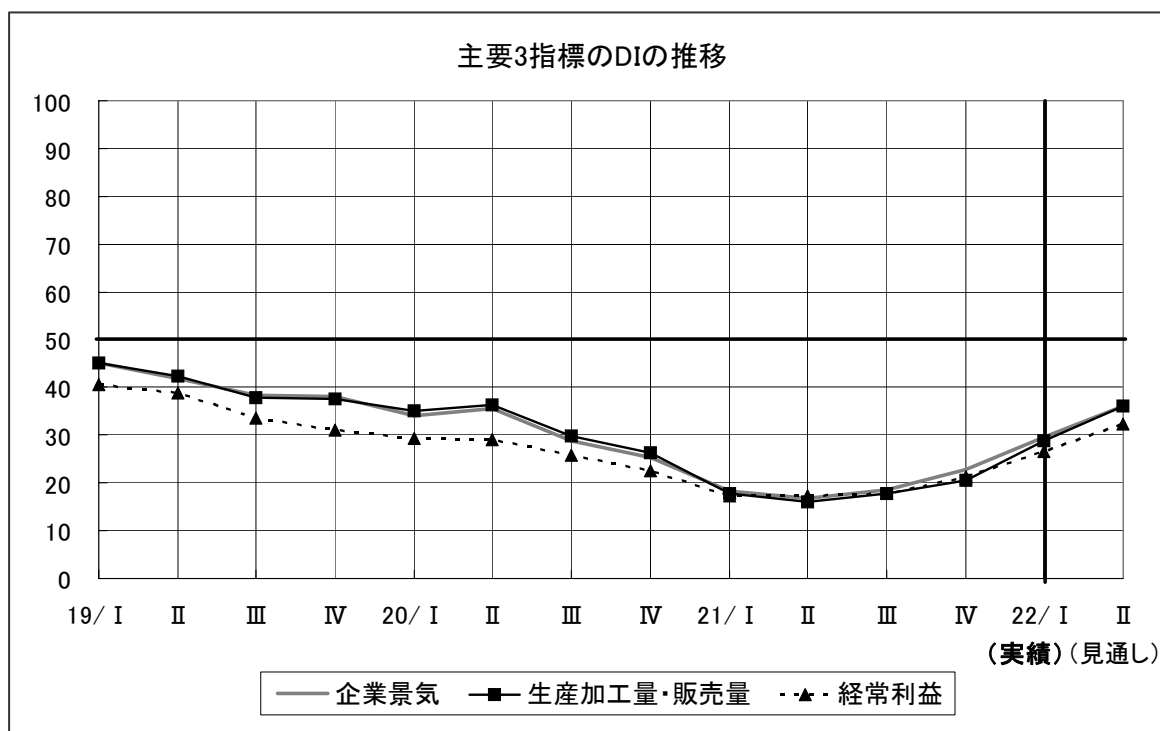
今期（平成22年1~3月期）の全業種の主要3指標DIは、企業景気DIが29.6と前期と比較し、6.7ポイントの上昇となった。生産加工量・販売量DIは、28.9で同8.3ポイント上昇、経常利益DIは、26.5で同5.2ポイントの上昇となった。

・今期実績

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	29.6 (△ 6.7)	28.9 (△ 8.3)	26.5 (△ 5.2)
(製造業)	33.9 (△ 12.3)	34.8 (△ 15.9)	31.6 (△ 11.3)
(非製造業)	25.4 (△ 1.4)	22.5 (△ 0.3)	21.5 (▼ 0.8)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

・主要3指標のDIの推移



今期の企業景気DIは、製造業、非製造業ともに前期に引き続いて改善傾向にあり、3期連続の上昇となった。しかし、企業景気DIは依然として20ポイント台の低水準にある。

製造業では、「利益率の高い特注品のスポット受注があり、利益率は高まった」（上京区／西陣）、「新たな得意先の開拓で、これまでの落ち込みをカバーした」（上京区／西陣）など、まとまった受注確保や新規開拓効果により、西陣の企業景気DIは改善した。また、前期に過去最低の企業景気DIであった染色では、「従来

とは違った生地の染色に注力したことで、受注案件は増加（伏見区／染色）と、新規分野への進出による効果の声も一部で聞かれ、企業景気DIが若干改善した。

金属では、「主力得意先の生産調整緩和で受注数量が増加」（南区／金属）、「得意先の稼働率が徐々に改善している」（南区／金属）など、取引先における生産調整の緩和や稼働率の改善で、前期14.3であった企業景気DIが61.1と大きく上昇した。同様に、「半導体業界からの受注案件が徐々に回復」（左京区／化学）、「昨年後半から、得意先の在庫調整緩和で受注量が増加」（左京区／機械）、「大手企業の輸出増加で設備投資が若干回復し、受注は増加」（南区／その他の製造）と、取引先の業界環境の改善、在庫調整の緩和や設備投資の回復により、化学、機械、その他の製造の企業景気DIも上昇した。

また、「新規得意先の開拓による売上増加」（中京区／印刷）、「営業エリアの拡大に伴い、受注件数が増加」（中京区／印刷）、「デザインや実用性を重視した製品販売で、売り上げが上昇」（東山区／窯業）と、得意先の開拓、営業エリアの拡大、顧客ニーズへの対応等の経営努力により、印刷、窯業も景況感が改善した。その結果、すべての業種において企業景気DIが上昇し、製造業全体の企業景気DIを押し上げた。

ただし、「今年の急激な落ち込みから、未だ改善しない」（上京区／染色）、「売上不振」（南区／染色）という声も多く、染色の企業景気DIは引き続き一桁台にある。また、「受注状況は相変わらず厳しい」（上京区／西陣）、「前年同期比での売上高は倍増したものの、リーマンショック前に比べると低い」（伏見区／金属）、「前年同期よりも改善しているとはいえ、フル生産までは至らない」（伏見区／機械）、「一部の固定得意先からの受注が停滞したまま」（南区／機械）など、厳しい経営環境を指摘する声も多かった。

非製造業においては、「既存販売先の業況悪化による受注減少」（下京区／卸売）、「一般消費者の買い控えで、来店客数は伸び悩み」（右京区／小売）、「消費マインドの低下により、利用客数、客単価ともに減少」（伏見区／サービス）といった、取引先の業況不振や消費動向の低迷により、卸売、小売、サービスの企業景気DIは低下した。一方、「インターネットの活用や店内サービスの充実で、年初からまとまった団体客が多かった」（中京区／飲食・宿泊）、「受注環境は厳しいが、営業力の強化により現状を維持」（右京区／建設）、「一昨年ほどではないが、大手企業からのシステム開発案件が増加」（南区／情報通信）と、サービス体制の向上、営業力の強化、大手企業からの受注回復により、飲食・宿泊、建設、情報通信といった業種においても景況感改善の声が聞かれ、結果として非製造業全体の企業景気DIは上昇した。

観光関連については、前回のような新型インフルエンザの影響による業績の低迷といった声は少なかったものの、「見物客は相応に訪れるが、消費意欲が乏しく、実際にはほとんど売れない」（中京区／小売）、「円高の影響からか、外国人観光客からの予約が少ない」（中京区／飲食・宿泊）と、消費購買意欲の低迷、海外からの利用客の減少などにより、企業景気DIは低下した。

今回の調査では、京都市内の中小企業において、得意先の在庫調整や生産調整の緩和等により、受注状況の改善との声が比較的多かったことから、金属、化学などにおいては、景気DIの上昇幅が拡大した。しかし、製造業での受注状況が改善しつつあるとはいえ、給料水準や雇用状況の改善には直結しておらず、一般消費動向は依然低調である。サービスや小売のDIは低下しており、上昇した飲食・宿泊のDIも10ポイント台であるなど、非製造業のDIの伸びは若干にとどまっている。全体の企業景気DIも依然として20ポイント台であることから、未だ本格的な景気回復には至らない状況である。

主要3指標DIがいずれも上昇した業種は10業種、いずれも低下した業種は2業種である。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
金属	61.1 (△ 46.8)	55.6 (△ 38.9)	58.3 (△ 46.4)
化学	57.5 (△ 19.3)	57.5 (△ 22.2)	55.3 (△ 11.2)
情報通信	33.9 (△ 14.7)	38.0 (△ 18.0)	25.0 (△ 7.0)
西陣	28.6 (△ 13.2)	26.8 (△ 19.1)	29.6 (△ 16.1)
窯業	35.7 (△ 10.7)	35.7 (△ 8.2)	31.0 (△ 8.5)
その他の製造	29.4 (△ 10.5)	29.7 (△ 13.0)	28.1 (△ 8.4)
飲食・宿泊	16.0 (△ 6.5)	12.5 (△ 3.9)	12.0 (△ 2.3)
機械	38.0 (△ 5.7)	42.0 (△ 14.6)	28.0 (△ 5.4)
染色	9.1 (△ 4.7)	9.1 (△ 4.7)	13.6 (△ 6.0)
印刷	43.8 (△ 3.3)	54.3 (△ 21.8)	35.4 (△ 0.4)
<3指標低下業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
サービス	29.2 (▼ 6.8)	27.4 (▼ 5.5)	25.6 (▼ 4.9)
小売	22.8 (▼ 0.9)	21.7 (▼ 2.3)	16.4 (▼ 7.6)

注：カッコ内は前期との差（今期マイナス前期。△は上昇、▼は低下を示す。）

(2) 来期見通し 平成22年4～6月期

全業種の主要3指標DIの来期(平成22年4～6月期)見通しは、企業景気DIが36.2となり、今期と比較し6.6ポイント上昇した。生産加工量・販売量DIは、36.2で同7.3ポイント上昇、経常利益DIは、32.4で同5.9ポイントの上昇となった。

・来期見通し

	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
全業種	36.2 (△ 6.6)	36.2 (△ 7.3)	32.4 (△ 5.9)
(製造業)	40.2 (△ 6.3)	40.8 (△ 6.0)	36.9 (△ 5.3)
(非製造業)	32.4 (△ 7.0)	31.2 (△ 8.7)	27.8 (△ 6.3)

注：カッコ内は今期との差(来期マイナス今期。△は上昇を示す。)

製造業では、「主力得意先の業況が改善し、受注数量も増加傾向」(伏見区/化学)、「得意先が増産体制にあり、今後もある程度の受注が見込める」(南区/金属)、「これまで厳しい状況が続いてきたが、今後はある程度改善するのでは」(南区/機械)、「家電、半導体、環境関連分野向けの売上回復を期待」(右京区/その他の製造)と、取引先の業況改善による受注量の増加、受注回復への期待感などから、化学、金属、機械、その他の製造の企業景気DIの来期見通しが上昇している。

また、「低価格で需要が見込める商品の取り扱いにより、受注増を見込む」(上京区/西陣)、「新たな販路の開拓で業容改善を図る」(山科区/染色)、「業務の内製化で収益性向上」(左京区/印刷)、「購買しやすい単価製品の販売を強化」(東山区/窯業)と、ニーズに対応した価格帯製品の販売や新たな販路先開拓、業務の効率化等により、景況感の改善を予測する声もあり、製造業におけるすべての業種の企業景気DIの来期見通しは上昇している。しかし、「和装業界自体の低迷により、受注増加の兆しなし」(右京区/染色)、「前年同期よりも売り上げは若干改善しているものの、先行きは不透明」(中京区/化学)、「短納期のスポット受注はあるが、継続的な案件に乏しく、4月以降は不安」(南区/その他の製造)など、先行きを不安視する声も多く聞かれる。

非製造業では、今期の企業景気DIが前期より低下していた卸売、小売、サービスにおいて、「得意先の開拓により、見積案件が増えている」(下京区/卸売)、「オリジナル商品のネット販売が堅調」(下京区/小売)、「店内サービスの改善で、一定のリピート客を確保」(中京区/サービス)と、取引先の開拓、インターネットでの販売強化、サービスの向上といった独自の取り組みにより、企業景気DIの来期見通しは上昇している。

また、他の業種についても、「店舗の増築効果で来店客数が増加」(下京区/飲食・宿泊)、「既存取引先の業況改善から、ホームページのリニューアルをはじめ、受注案件は若干増加」(下京区/情報通信)、「太陽光発電システムを絡めたリフォーム需要が増加傾向」(中京区/建設)など、店舗の増築、取引先の業況改善、政府による一連の消費刺激策の効果により、景況感の改善を予測し、非製造業においてもすべての業種の企業景気DIの来期見通しが上昇している。

国内経済においては、中国やインドなどアジアを中心とする新興国の需要増により、電気機械を始めとする各製造業においても生産活動の回復傾向が続き、一部大手企業では業績回復にもつながっている。また、グリーン家電購入時のエコポイント付与や環境車の購入に対する減税制度に加え、住宅版のエコポイント付与といった政府の消費刺激策が開始されたことにより、一般消費の底上げも期待されている。ただし、デフレや雇用環境は改善されているとはいえ、自動車産業ではリコール問題の拡大が懸念されるなど、先行きについては楽観視できない状況である。

市内中小企業においては、取引先の業況改善や今後の受注回復への期待感、顧客ニーズに対応した製品の販売、新たな取引先の確保、政府の消費刺激策の効果などにより、今後の景況については上向きを予測する声が聞かれ、企業景気DIの来期見通しは製造業において40ポイント台にまで改善した。しかしながら、設備投資DIの来期見通しは10ポイント台と低水準であり、徐々に業績が改善傾向にある企業においても、今後の受注状況については不安視している声も多いことから、景気回復には依然として不透明感が残されている。

主要3指標DIがいずれも上昇と予測している業種は12業種であり、いずれも低下と予測している業種はなかった。

<3指標上昇業種>	企業景気DI	生産加工量・販売量DI	経常利益DI
卸売	37.5 (△ 15.5)	39.1 (△ 19.9)	33.8 (△ 7.3)
機械	48.0 (△ 10.0)	54.0 (△ 12.0)	44.0 (△ 16.0)
情報通信	42.9 (△ 9.0)	43.8 (△ 5.8)	38.5 (△ 13.5)
化学	65.0 (△ 7.5)	62.5 (△ 5.0)	57.5 (△ 2.2)
西陣	35.7 (△ 7.1)	35.2 (△ 8.4)	30.8 (△ 1.2)
サービス	35.4 (△ 6.2)	33.9 (△ 6.5)	30.5 (△ 4.9)
その他の製造	34.4 (△ 5.0)	36.7 (△ 7.0)	34.4 (△ 6.3)
飲食・宿泊	20.0 (△ 4.0)	16.7 (△ 4.2)	20.0 (△ 8.0)
金属	63.9 (△ 2.8)	58.8 (△ 3.2)	62.5 (△ 4.2)
窯業	38.1 (△ 2.4)	38.1 (△ 2.4)	35.7 (△ 4.7)
小売	24.6 (△ 1.8)	22.1 (△ 0.4)	20.2 (△ 3.8)
建設	31.9 (△ 1.3)	29.0 (△ 7.8)	22.1 (△ 3.0)

注：カッコ内は今期との差（来期マイナス今期。△は上昇を示す。）

・主要3指標DI業種別推移（前期／今期／来期見通し）

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
全業種	22.9	29.6	36.2	20.6	28.9	36.2	21.3	26.5	32.4
製造業	21.6	33.9	40.2	18.9	34.8	40.8	20.3	31.6	36.9
非製造業	24.0	25.4	32.4	22.2	22.5	31.2	22.3	21.5	27.8

	企業景気DI			生産加工量・販売量DI			経常利益DI		
	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し	前期	今期	来期見通し
製造業	21.6	33.9	40.2	18.9	34.8	40.8	20.3	31.6	36.9
西陣	15.4	28.6	35.7	7.7	26.8	35.2	13.5	29.6	30.8
染色	4.4	9.1	18.2	4.4	9.1	16.7	7.6	13.6	13.6
印刷	40.5	43.8	50.0	32.5	54.3	52.2	35.0	35.4	43.8
窯業	25.0	35.7	38.1	27.5	35.7	38.1	22.5	31.0	35.7
化学	38.2	57.5	65.0	35.3	57.5	62.5	44.1	55.3	57.5
金属	14.3	61.1	63.9	16.7	55.6	58.8	11.9	58.3	62.5
機械	32.3	38.0	48.0	27.4	42.0	54.0	22.6	28.0	44.0
その他の製造	18.9	29.4	34.4	16.7	29.7	36.7	19.7	28.1	34.4
非製造業	24.0	25.4	32.4	22.2	22.5	31.2	22.3	21.5	27.8
卸売	23.2	22.0	37.5	24.6	19.2	39.1	25.0	26.5	33.8
小売	23.7	22.8	24.6	24.0	21.7	22.1	24.0	16.4	20.2
情報通信	19.2	33.9	42.9	20.0	38.0	43.8	18.0	25.0	38.5
飲食・宿泊	9.5	16.0	20.0	8.6	12.5	16.7	9.7	12.0	20.0
サービス	36.0	29.2	35.4	32.9	27.4	33.9	30.5	25.6	30.5
建設	27.6	30.6	31.9	19.4	21.2	29.0	20.8	19.1	22.1

観光関連企業	20.8	15.3	25.5	13.1	17.4	27.2	11.6	13.5	26.0
--------	------	-------------	------	------	-------------	------	------	-------------	------

・設備投資DI推移（前期／今期／来期見通し）

	設備投資DI		
	前期	今期	来期見通し
製造業	12.9	9.6	14.0

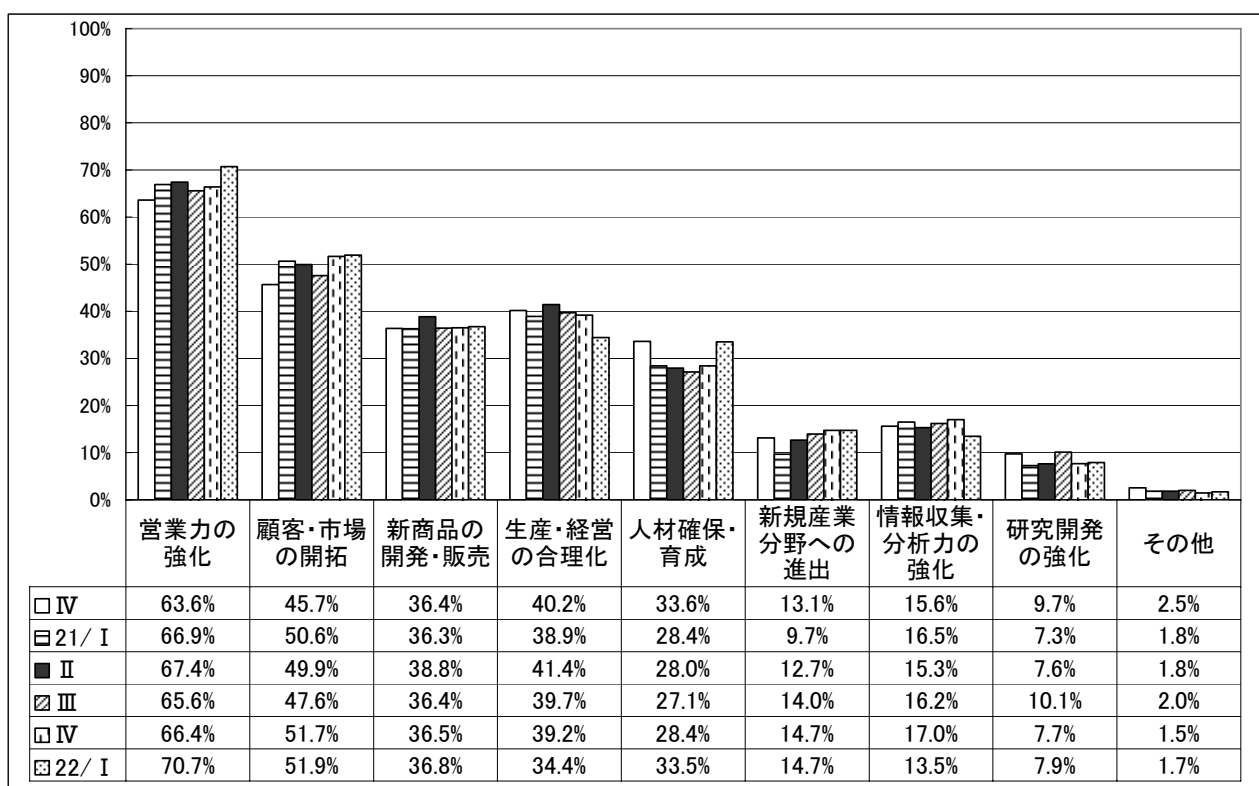
2. 当面の経営戦略について

●「営業力の強化」を挙げる企業が70.7%で引き続きトップ。

当面の経営戦略としては、「営業力の強化」を挙げる企業が全体の70.7%を占め、最も多くなっている。「顧客・市場の開拓」が51.9%で続き、以下「新商品の開発・販売」36.8%、「生産・経営の合理化」34.4%の順となっている。

前期と比較すると、3位の「新商品の開発・販売」と4位の「生産・経営の合理化」が逆転したが、上位2項目の順位に変動はなかった。企業景気DIの数値が上昇したことで、「人材確保・育成」が5.1ポイント増、「営業力の強化」が4.3ポイント増と、営業項目の増加が見られる。一方、経営の保守項目である「生産・経営の合理化」や「情報収集・分析力の強化」は減少していた。

その他の意見としては、「調達コストの削減」（伏見区/その他の製造）や「ネット」（山科区/卸売）を用いた販売戦略などが挙げられていた。



注：この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

3. 経営上の不安要素について

- 「売上不振」を挙げる企業が、前期比では5.4ポイント減少したものの、66.0%で依然トップ。
- 前期との比較で最も増えたのは「後継者問題」で、2.4ポイントの増加。

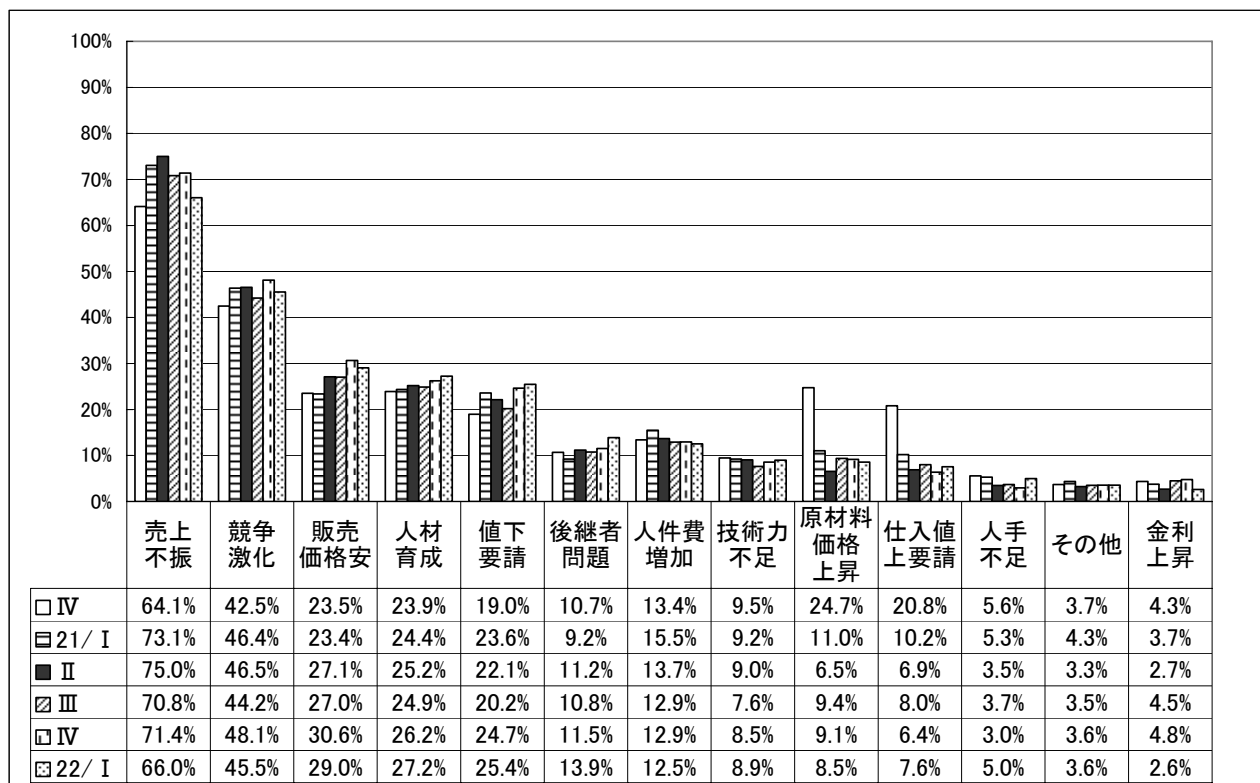
経営上の不安要素としては、「売上不振」を挙げる企業が66.0%を占めており、「競争激化」45.5%が続いている。以下「販売価格安」29.0%、「人材育成」27.2%、「値下要請」25.4%の順となっている。

前期と比較すると、回答数上位5項目の順序には変更がなかった。なお、1位の「売上不振」は5.4ポイント、2位の「競争激化」は2.6ポイントの減少となっている。代わって増加していたのが、「人材育成」や「後継者問題」、「人手不足」などであり、将来的な観点も含め、人的項目に不安を抱いている結果となった。

業種別に見たところ、全体と同様に「売上不振」を挙げる業種が多かったものの、「印刷」では「売上不振」と「競争激化」が横ばいであり、「サービス」及び「建設」に関しては、「競争激化」の比率の方が高くなっていた。

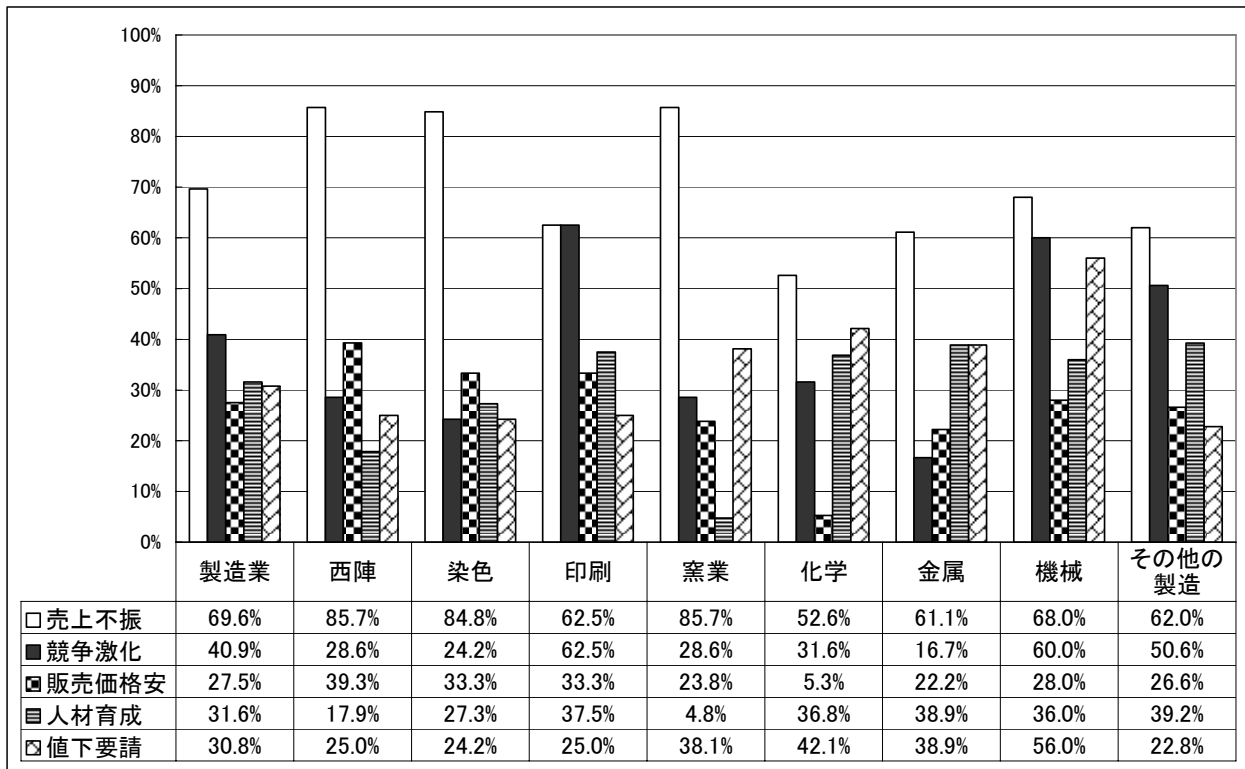
「原材料価格上昇」については、回答のあった27件の内、紙、インクといった素材への回答が10件であった。原油・燃料については減少しており、代わって砂糖や魚類などの食品への回答が7件と増加していた。

その他の意見18件の中では、景況の悪化及びそれに伴う消費マインドの低下（4件）や資金繰り（3件）といった回答に加えて、設備の老朽化（2件）や、技術継承（1件）に対する不安などが挙げられていた。

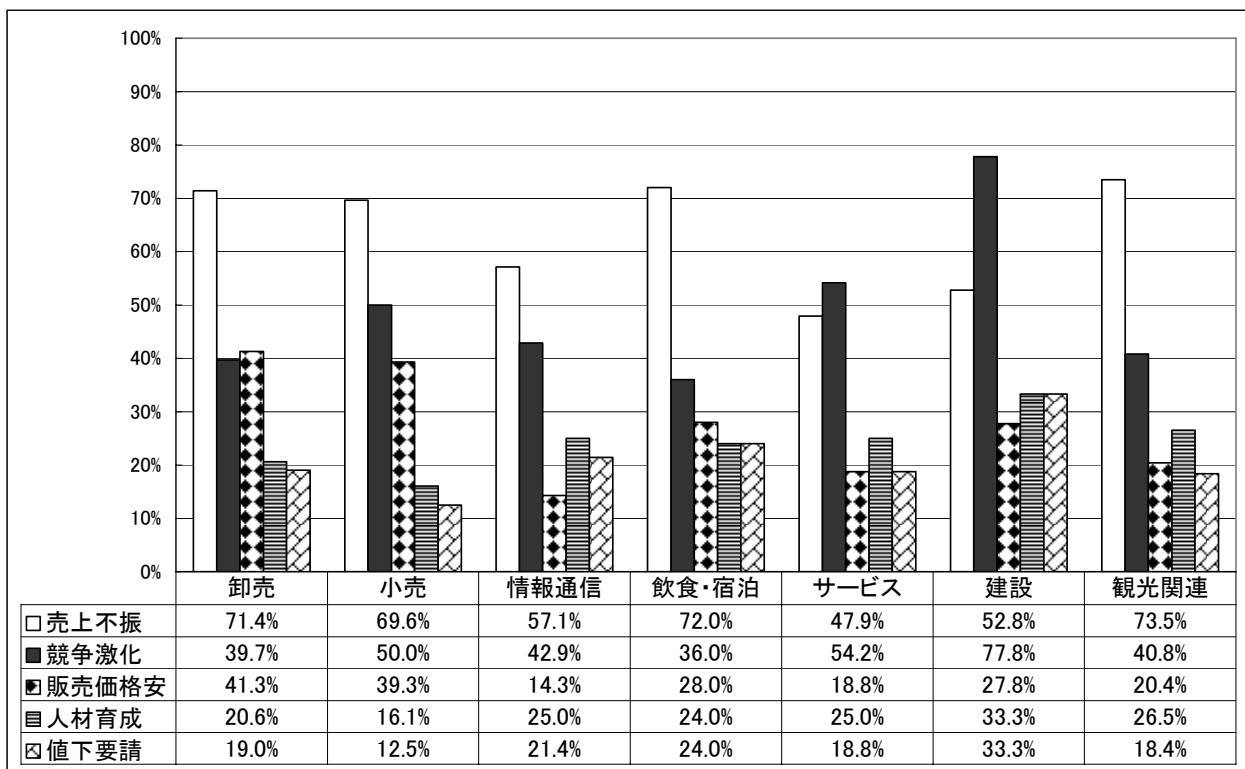


この設問については複数回答であるため、各回答の割合の合計が100%を超える。

・経営上の不安要素・製造業主要回答

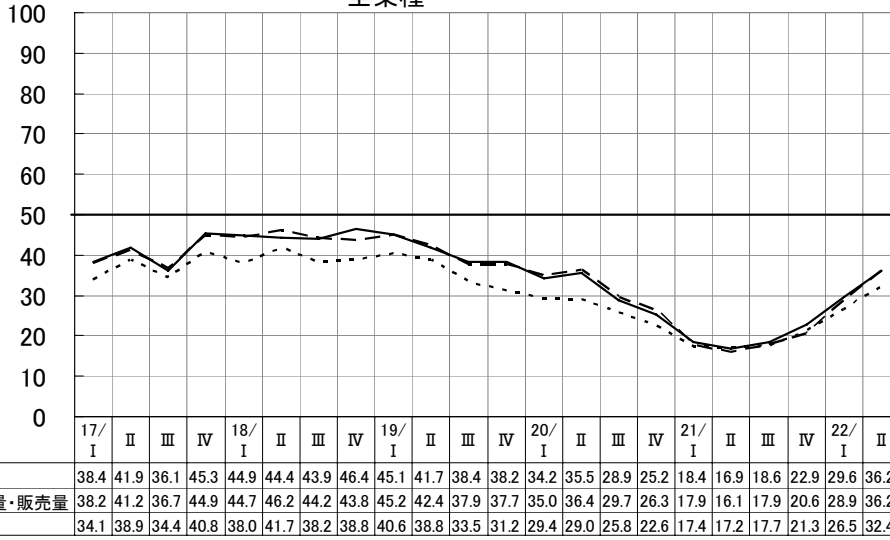


・経営上の不安要素・非製造業主要回答



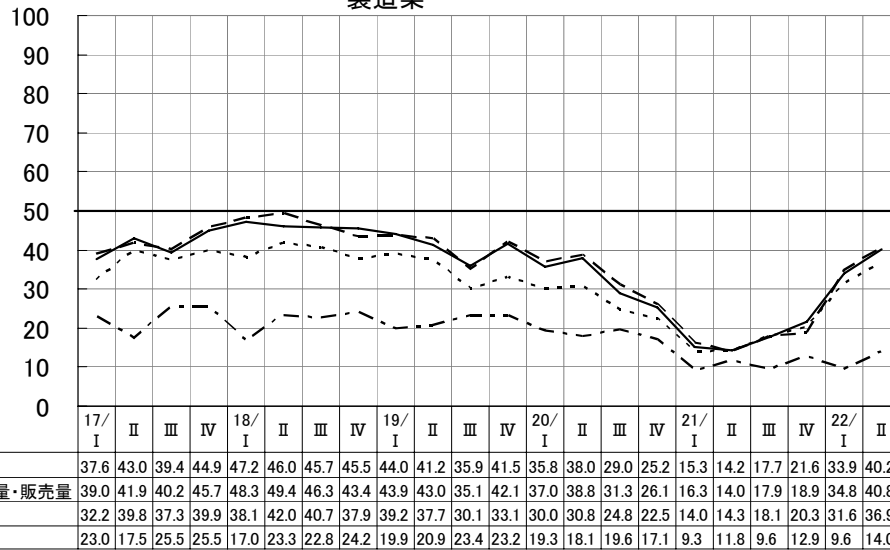
参考1：業種別主要3指標DI推移 ※製造業は、設備投資DIを含む。

全業種



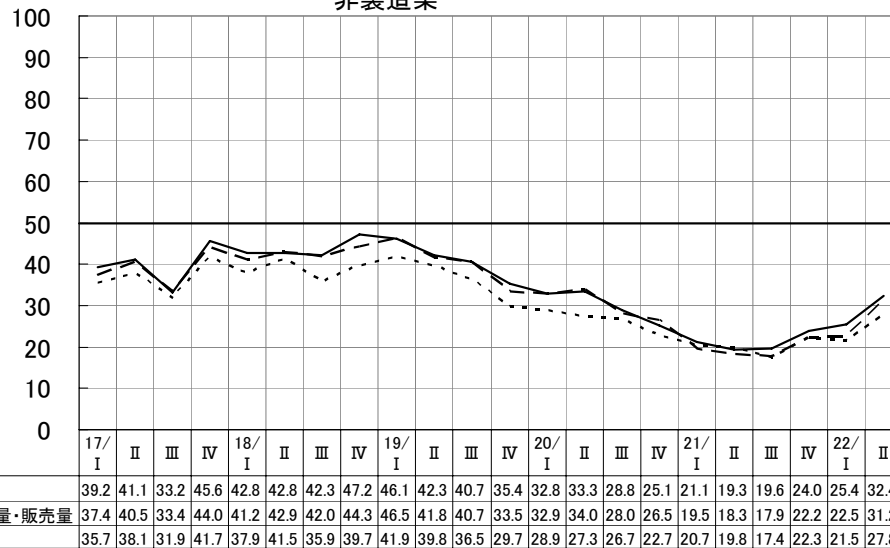
(見通し)

製造業



(見通し)

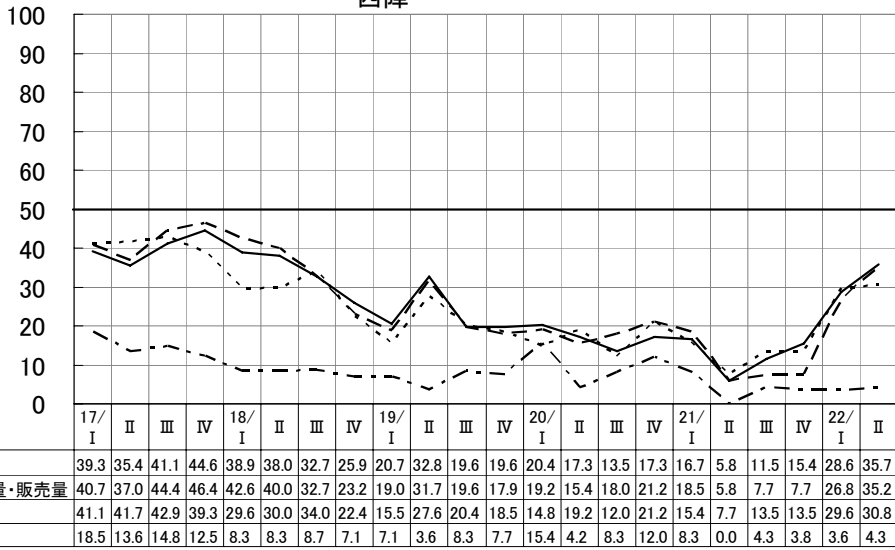
非製造業



(見通し)

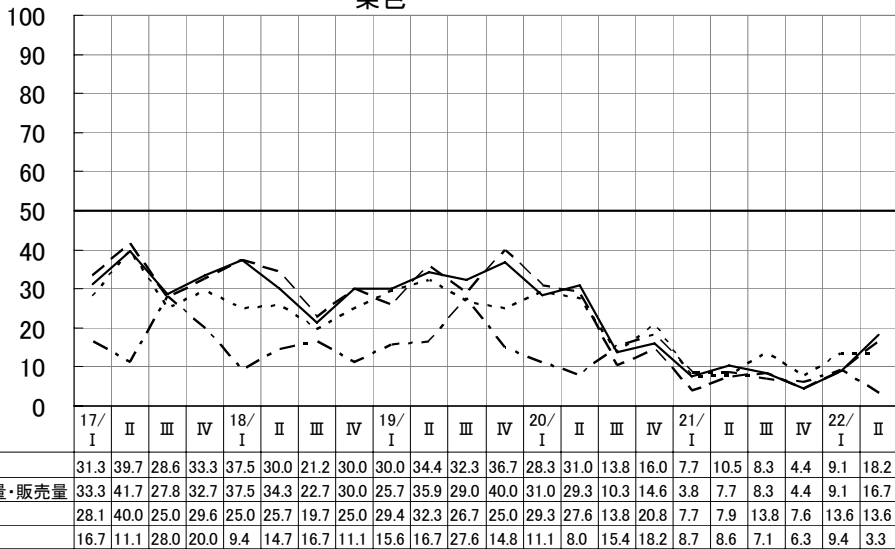
参考2：業種別主要3指標DI・設備投資DI推移

西陣



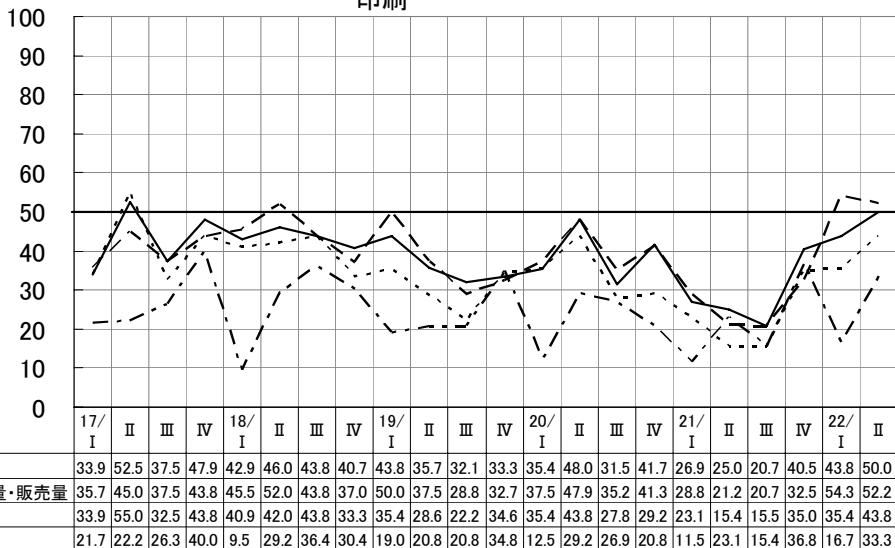
(見通し)

染色



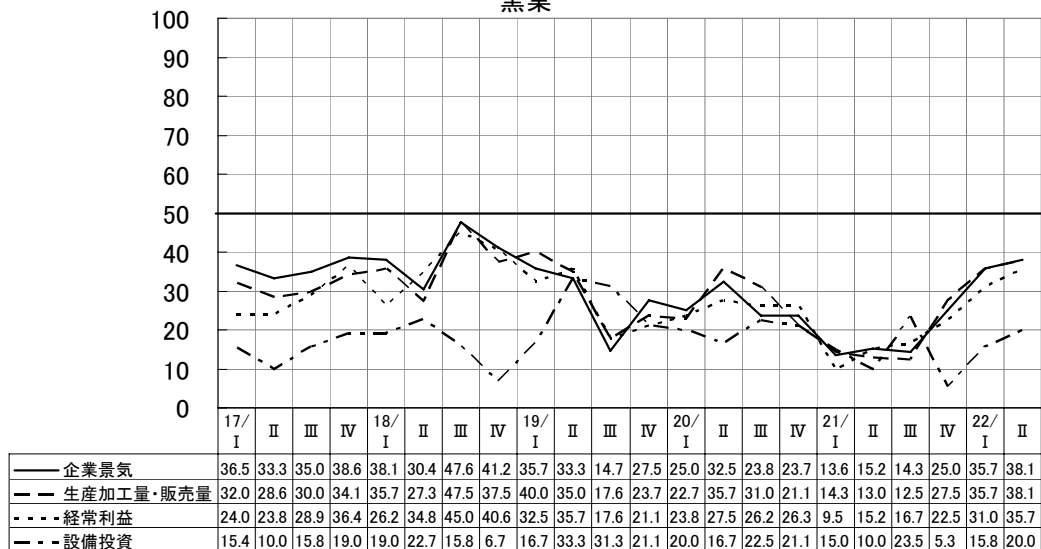
(見通し)

印刷



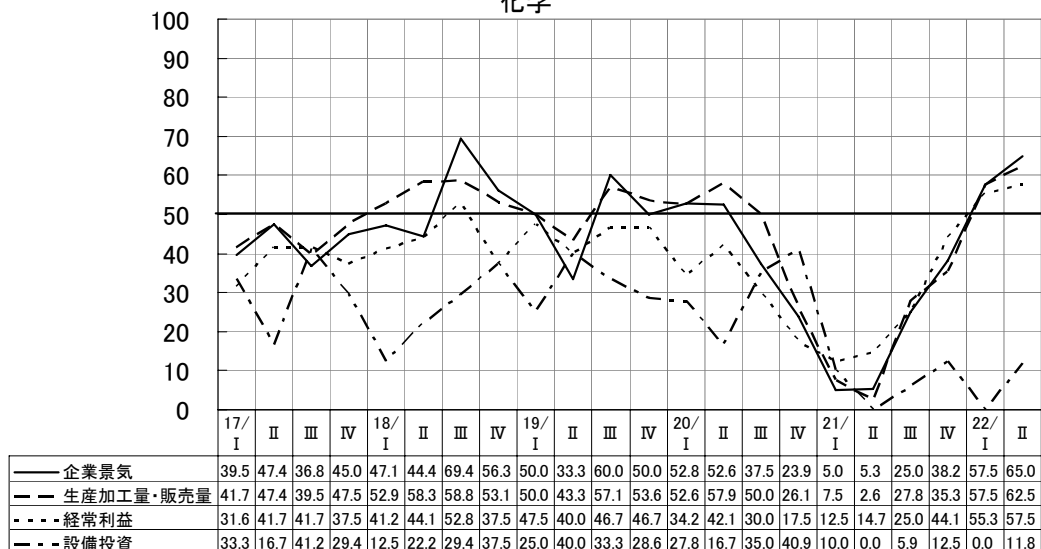
(見通し)

窯業



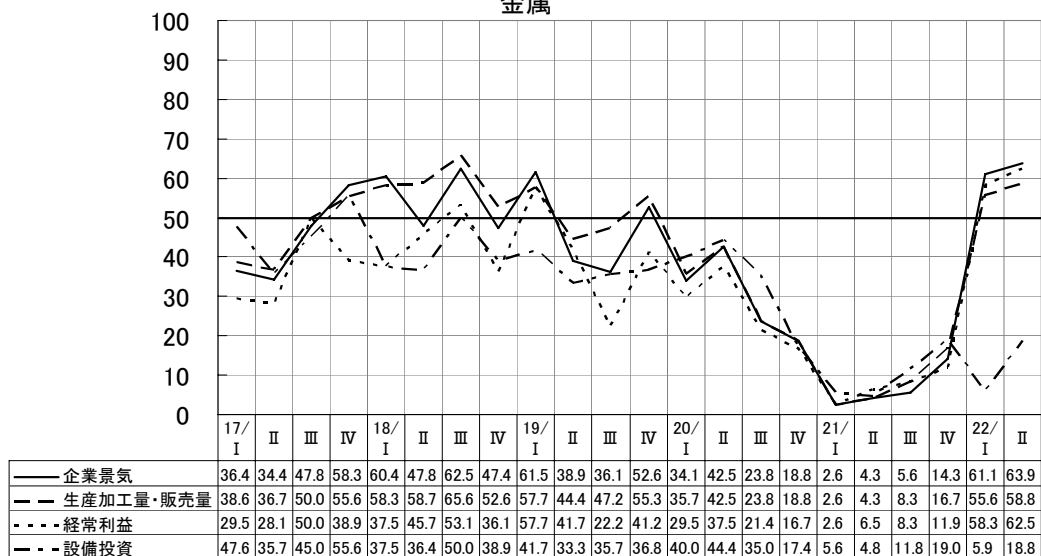
(見通し)

化学



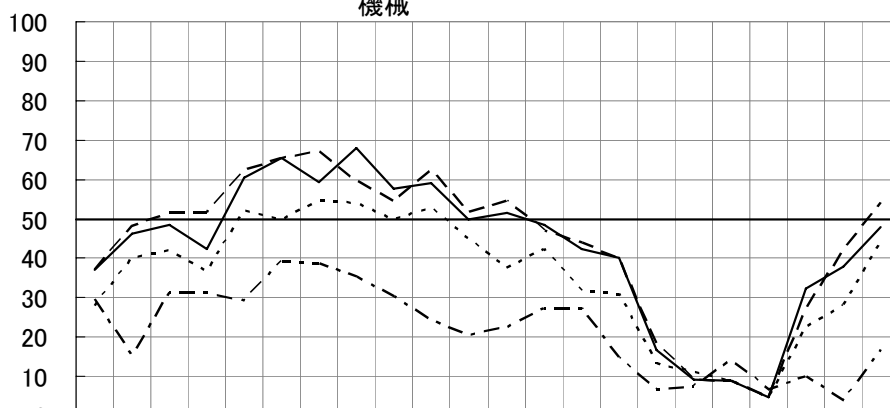
(見通し)

金属



(見通し)

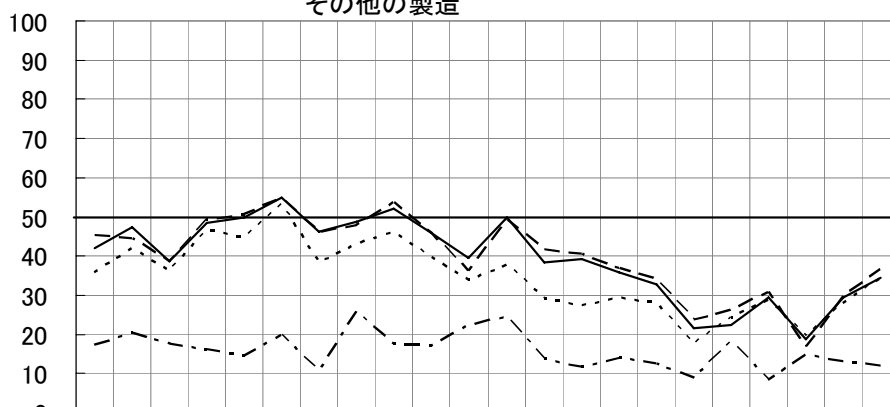
機械



	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV	21/I	II	III	IV	22/I	II
— 企業景気	37.0	46.3	48.4	42.4	60.4	65.5	59.4	68.1	57.6	59.1	50.0	51.6	48.5	42.4	40.0	16.7	9.3	8.9	4.7	32.3	38.0	48.0
- - 生産加工量・販売量	37.0	48.1	51.6	51.5	62.5	65.5	67.2	59.7	54.7	62.5	51.7	54.7	47.1	43.9	39.7	18.3	9.3	8.9	4.7	27.4	42.0	54.0
- - - 経常利益	27.8	40.0	42.2	36.8	52.1	50.0	54.7	54.2	50.0	53.0	44.8	37.5	42.4	31.8	31.0	13.3	11.1	8.9	4.7	22.6	28.0	44.0
- . - 設備投資	29.6	15.4	31.3	31.3	29.2	39.3	38.7	35.3	30.3	24.2	20.7	22.6	27.3	27.3	14.8	6.7	7.4	14.3	6.7	10.0	4.0	16.7

(見通し)

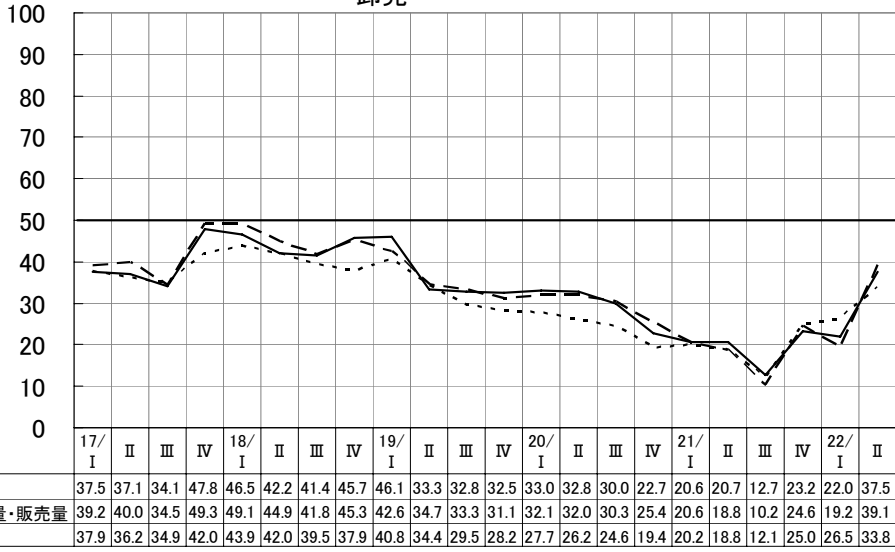
その他の製造



	17/I	II	III	IV	18/I	II	III	IV	19/I	II	III	IV	20/I	II	III	IV	21/I	II	III	IV	22/I	II
— 企業景気	42.1	47.4	38.5	48.5	50.0	55.0	46.2	48.6	52.2	45.9	39.4	50.0	38.4	39.3	35.9	32.8	21.6	22.5	29.5	18.9	29.4	34.4
- - 生産加工量・販売量	45.4	44.6	38.5	49.2	50.7	55.0	46.1	47.9	53.8	45.9	36.0	49.3	41.7	40.7	37.0	34.3	23.8	26.4	30.8	16.7	29.7	36.7
- - - 経常利益	35.9	42.1	36.1	46.9	44.9	53.3	38.3	43.1	46.3	39.7	33.8	37.7	29.2	27.5	29.3	28.0	17.7	24.3	28.8	19.7	28.1	34.4
- . - 設備投資	17.2	20.4	17.5	16.4	14.5	20.0	10.5	25.8	17.7	17.2	22.4	24.6	13.8	11.9	14.1	12.7	9.0	18.2	8.5	14.8	13.2	12.0

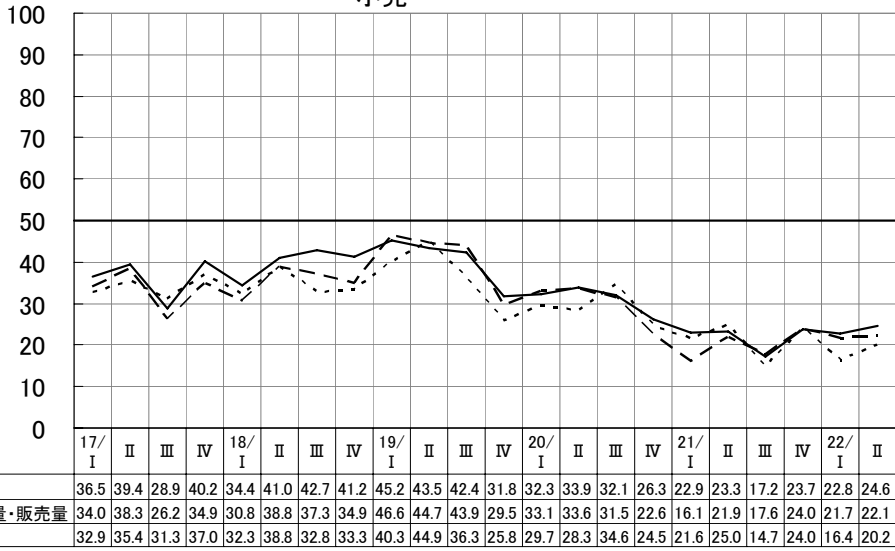
(見通し)

卸売



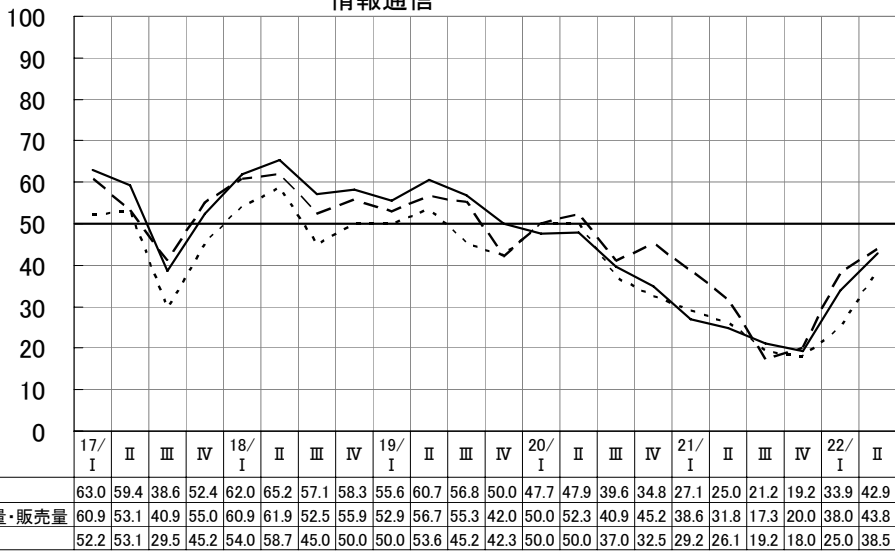
(見通し)

小売



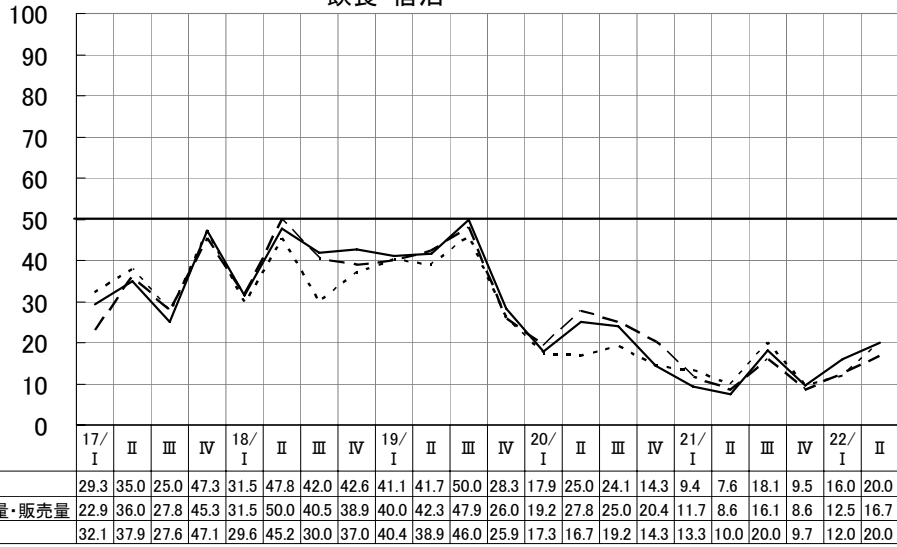
(見通し)

情報通信



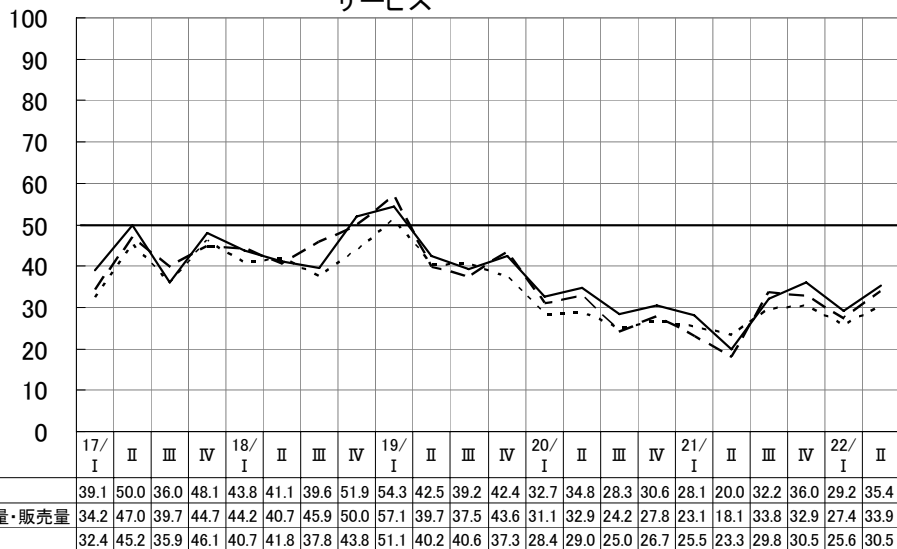
(見通し)

飲食・宿泊



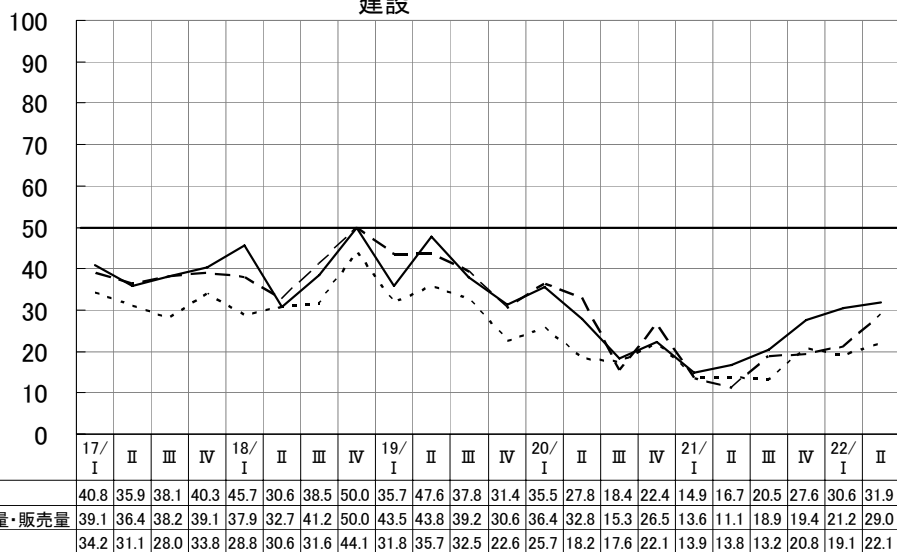
(見通し)

サービス



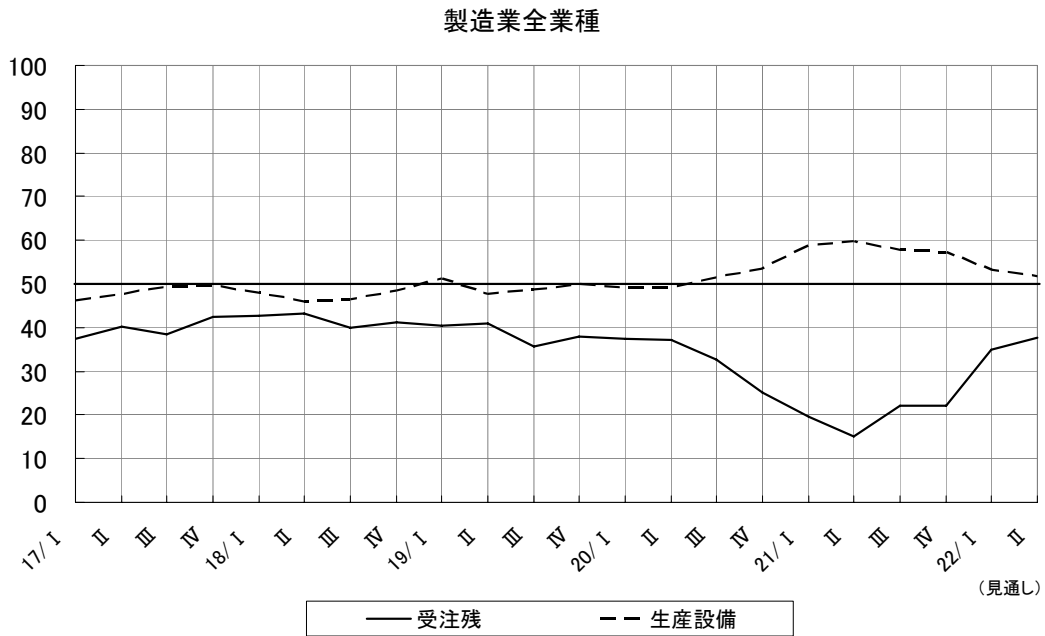
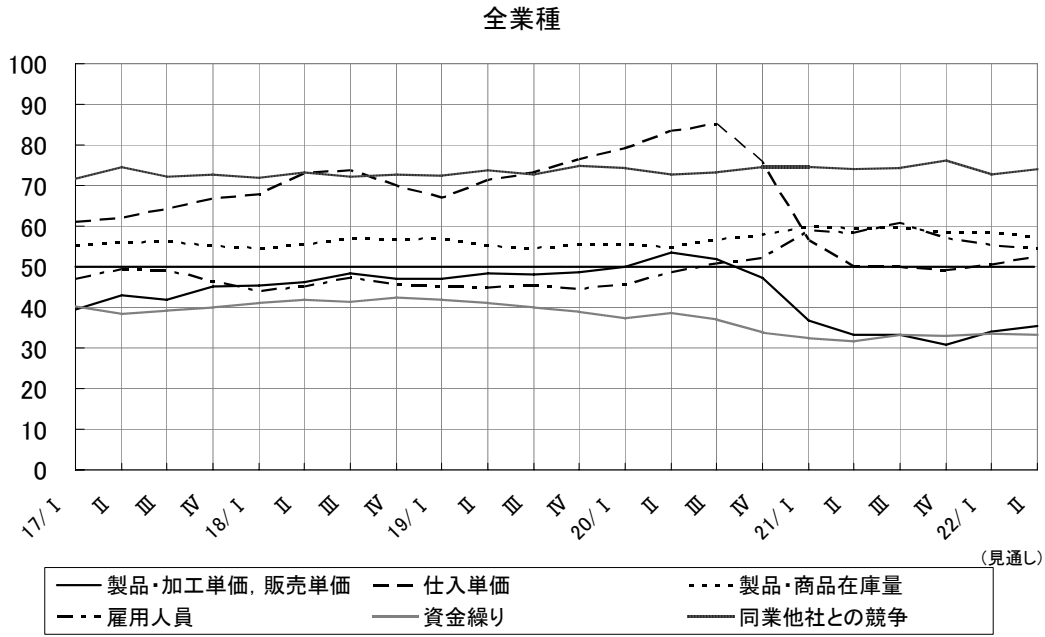
(見通し)

建設

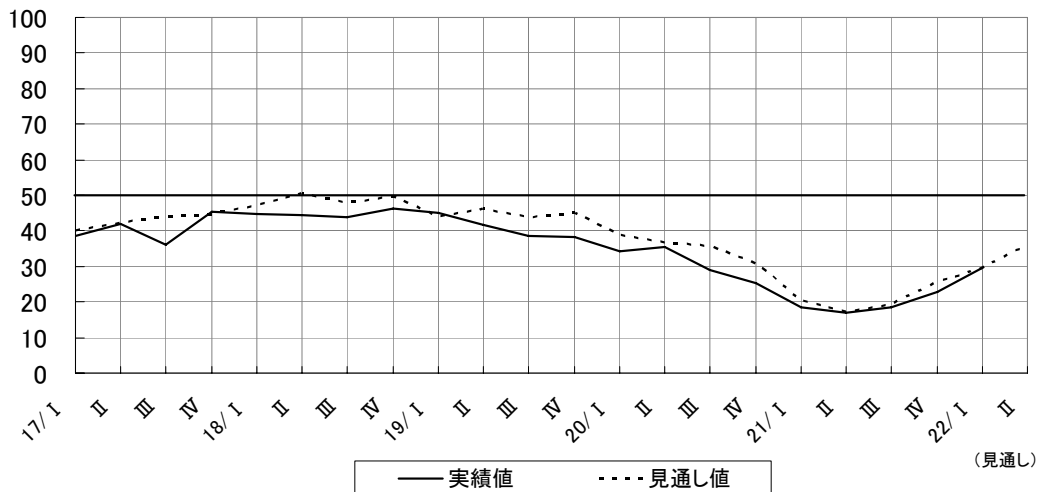


(見通し)

参考3：業種別主要3指標以外のDI推移



参考4：企業景気DIの予測値と実績値の比較



調査結果詳細

(1) 景気動向について.....	17
企業景気.....	17
生産加工量・販売量.....	19
経常利益.....	21
製品・加工単価, 販売単価.....	23
仕入単価.....	25
製品・商品在庫量.....	27
雇用人員.....	29
資金繰り.....	31
同業他社との競争.....	33
受注残.....	35
生産設備.....	36
設備投資.....	37
(2) 当面の経営戦略について.....	38
(3) 経営上の不安要素について.....	47
参考：分野ごとの調査票回収状況.....	57

注記：各項の表について

- ・ 「▼」は前期と今期又は今期と来期見通しを比較して、DIが低下していることを示す。
- ・ 「観光関連」とは、観光関係の売上げが25%以上の企業群を意味する。

(1) 景気動向について

1. 企業景気

図1. 企業景気DIの推移 (全体)

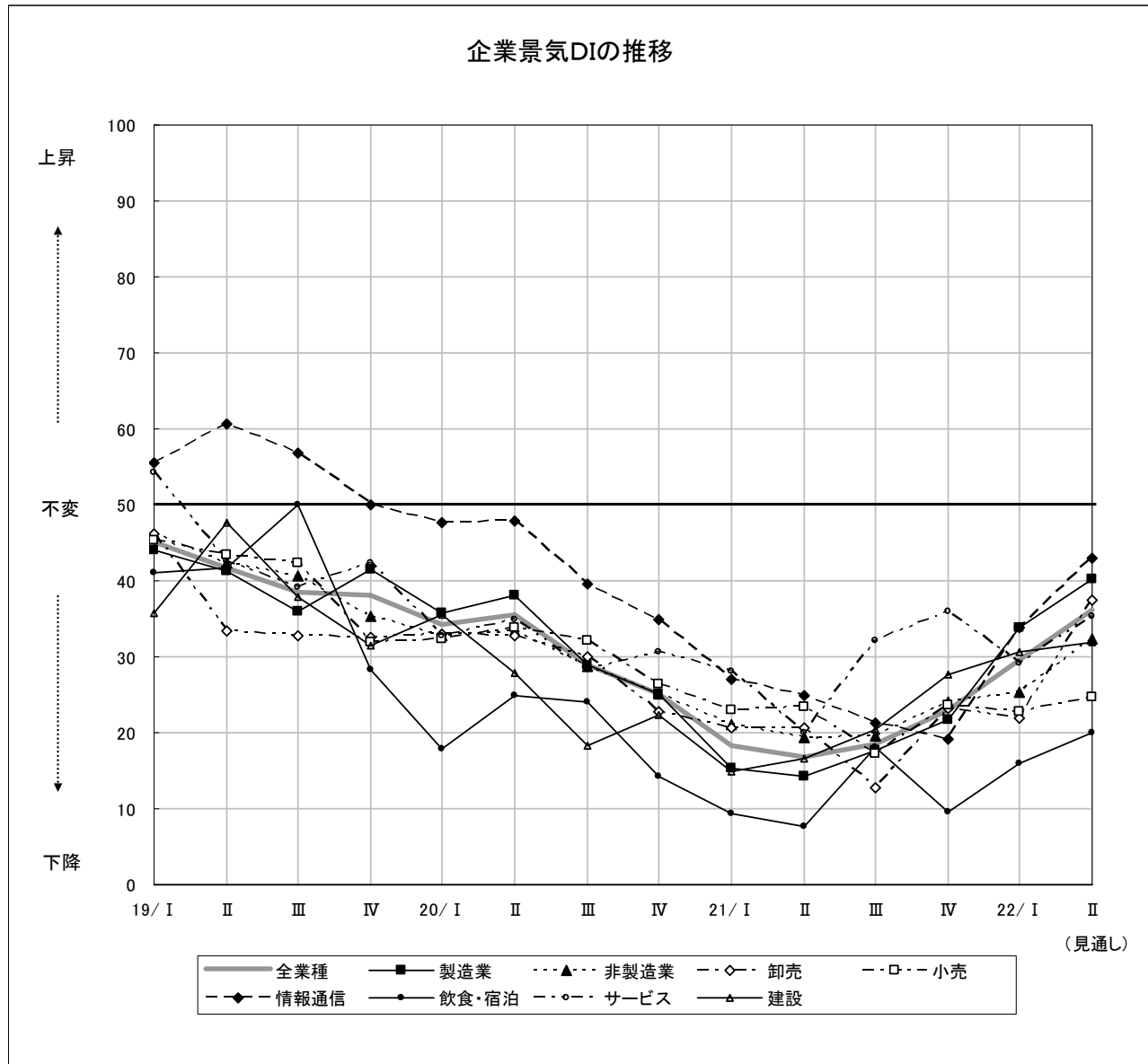


図2. 企業景気DIの推移（製造業）

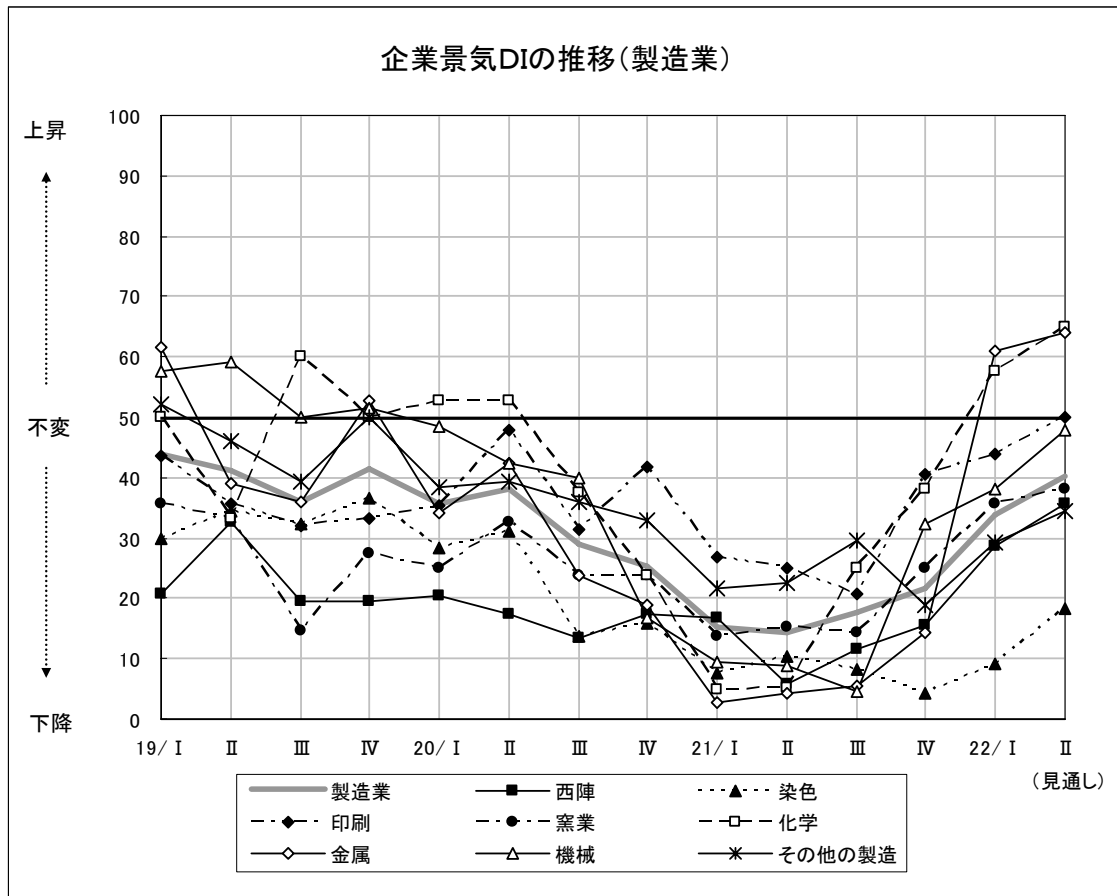


表1. 企業景気DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	22.9	29.6	6.7	36.2	6.6
製造業	21.6	33.9	12.3	40.2	6.3
西陣	15.4	28.6	13.2	35.7	7.1
染色	4.4	9.1	4.7	18.2	9.1
印刷	40.5	43.8	3.3	50.0	6.2
窯業	25.0	35.7	10.7	38.1	2.4
化学	38.2	57.5	19.3	65.0	7.5
金属	14.3	61.1	46.8	63.9	2.8
機械	32.3	38.0	5.7	48.0	10.0
その他の製造	18.9	29.4	10.5	34.4	5.0
非製造業	24.0	25.4	1.4	32.4	7.0
卸売	23.2	22.0	▼ 1.2	37.5	15.5
小売	23.7	22.8	▼ 0.9	24.6	1.8
情報通信	19.2	33.9	14.7	42.9	9.0
飲食・宿泊	9.5	16.0	6.5	20.0	4.0
サービス	36.0	29.2	▼ 6.8	35.4	6.2
建設	27.6	30.6	3.0	31.9	1.3
観光関連	20.8	15.3	▼ 5.5	25.5	10.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

2. 生産加工量・販売量

図3. 生産加工量・販売量DIの推移（全体）

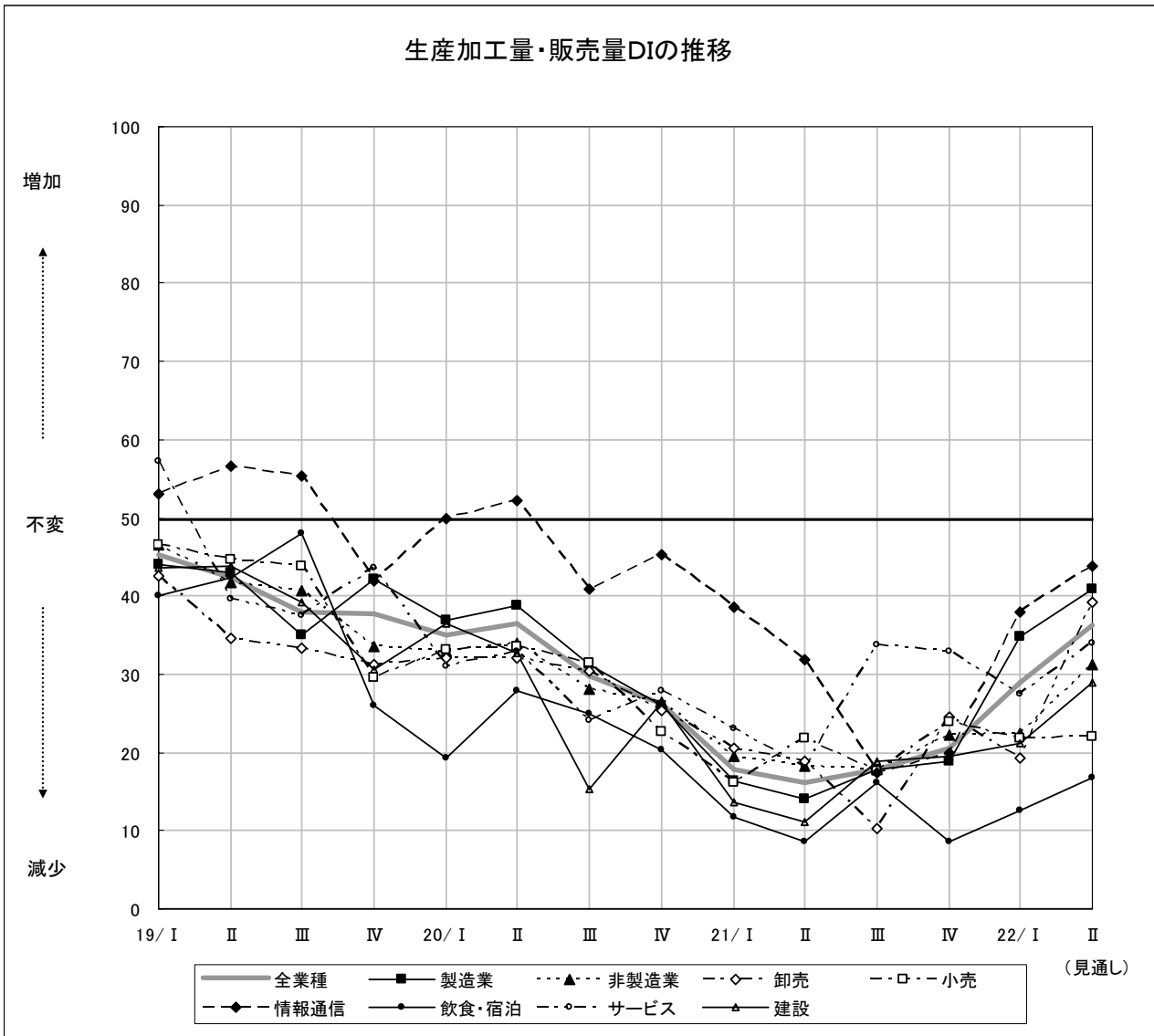


図4. 生産加工量・販売量DIの推移（製造業）

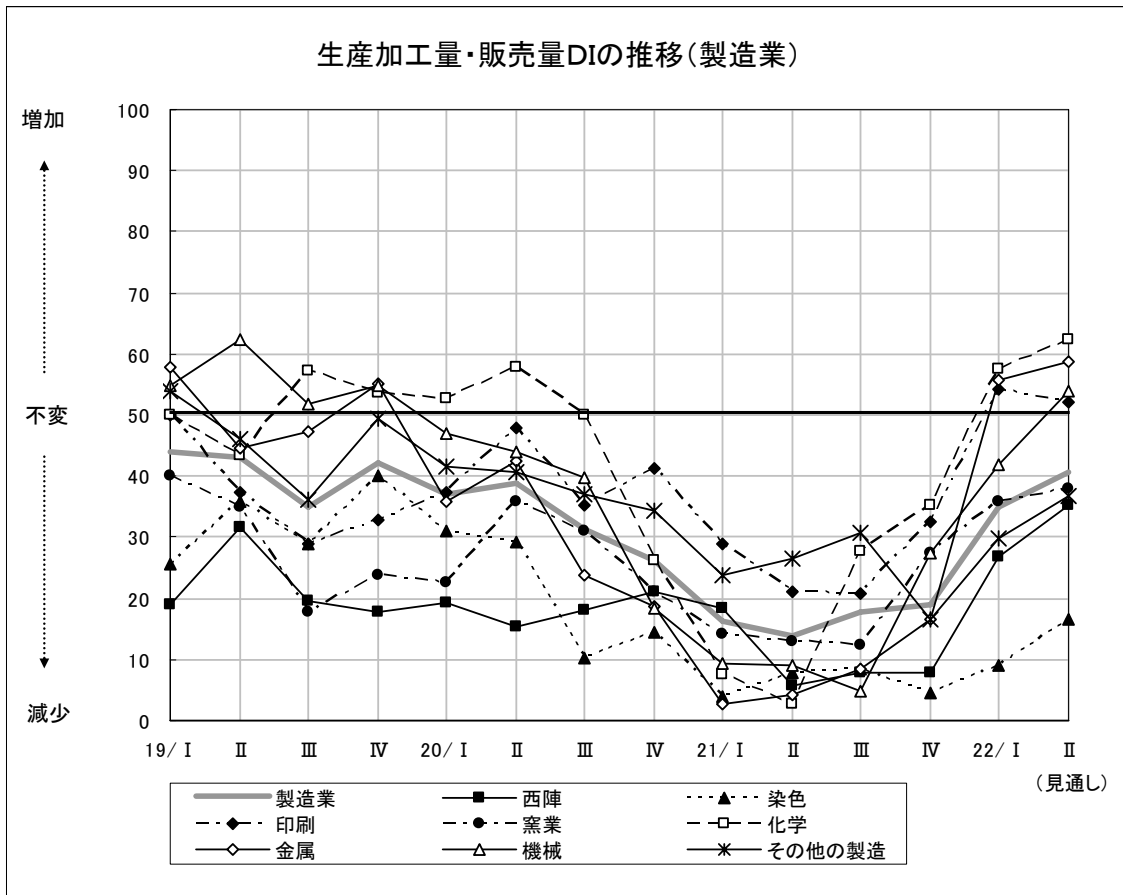


表2. 生産加工量・販売量DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	20.6	28.9	8.3	36.2	7.3
製造業	18.9	34.8	15.9	40.8	6.0
西陣	7.7	26.8	19.1	35.2	8.4
染色	4.4	9.1	4.7	16.7	7.6
印刷	32.5	54.3	21.8	52.2	▼ 2.1
窯業	27.5	35.7	8.2	38.1	2.4
化学	35.3	57.5	22.2	62.5	5.0
金属	16.7	55.6	38.9	58.8	3.2
機械	27.4	42.0	14.6	54.0	12.0
その他の製造	16.7	29.7	13.0	36.7	7.0
非製造業	22.2	22.5	0.3	31.2	8.7
卸売	24.6	19.2	▼ 5.4	39.1	19.9
小売	24.0	21.7	▼ 2.3	22.1	0.4
情報通信	20.0	38.0	18.0	43.8	5.8
飲食・宿泊	8.6	12.5	3.9	16.7	4.2
サービス	32.9	27.4	▼ 5.5	33.9	6.5
建設	19.4	21.2	1.8	29.0	7.8
観光関連	13.1	17.4	4.3	27.2	9.8

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

3. 経常利益

図5. 経常利益DIの推移 (全体)

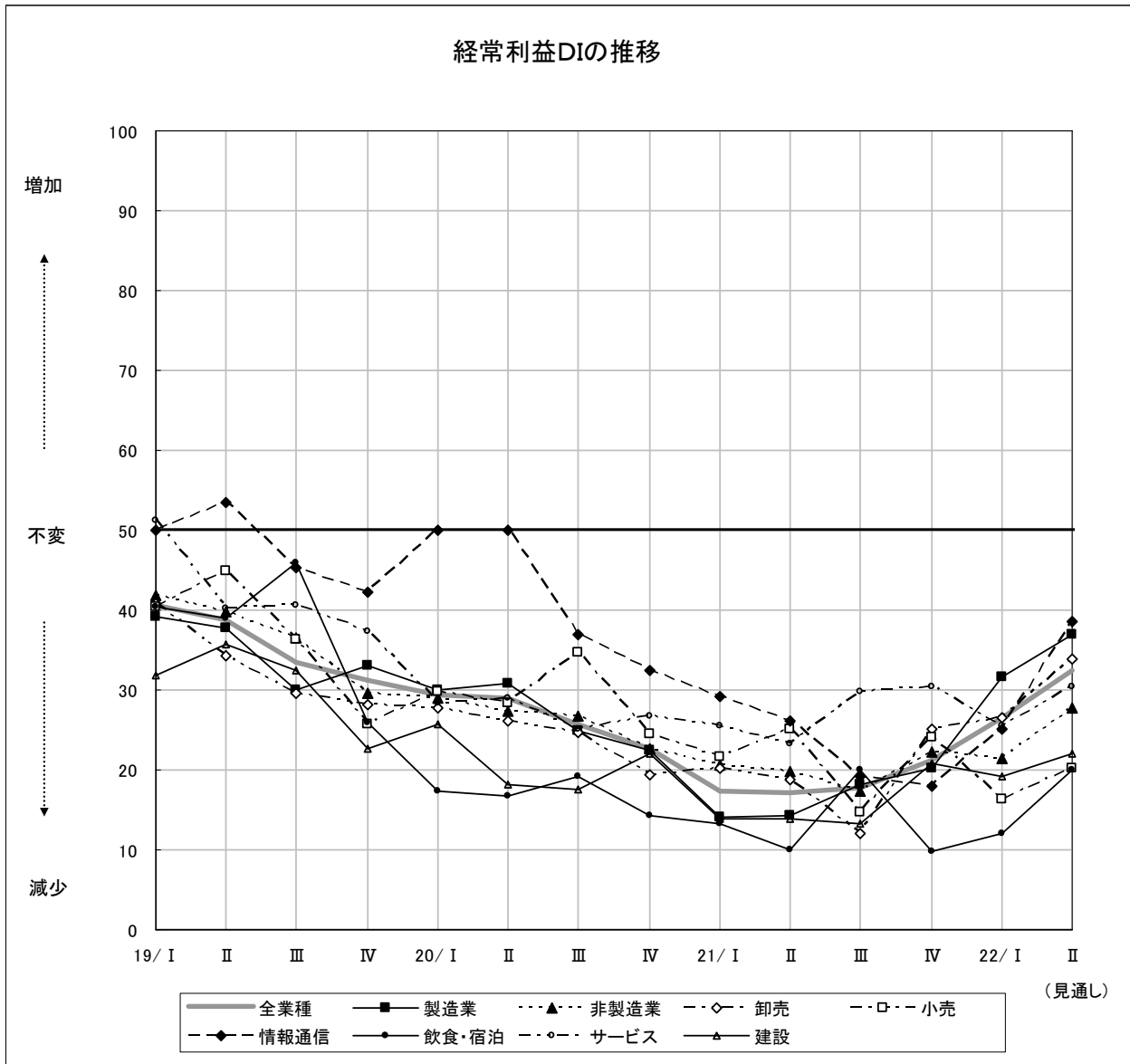


図6. 経常利益DIの推移（製造業）

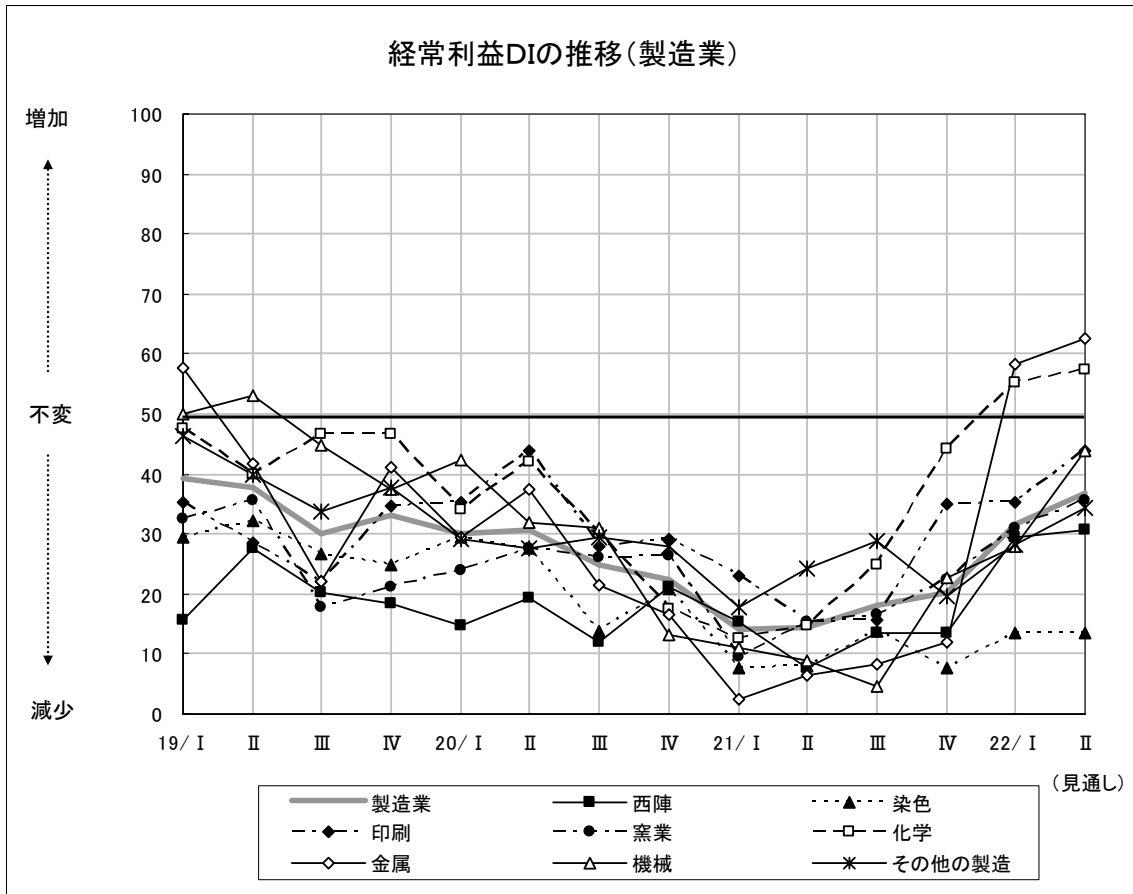


表3. 経常利益DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	21.3	26.5	5.2	32.4	5.9
製造業	20.3	31.6	11.3	36.9	5.3
西陣	13.5	29.6	16.1	30.8	1.2
染色	7.6	13.6	6.0	13.6	0.0
印刷	35.0	35.4	0.4	43.8	8.4
窯業	22.5	31.0	8.5	35.7	4.7
化学	44.1	55.3	11.2	57.5	2.2
金属	11.9	58.3	46.4	62.5	4.2
機械	22.6	28.0	5.4	44.0	16.0
その他の製造	19.7	28.1	8.4	34.4	6.3
非製造業	22.3	21.5	▼ 0.8	27.8	6.3
卸売	25.0	26.5	1.5	33.8	7.3
小売	24.0	16.4	▼ 7.6	20.2	3.8
情報通信	18.0	25.0	7.0	38.5	13.5
飲食・宿泊	9.7	12.0	2.3	20.0	8.0
サービス	30.5	25.6	▼ 4.9	30.5	4.9
建設	20.8	19.1	▼ 1.7	22.1	3.0
観光関連	11.6	13.5	1.9	26.0	12.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

4. 製品・加工単価, 販売単価

図7. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (全体)

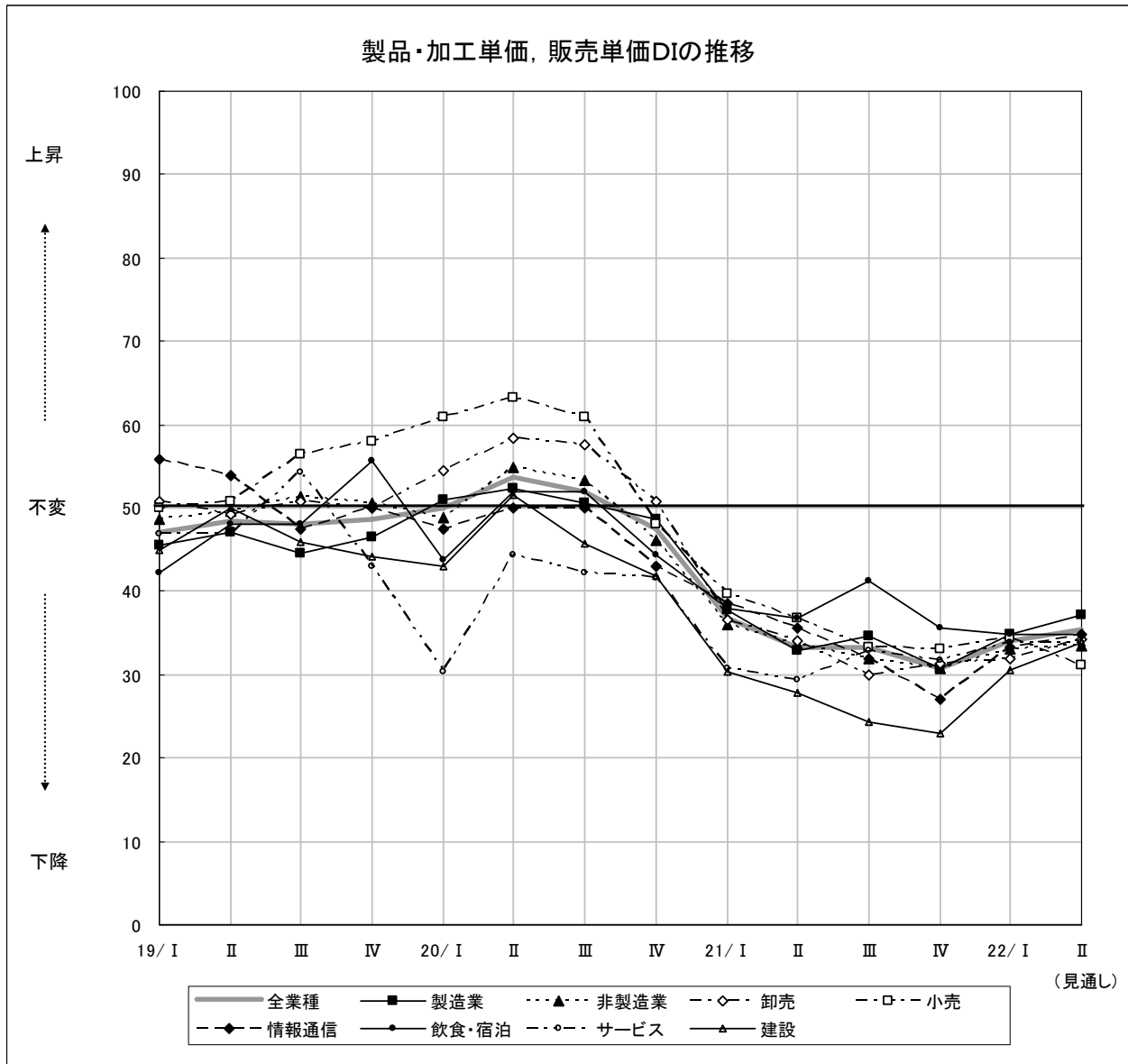


図8. 製品・加工単価, 販売単価DIの推移 (製造業)

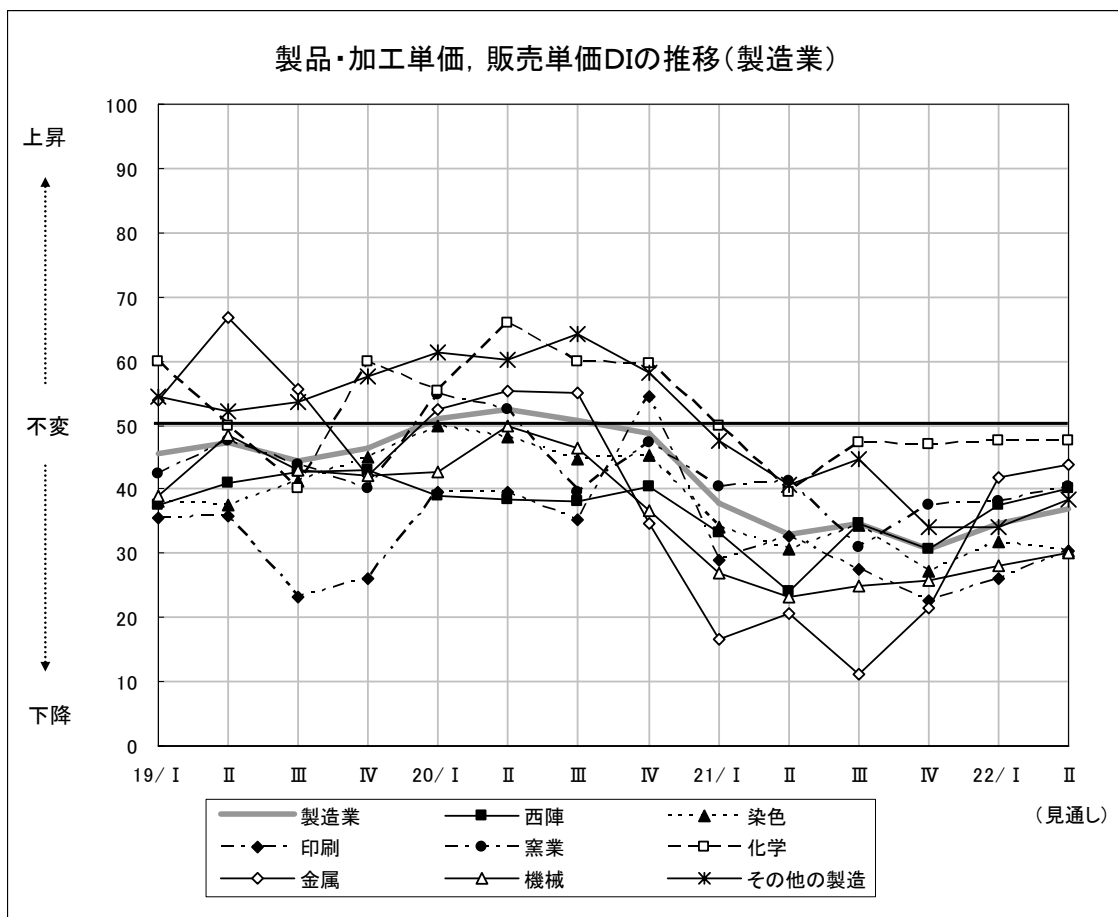


表4. 製品・加工単価, 販売単価DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	30.8	34.0	3.2	35.4	1.4
製造業	30.8	34.8	4.0	37.1	2.3
西陣	30.8	37.5	6.7	40.0	2.5
染色	27.3	31.8	4.5	30.3	▼ 1.5
印刷	22.5	26.1	3.6	30.4	4.3
窯業	37.5	38.1	0.6	40.5	2.4
化学	47.1	47.5	0.4	47.5	0.0
金属	21.4	41.7	20.3	43.8	2.1
機械	25.8	28.0	2.2	30.0	2.0
その他の製造	34.1	34.0	▼ 0.1	38.3	4.3
非製造業	30.8	33.1	2.3	33.5	0.4
卸売	31.3	32.0	0.7	34.2	2.2
小売	33.0	34.5	1.5	31.1	▼ 3.4
情報通信	27.1	33.3	6.2	34.8	1.5
飲食・宿泊	35.7	34.8	▼ 0.9	34.8	0.0
サービス	31.8	33.9	2.1	33.9	0.0
建設	22.9	30.6	7.7	33.9	3.3
観光関連	40.5	37.5	▼ 3.0	38.9	1.4

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

5. 仕入単価

図9. 仕入単価DIの推移（全体）

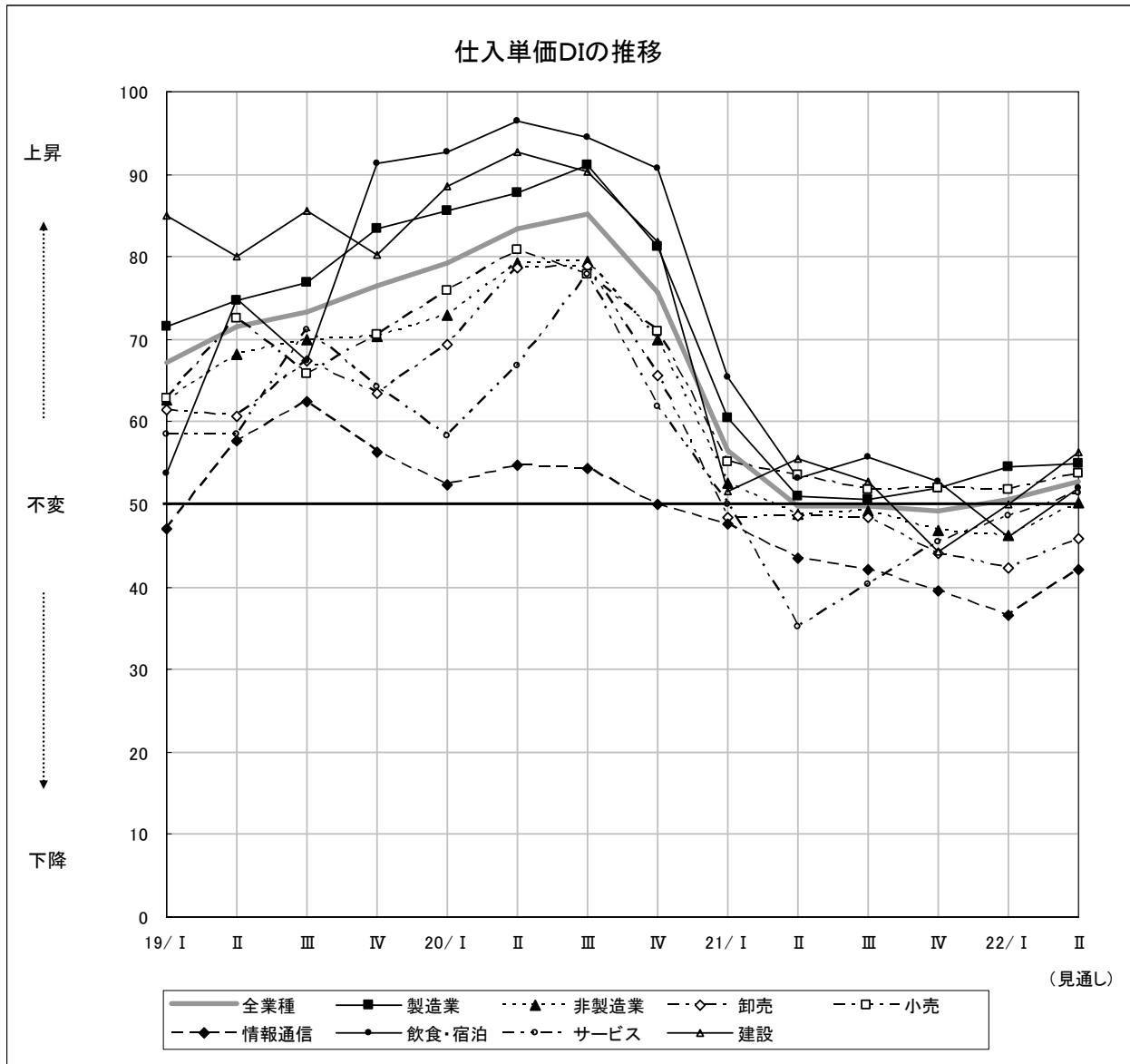


図10. 仕入単価DIの推移（製造業）

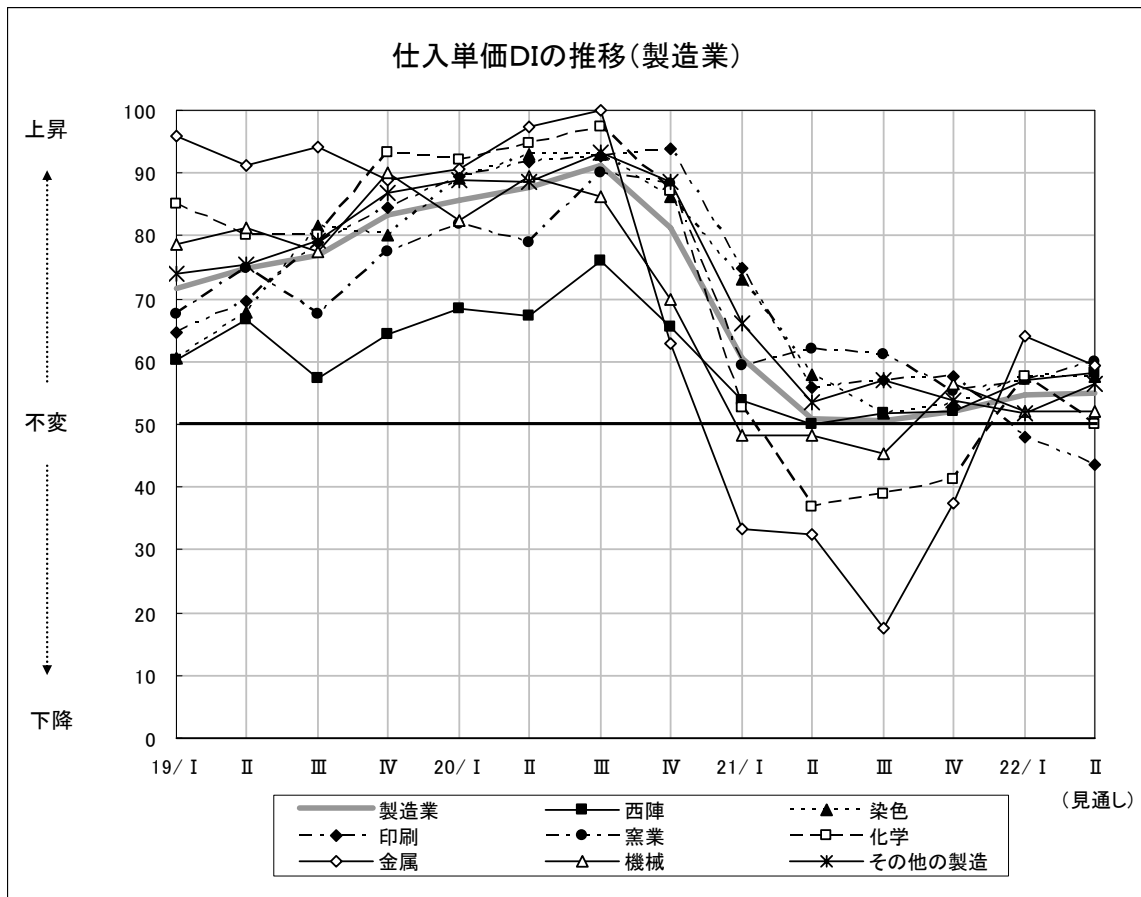


表5. 仕入単価DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	49.3	50.5	1.2	52.7	2.2
製造業	52.0	54.6	2.6	55.0	0.4
西陣	52.0	57.1	5.1	58.3	1.2
染色	53.1	57.6	4.5	57.6	0.0
印刷	57.5	47.9	▼ 9.6	43.5	▼ 4.4
窯業	55.3	57.1	1.8	60.0	2.9
化学	41.2	57.5	16.3	50.0	▼ 7.5
金属	37.5	63.9	26.4	59.4	▼ 4.5
機械	56.5	52.0	▼ 4.5	52.0	0.0
その他の製造	53.8	51.9	▼ 1.9	56.3	4.4
非製造業	46.8	46.3	▼ 0.5	50.2	3.9
卸売	44.1	42.3	▼ 1.8	45.9	3.6
小売	51.9	51.8	▼ 0.1	53.8	2.0
情報通信	39.6	36.5	▼ 3.1	42.0	5.5
飲食・宿泊	52.8	46.0	▼ 6.8	52.0	6.0
サービス	45.5	48.6	3.1	51.4	2.8
建設	44.3	50.0	5.7	56.3	6.3
観光関連	65.1	54.3	▼ 10.8	56.4	2.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

6. 製品・商品在庫量

図 11. 製品・商品在庫量DI の推移 (全体)

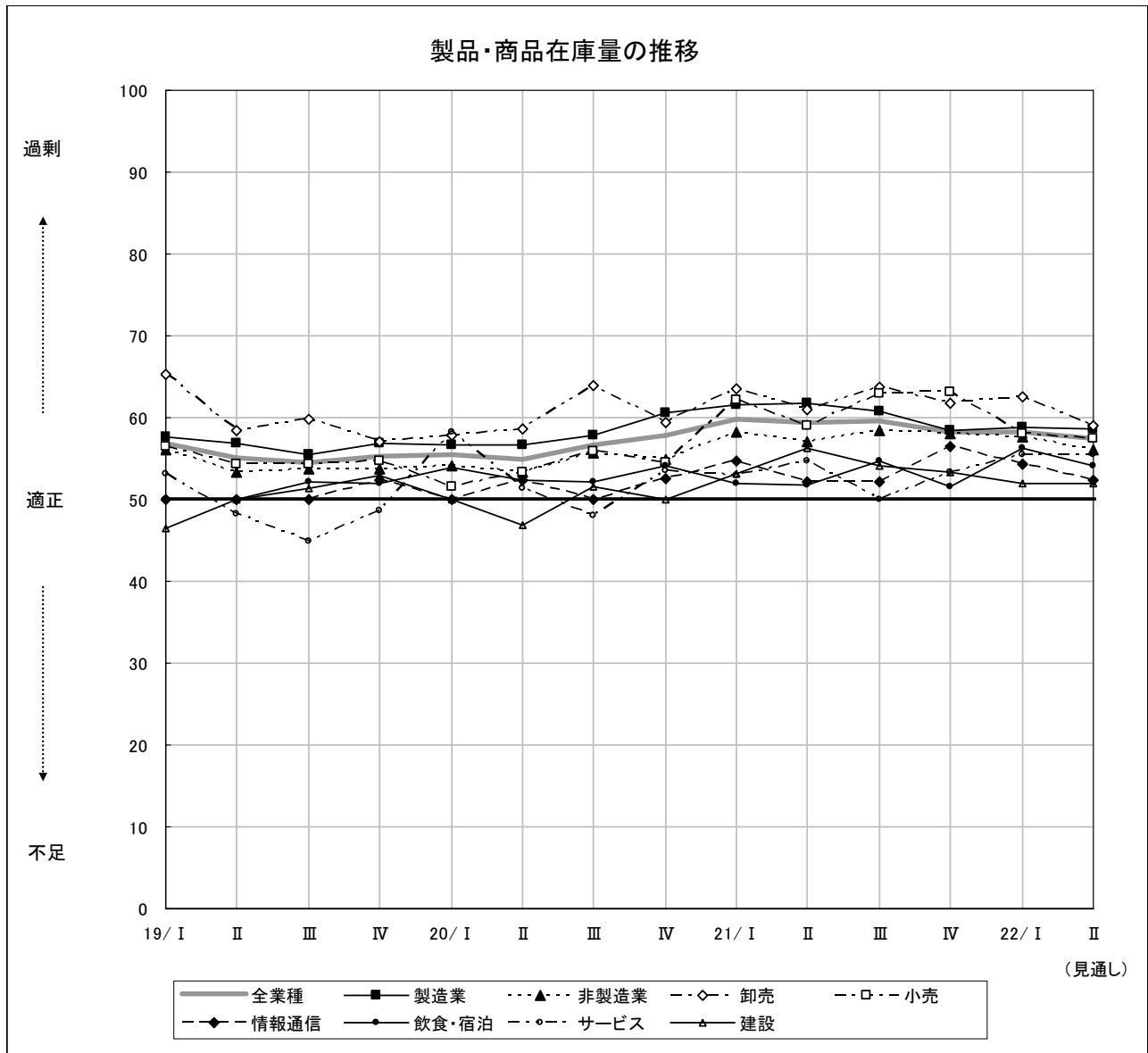


図12. 製品・商品在庫量の推移（製造業）

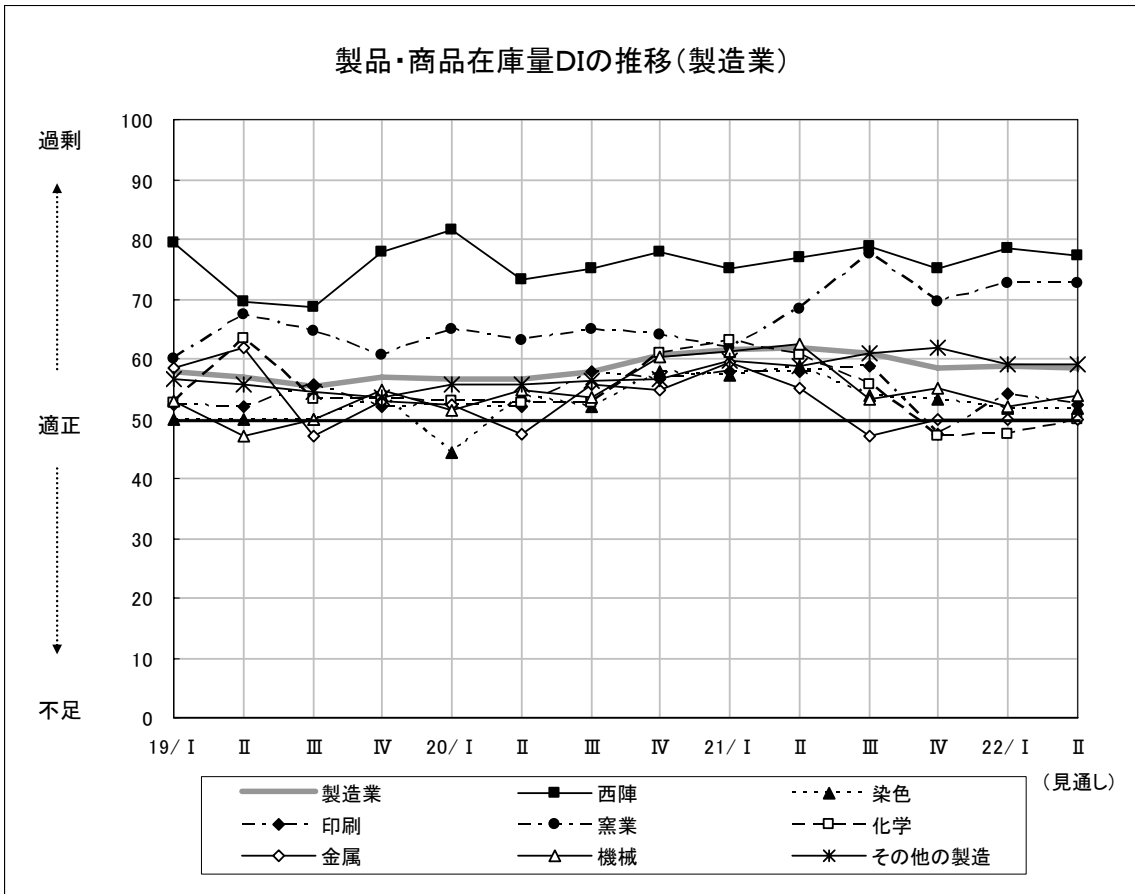


表6. 製品・商品在庫量 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	58.3	58.3	0.0	57.4	▼ 0.9
製造業	58.5	58.8	0.3	58.6	▼ 0.2
西陣	75.0	78.6	3.6	77.1	▼ 1.5
染色	53.3	51.7	▼ 1.6	51.7	0.0
印刷	47.4	54.3	6.9	52.2	▼ 2.1
窯業	69.4	72.5	3.1	72.5	0.0
化学	47.1	47.5	0.4	50.0	2.5
金属	50.0	50.0	0.0	50.0	0.0
機械	55.0	52.0	▼ 3.0	54.0	2.0
その他の製造	61.7	59.2	▼ 2.5	59.2	0.0
非製造業	58.1	57.7	▼ 0.4	56.1	▼ 1.6
卸売	61.8	62.5	0.7	59.0	▼ 3.5
小売	63.2	58.0	▼ 5.2	57.5	▼ 0.5
情報通信	56.5	54.3	▼ 2.2	52.3	▼ 2.0
飲食・宿泊	51.6	56.3	4.7	54.2	▼ 2.1
サービス	53.4	55.4	2.0	55.4	0.0
建設	53.4	51.9	▼ 1.5	51.9	0.0
観光関連	52.4	60.0	7.6	60.0	0.0

7. 雇用人員

図13. 雇用人員DIの推移 (全体)

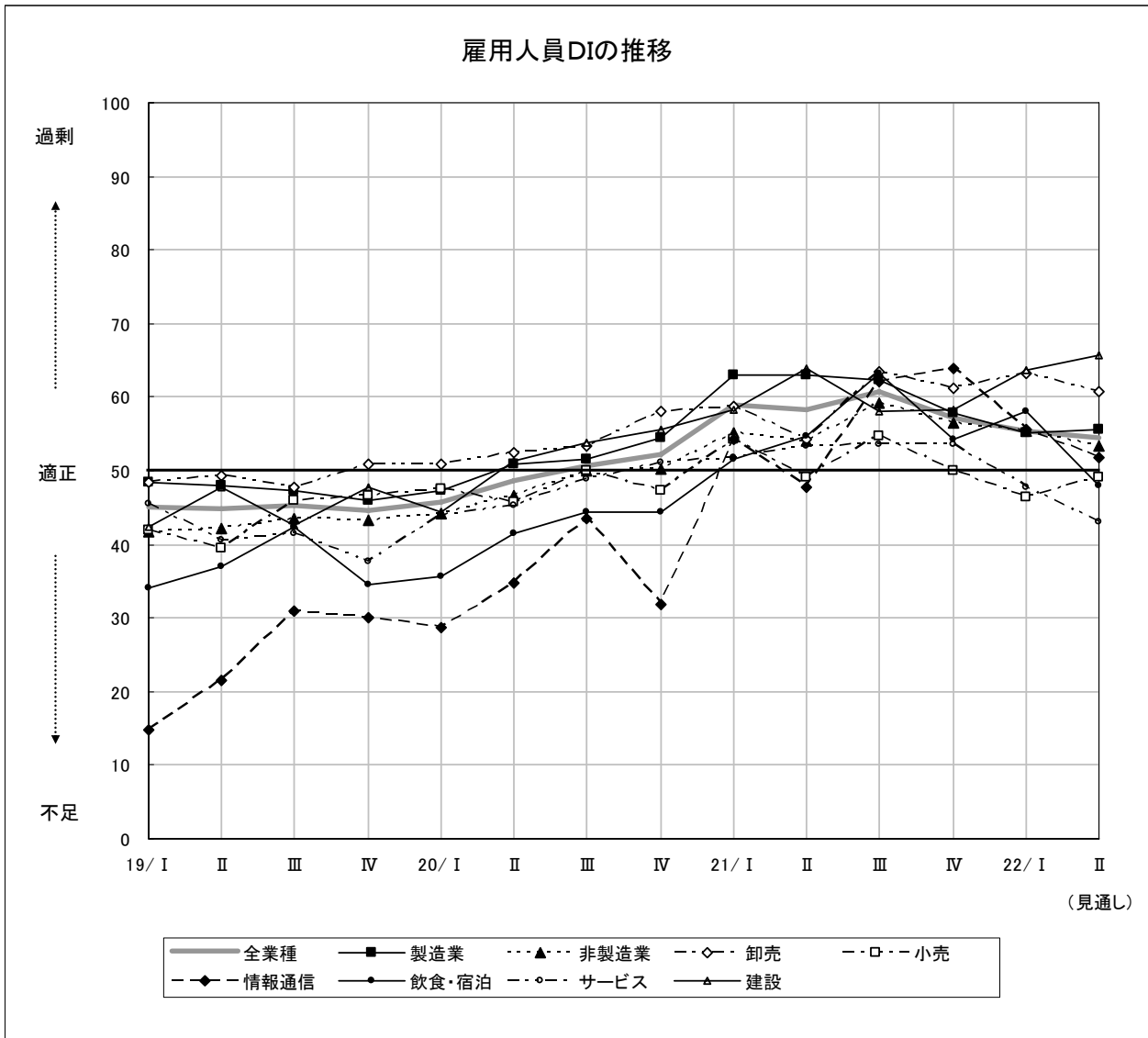


図14. 雇用人員DIの推移（製造業）

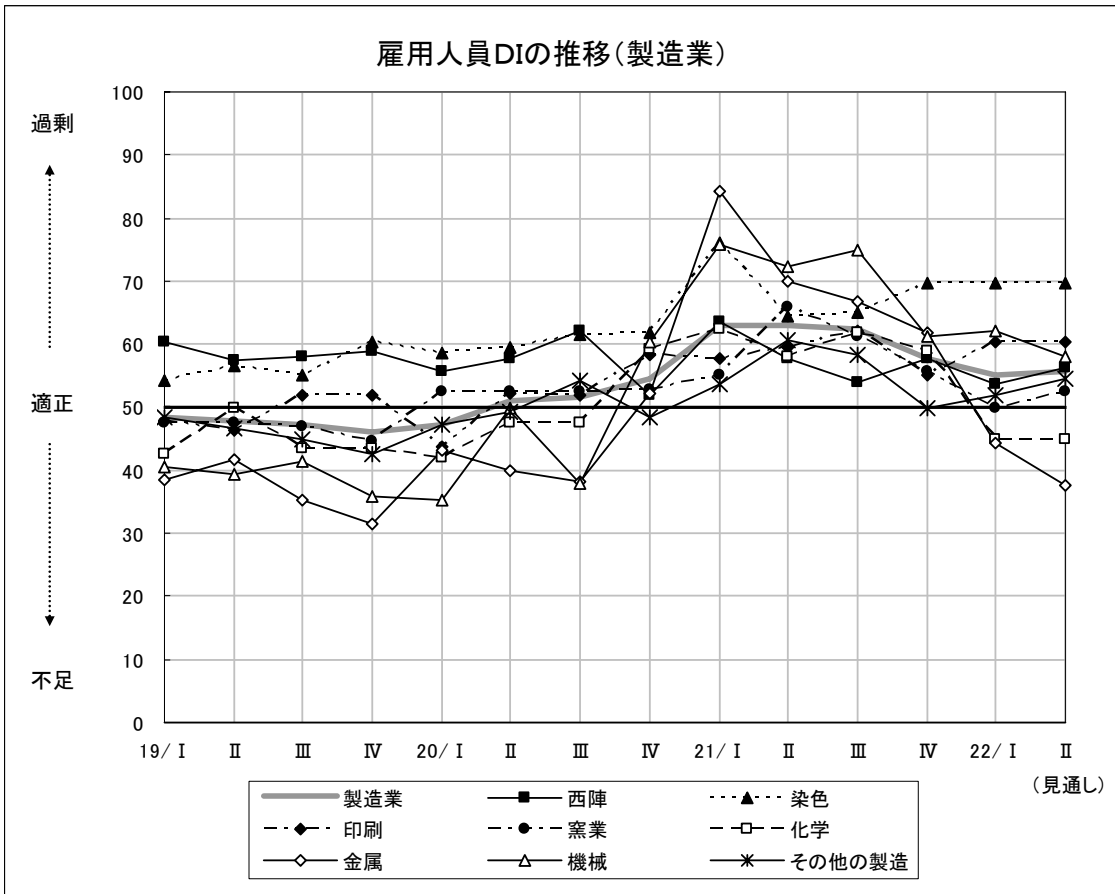


表7. 雇用人員DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	57.1	55.3	▼ 1.8	54.5	▼ 0.8
製造業	57.8	55.1	▼ 2.7	55.6	0.5
西陣	57.7	53.6	▼ 4.1	56.3	2.7
染色	69.7	69.7	0.0	69.7	0.0
印刷	55.0	60.4	5.4	60.4	0.0
窯業	55.6	50.0	▼ 5.6	52.6	2.6
化学	58.8	45.0	▼ 13.8	45.0	0.0
金属	61.9	44.4	▼ 17.5	37.5	▼ 6.9
機械	61.3	62.0	0.7	58.0	▼ 4.0
その他の製造	50.0	51.9	1.9	54.5	2.6
非製造業	56.6	55.4	▼ 1.2	53.3	▼ 2.1
卸売	61.2	63.3	2.1	60.7	▼ 2.6
小売	50.0	46.4	▼ 3.6	49.0	2.6
情報通信	64.0	55.6	▼ 8.4	51.9	▼ 3.7
飲食・宿泊	54.3	58.0	3.7	48.0	▼ 10.0
サービス	53.5	47.7	▼ 5.8	43.0	▼ 4.7
建設	58.3	63.6	5.3	65.6	2.0
観光関連	53.5	59.8	6.3	57.6	▼ 2.2

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

8. 資金繰り

図15. 資金繰りDIの推移 (全体)

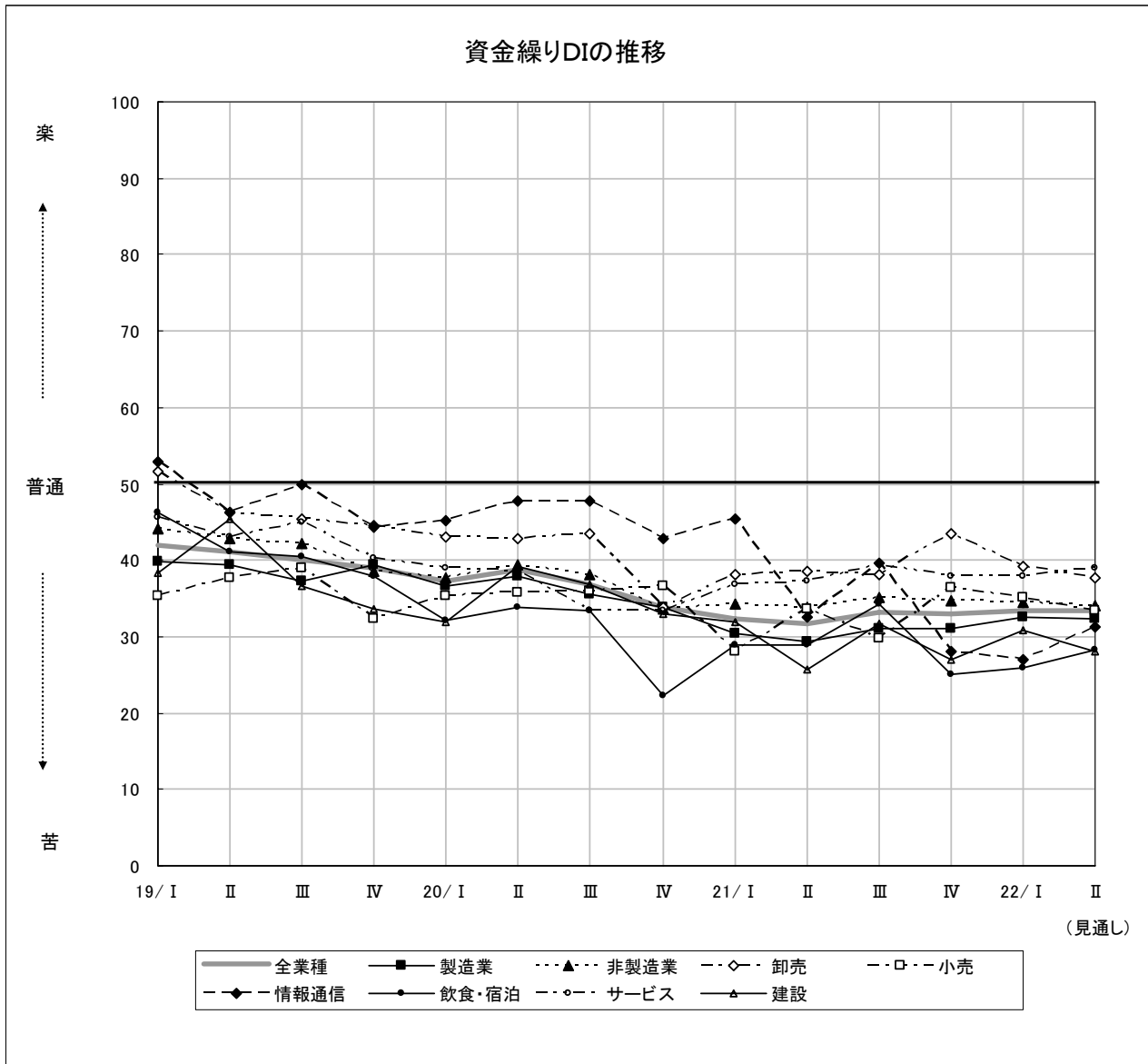


図16. 資金繰りDIの推移（製造業）

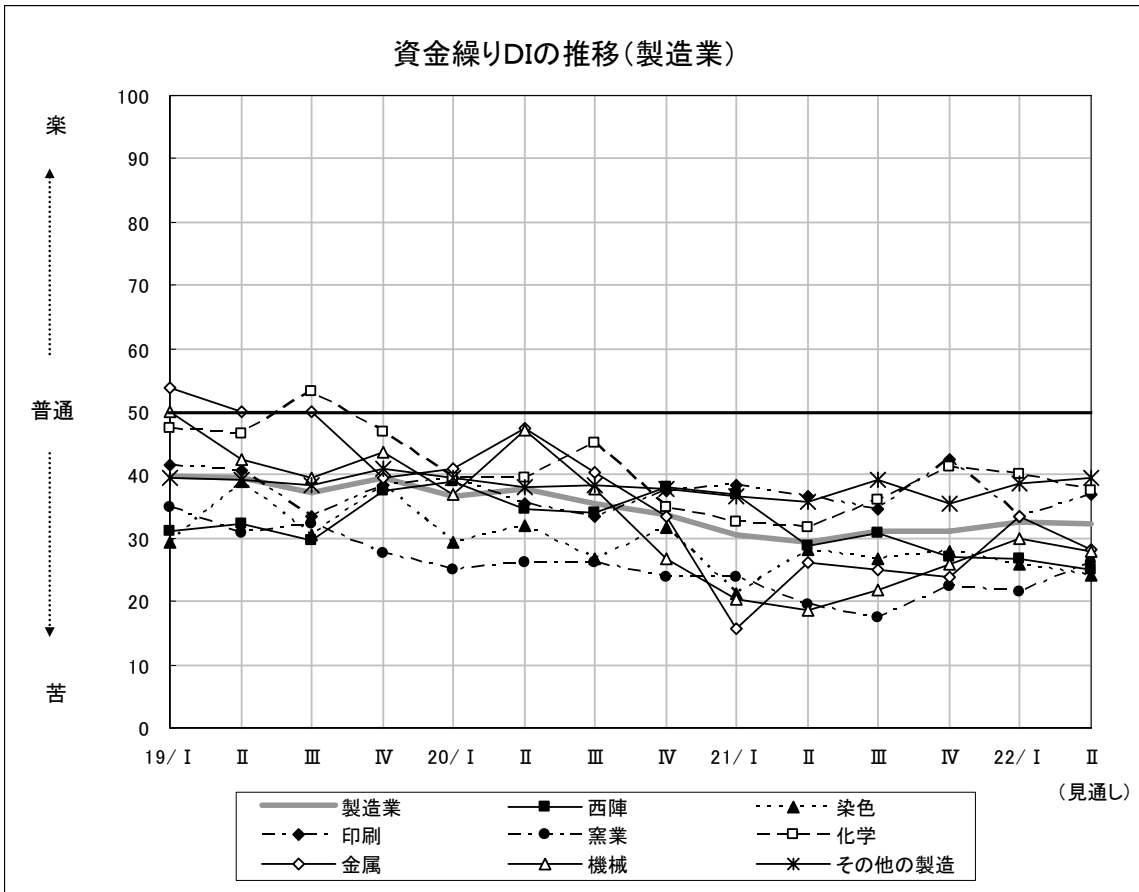


表8. 資金繰りDI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	33.0	33.5	0.5	33.3	▼ 0.2
製造業	31.1	32.5	1.4	32.4	▼ 0.1
西陣	26.9	26.8	▼ 0.1	25.0	▼ 1.8
染色	27.9	25.8	▼ 2.1	24.2	▼ 1.6
印刷	42.5	33.3	▼ 9.2	37.0	3.7
窯業	22.5	21.4	▼ 1.1	26.2	4.8
化学	41.2	40.0	▼ 1.2	37.5	▼ 2.5
金属	23.8	33.3	9.5	28.1	▼ 5.2
機械	25.8	30.0	4.2	28.0	▼ 2.0
その他の製造	35.6	38.8	3.2	39.4	0.6
非製造業	34.7	34.4	▼ 0.3	34.1	▼ 0.3
卸売	43.4	39.2	▼ 4.2	37.7	▼ 1.5
小売	36.3	35.1	▼ 1.2	33.3	▼ 1.8
情報通信	28.0	26.9	▼ 1.1	31.3	4.4
飲食・宿泊	25.0	26.0	1.0	28.3	2.3
サービス	37.8	38.0	0.2	38.9	0.9
建設	27.0	30.9	3.9	28.1	▼ 2.8
観光関連	31.4	33.3	1.9	36.5	3.2

9. 同業他社との競争

図17. 同業他社との競争DIの推移 (全体)

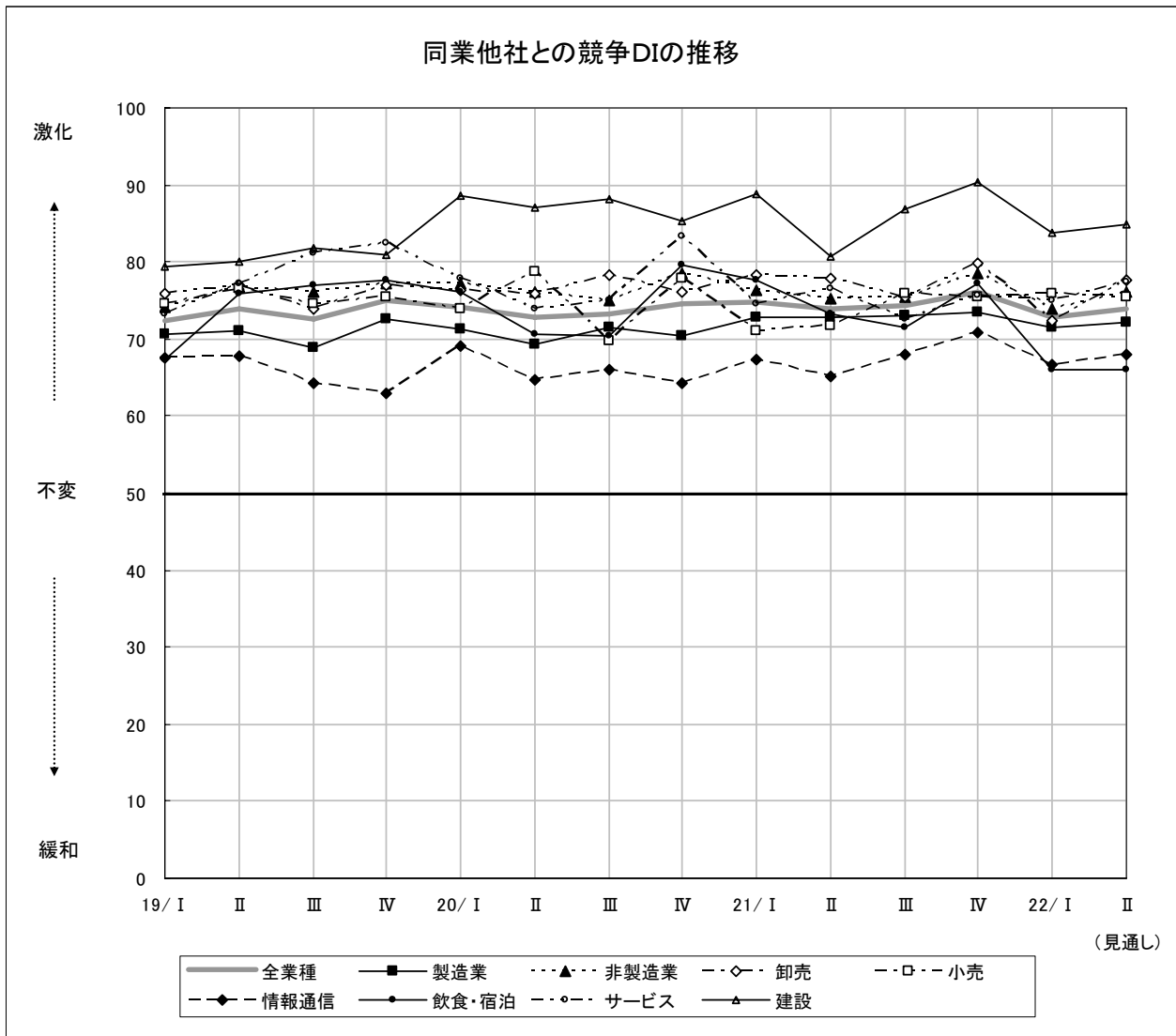


図18. 同業他社との競争DIの推移（製造業）

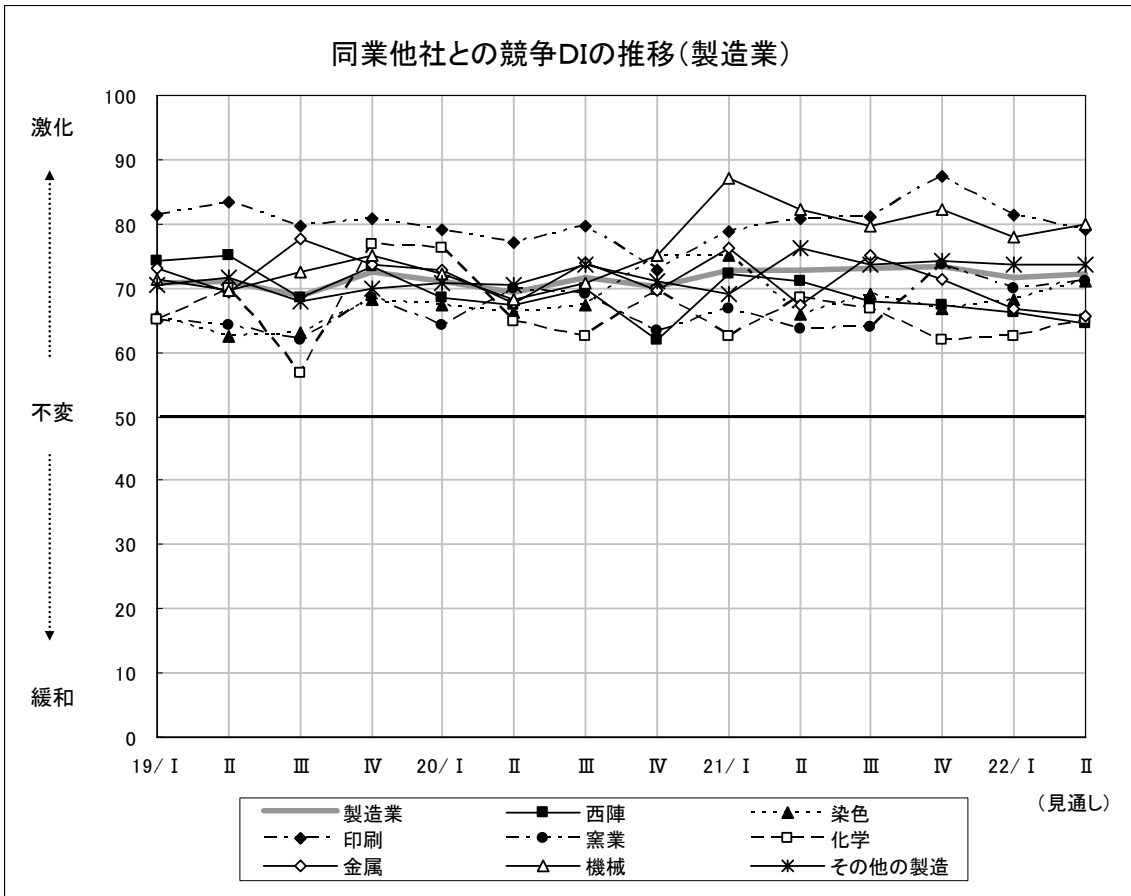


表9. 同業他社との競争DI 実績値（前期／今期／来期見通し）

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
全業種	76.1	72.7	▼ 3.4	74.0	1.3
製造業	73.4	71.5	▼ 1.9	72.2	0.7
西陣	67.3	66.1	▼ 1.2	64.6	▼ 1.5
染色	66.7	68.2	▲ 1.5	71.2	3.0
印刷	87.5	81.3	▼ 6.2	79.2	▼ 2.1
窯業	73.7	70.0	▼ 3.7	71.1	1.1
化学	61.8	62.5	▲ 0.7	65.0	2.5
金属	71.4	66.7	▼ 4.7	65.6	▼ 1.1
機械	82.3	78.0	▼ 4.3	80.0	2.0
その他の製造	74.2	73.7	▼ 0.5	73.7	0.0
非製造業	78.5	73.9	▼ 4.6	76.0	2.1
卸売	79.9	72.3	▼ 7.6	77.6	5.3
小売	75.5	75.9	▲ 0.4	75.5	▼ 0.4
情報通信	70.8	66.7	▼ 4.1	68.0	1.3
飲食・宿泊	77.1	66.0	▼ 11.1	65.9	▼ 0.1
サービス	75.6	75.0	▼ 0.6	77.5	2.5
建設	90.3	83.8	▼ 6.5	84.8	1.0
観光関連	72.6	69.6	▼ 3.0	71.1	1.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

10. 受注残

図19. 受注残DIの推移

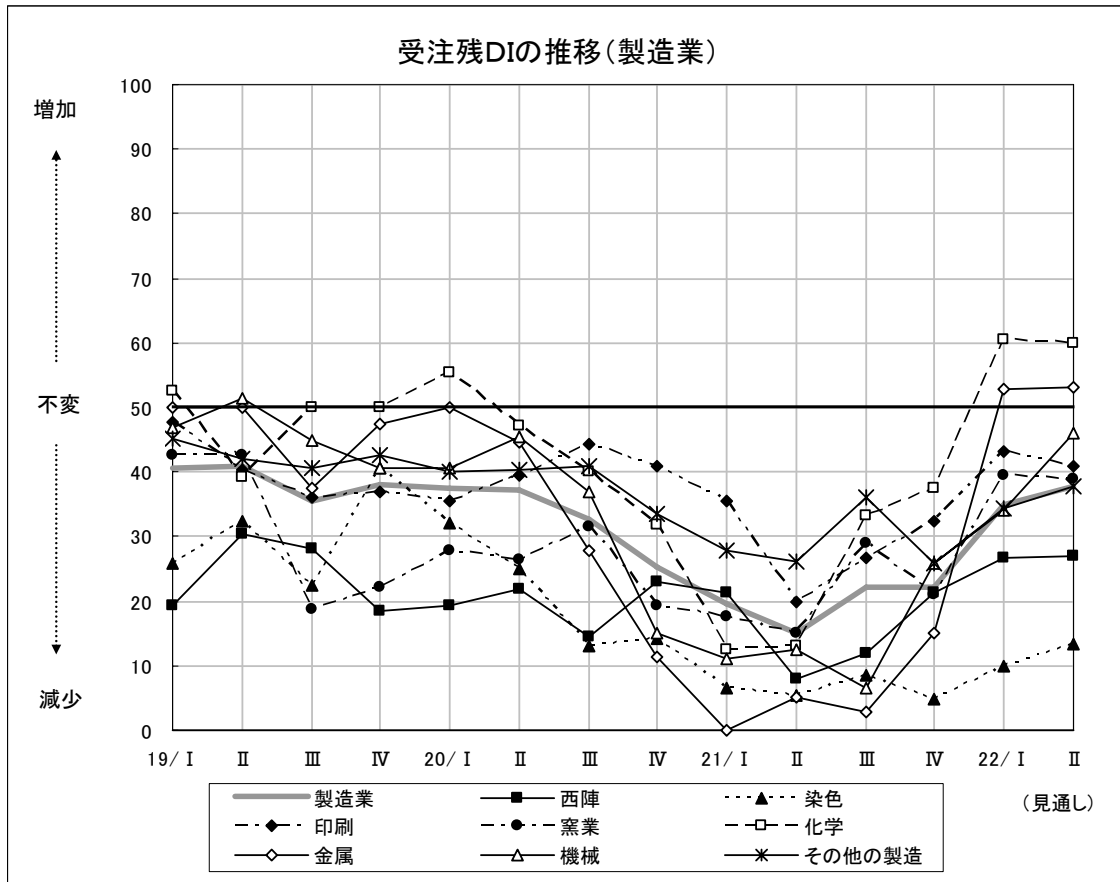


表10. 受注残DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	22.2	35.0	12.8	37.7	2.7
西陣	21.2	26.8	5.6	27.1	0.3
染色	4.7	10.0	5.3	13.3	3.3
印刷	32.4	43.2	10.8	40.9	▼ 2.3
窯業	21.1	39.5	18.4	38.9	▼ 0.6
化学	37.5	60.5	23.0	60.0	▼ 0.5
金属	15.0	52.9	37.9	53.1	0.2
機械	25.8	34.0	8.2	46.0	12.0
その他の製造	25.8	34.4	8.6	37.7	3.3
観光関連	40.9	28.9	▼ 12.0	31.0	2.1

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

1.1. 生産設備

図 20. 生産設備 DI の推移

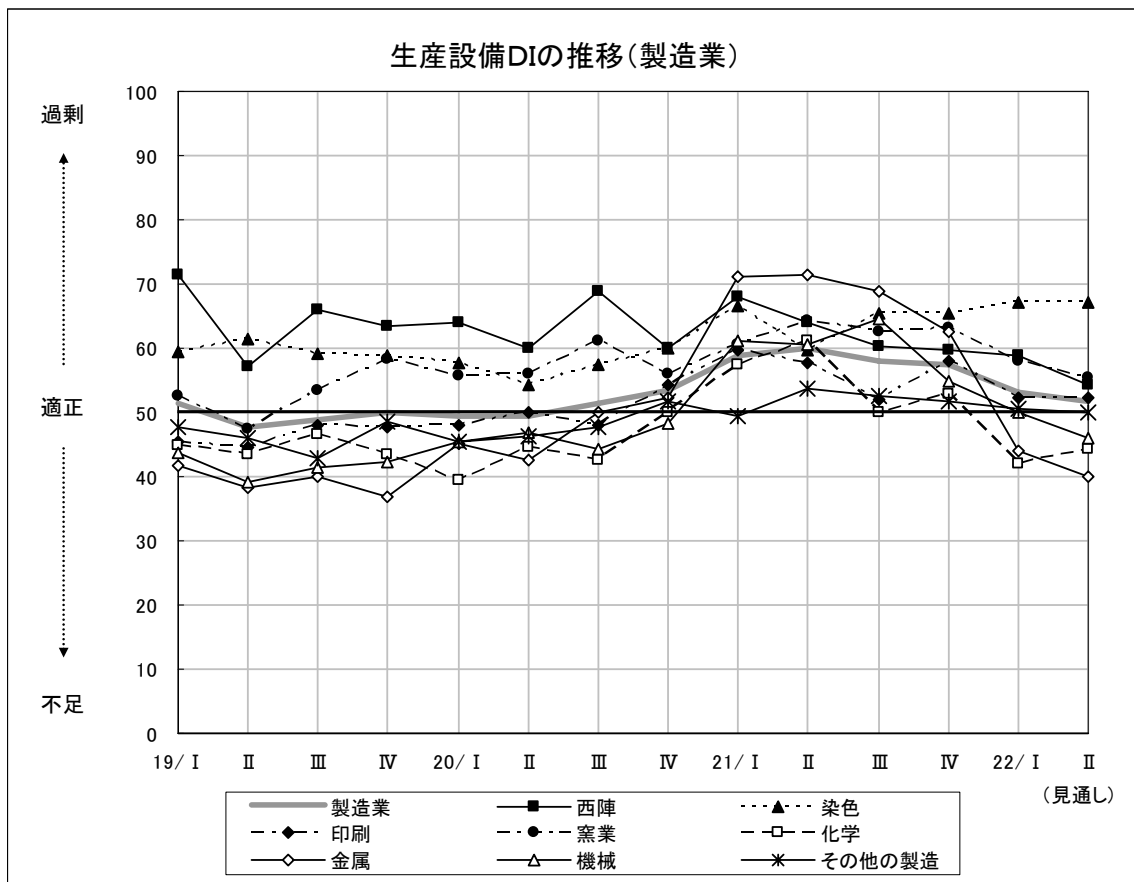


表 11. 生産設備 DI 実績値 (前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	57.4	53.2	▼ 4.2	51.8	▼ 1.4
西陣	59.6	58.9	▼ 0.7	54.3	▼ 4.6
染色	65.5	67.2	▲ 1.7	67.2	0.0
印刷	57.9	52.2	▼ 5.7	52.3	0.1
窯業	63.2	57.9	▼ 5.3	55.3	▼ 2.6
化学	52.9	42.1	▼ 10.8	44.4	2.3
金属	62.5	44.1	▼ 18.4	40.0	▼ 4.1
機械	55.0	50.0	▼ 5.0	46.0	▼ 4.0
その他の製造	51.6	50.7	▼ 0.9	50.0	▼ 0.7
観光関連	50.0	50.0	0.0	52.5	2.5

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

12. 設備投資

図21. 設備投資DIの推移

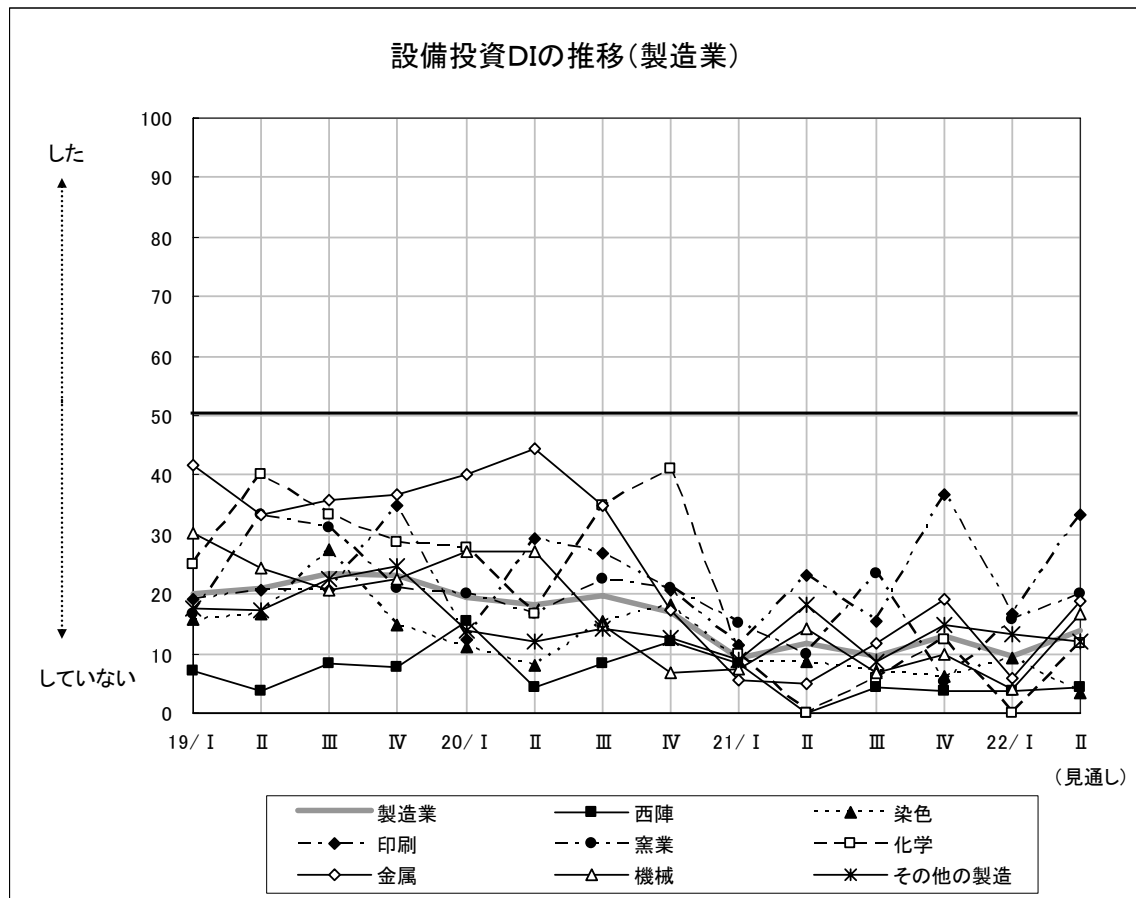


表12. 設備投資DI 実績値(前期/今期/来期見通し)

	前期実績	今期実績		来期見通し	
			前期比		今期比
製造業	12.9	9.6	▼ 3.3	14.0	4.4
西陣	3.8	3.6	▼ 0.2	4.3	0.7
染色	6.3	9.4	3.1	3.3	▼ 6.1
印刷	36.8	16.7	▼ 20.1	33.3	16.6
窯業	5.3	15.8	10.5	20.0	4.2
化学	12.5	0.0	▼ 12.5	11.8	11.8
金属	19.0	5.9	▼ 13.1	18.8	12.9
機械	10.0	4.0	▼ 6.0	16.7	12.7
その他の製造	14.8	13.2	▼ 1.6	12.0	▼ 1.2
観光関連	18.2	11.1	▼ 7.1	15.0	3.9

※ 網掛けは、10ポイント以上の変動を示す。

(2) 当面の経営戦略について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答；数上位6項目）のみの表示としている。

図 22. 当面の経営戦略・回答の推移

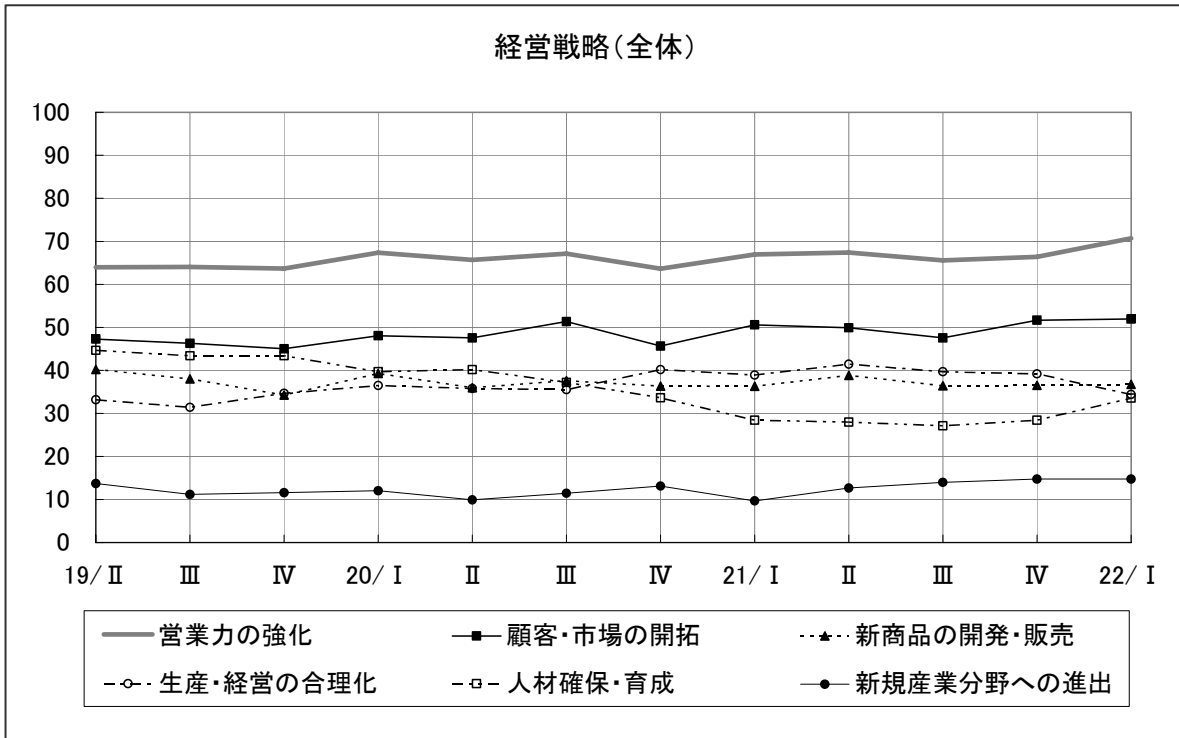


図 23. 当面の経営戦略・製造業主要回答

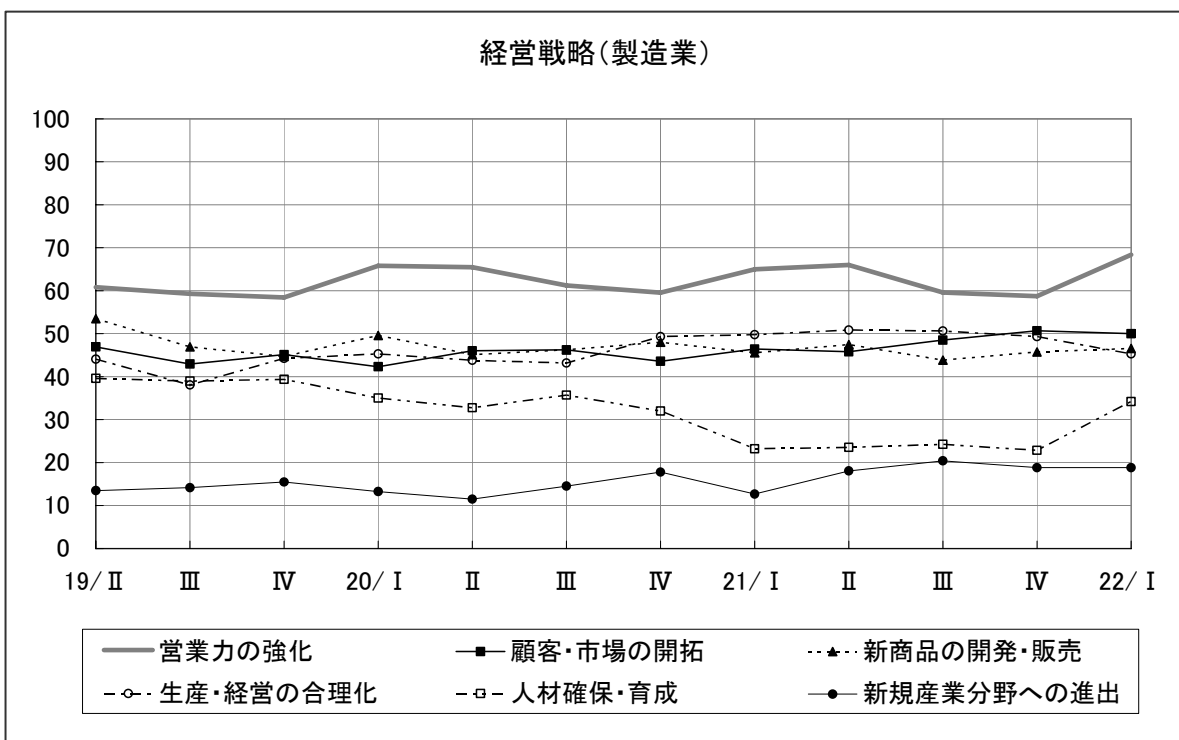


図24. 当面の経営戦略・西陣

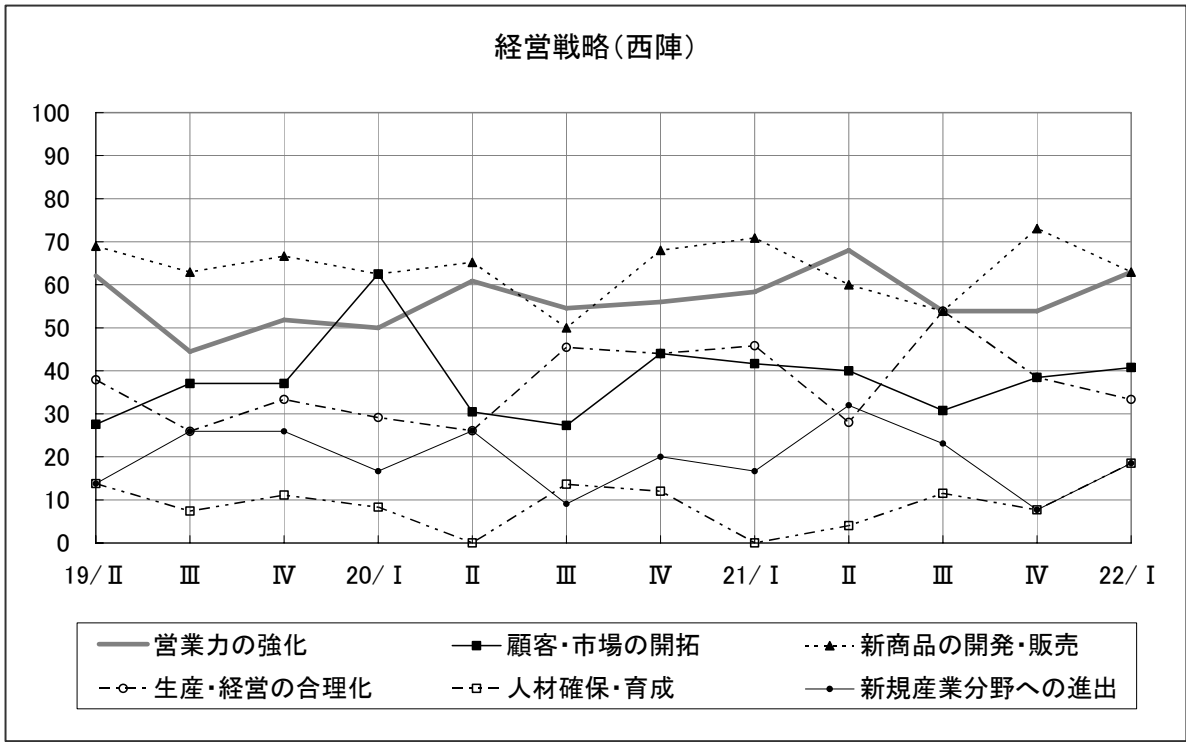


図25. 当面の経営戦略・染色

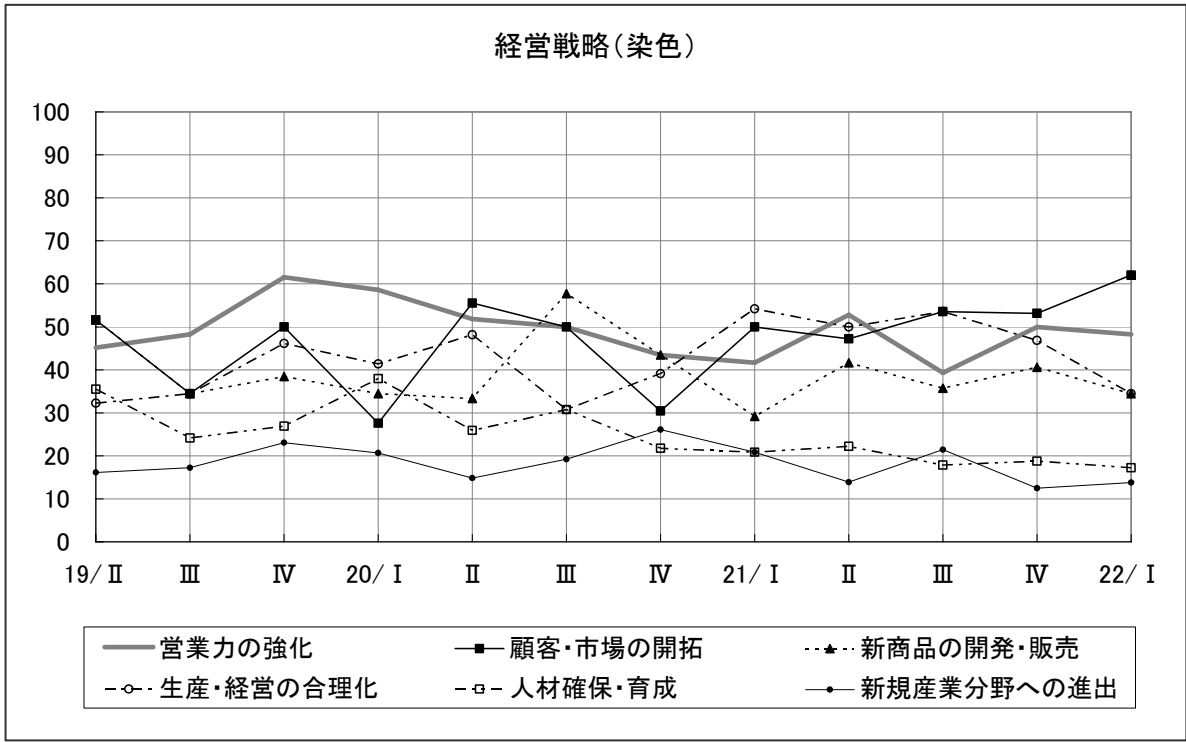


図26. 当面の経営戦略・印刷

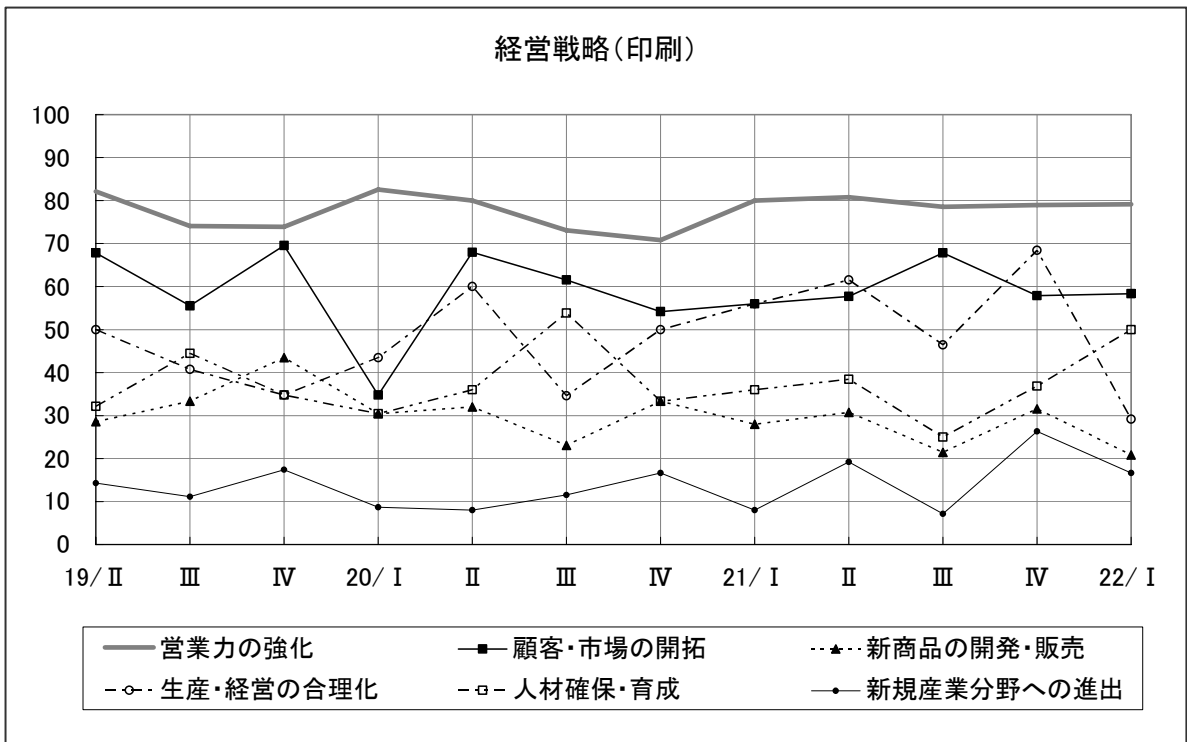


図27. 当面の経営戦略・窯業

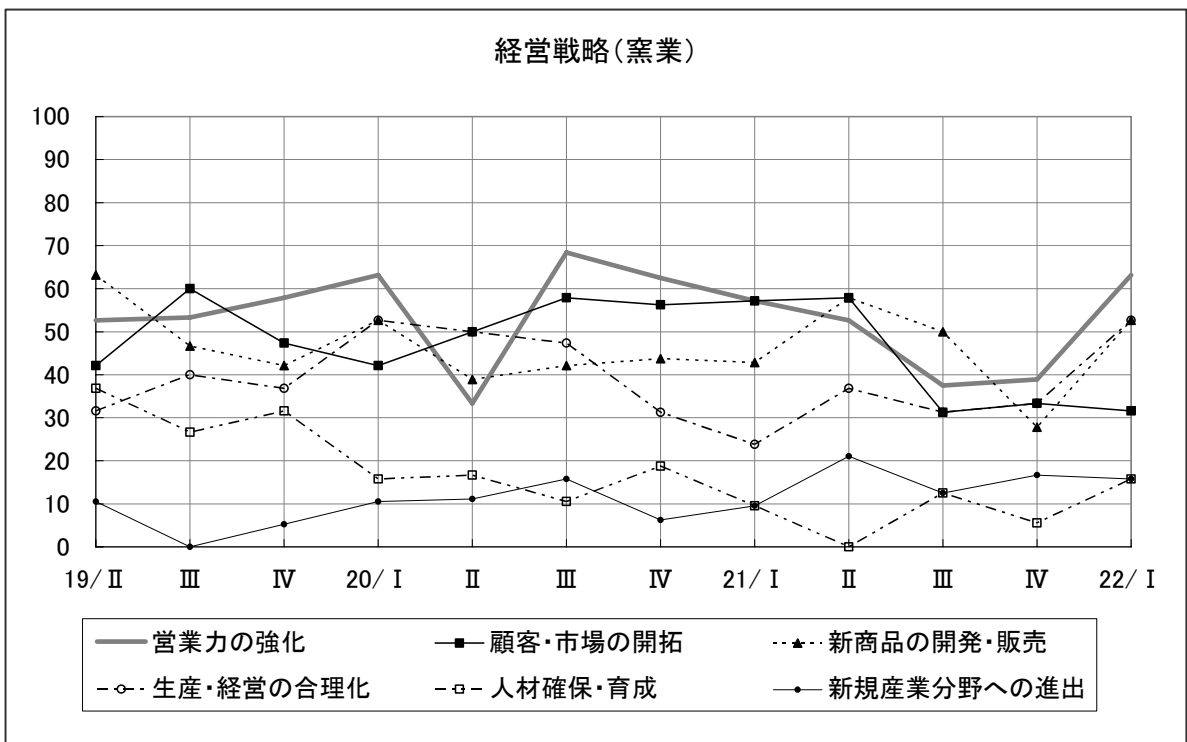


図28. 当面の経営戦略・化学

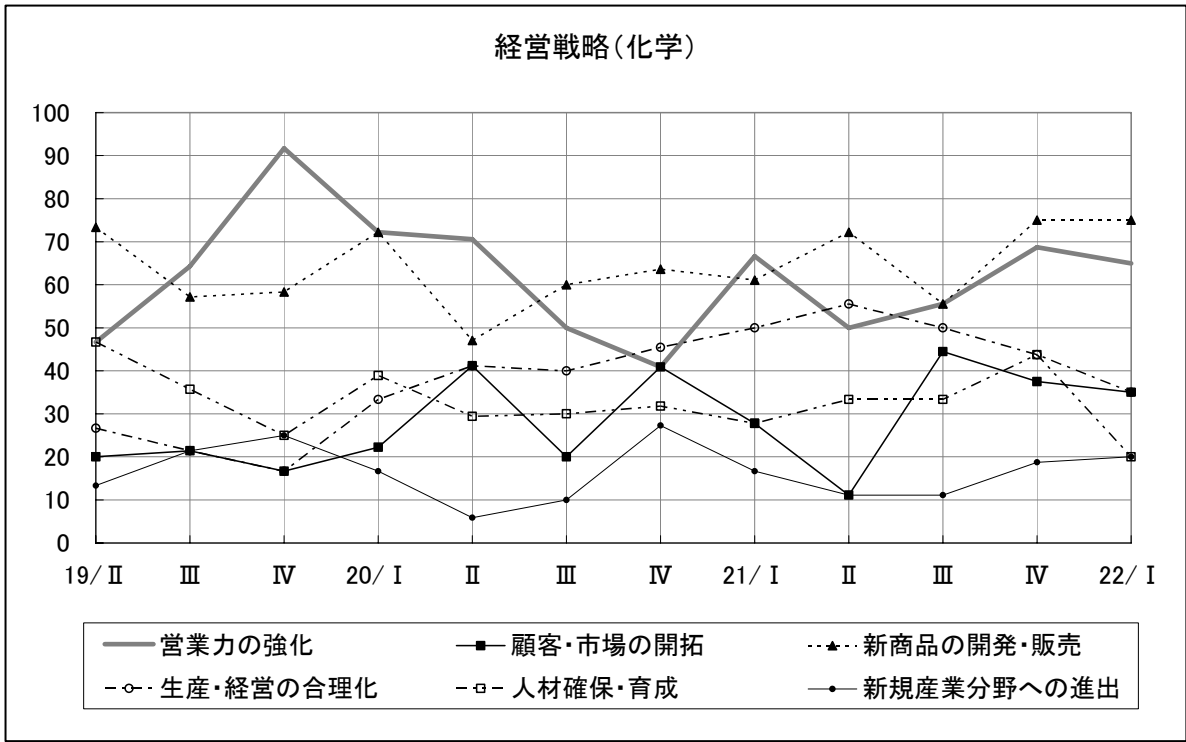


図29. 当面の経営戦略・金属

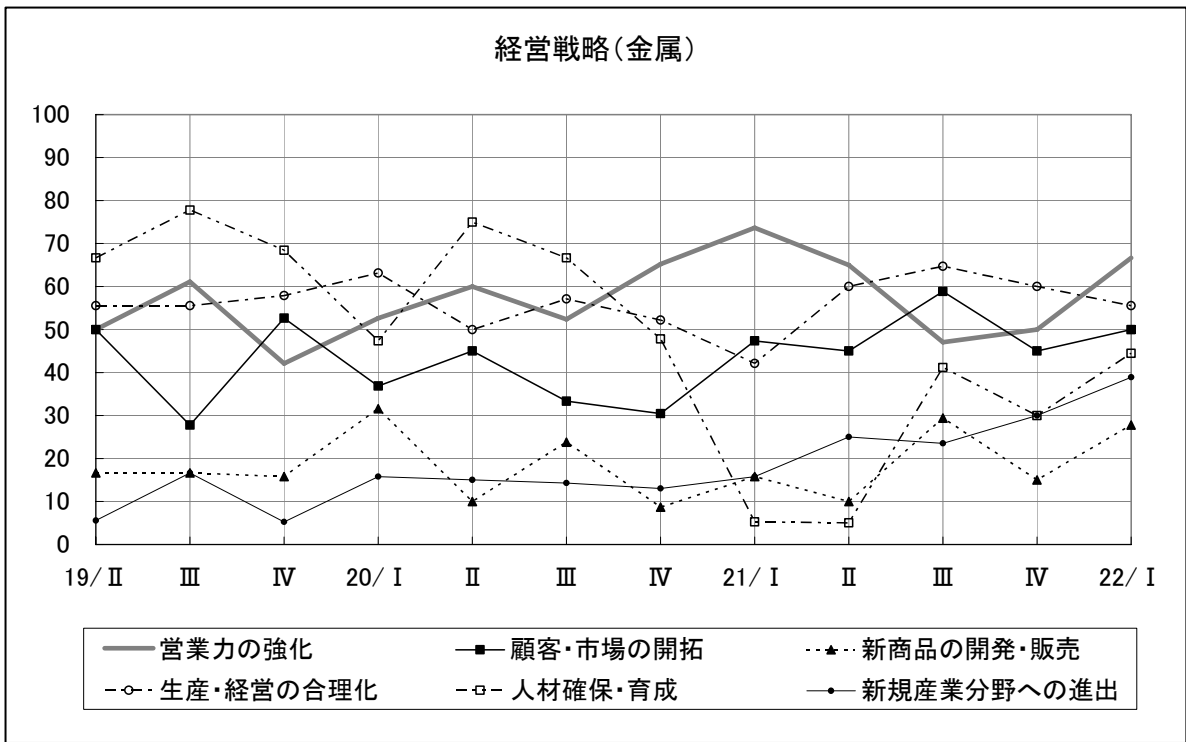


図 30. 当面の経営戦略・機械

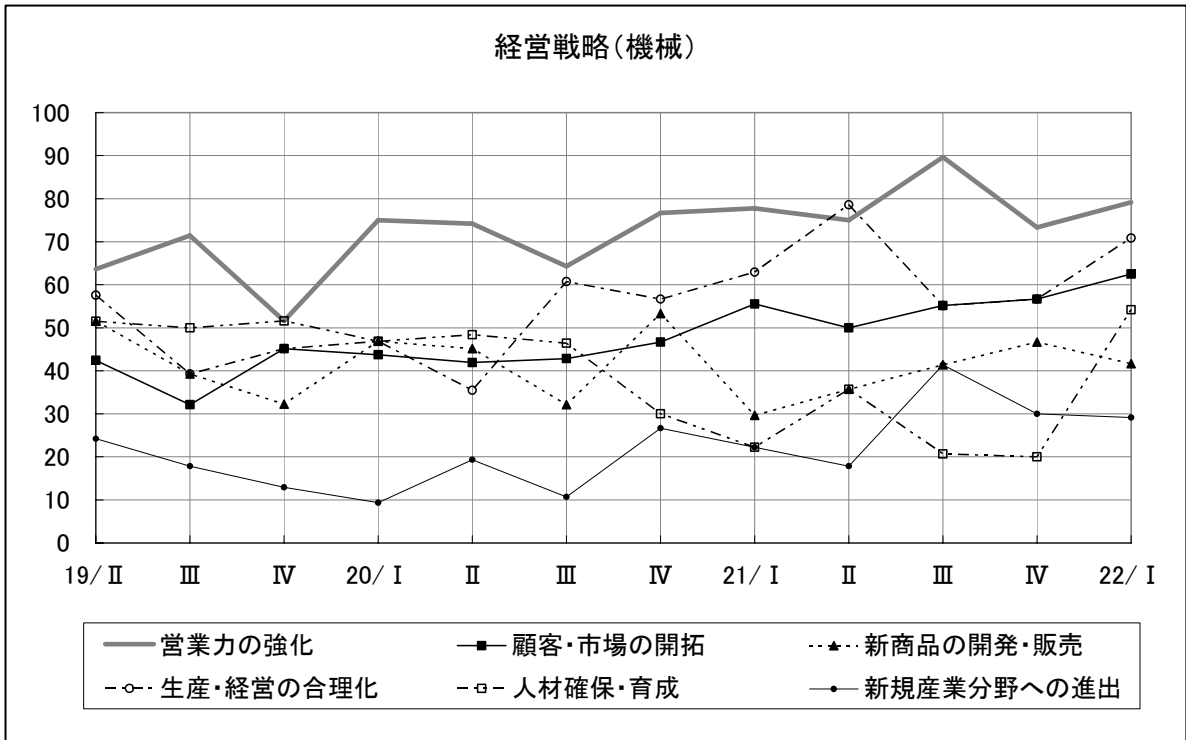


図 31. 当面の経営戦略・その他の製造

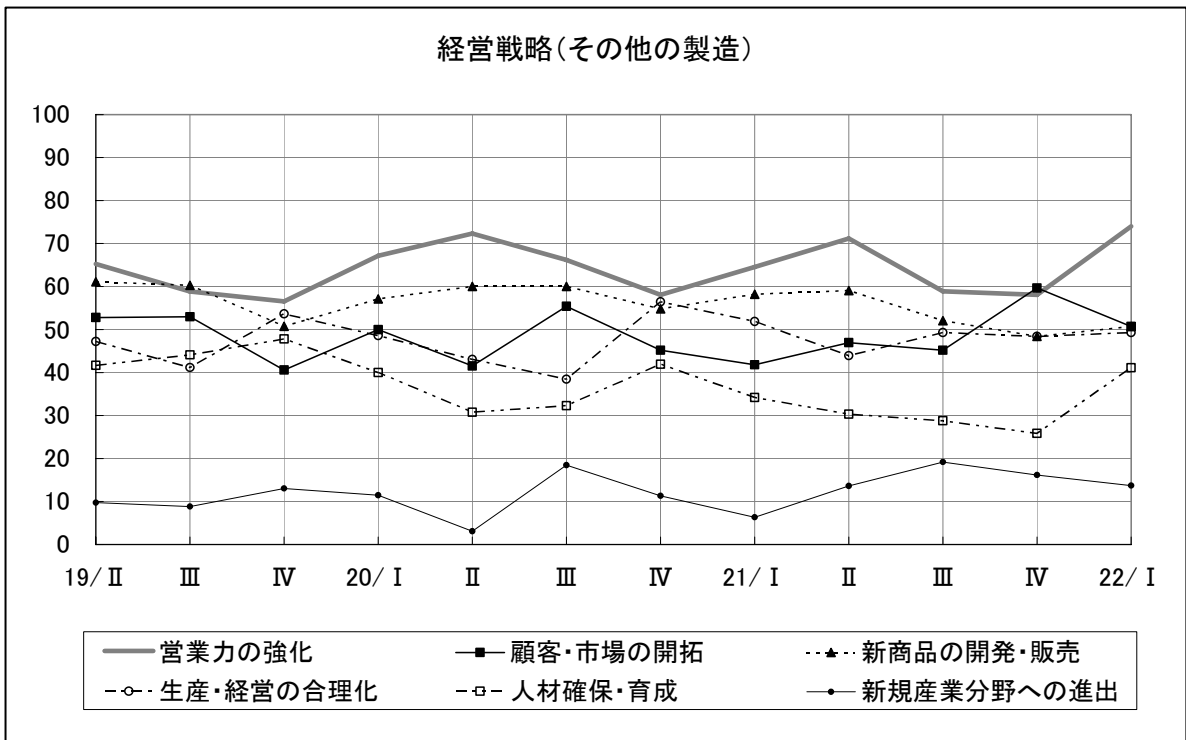


図 32. 当面の経営戦略・非製造業主要回答

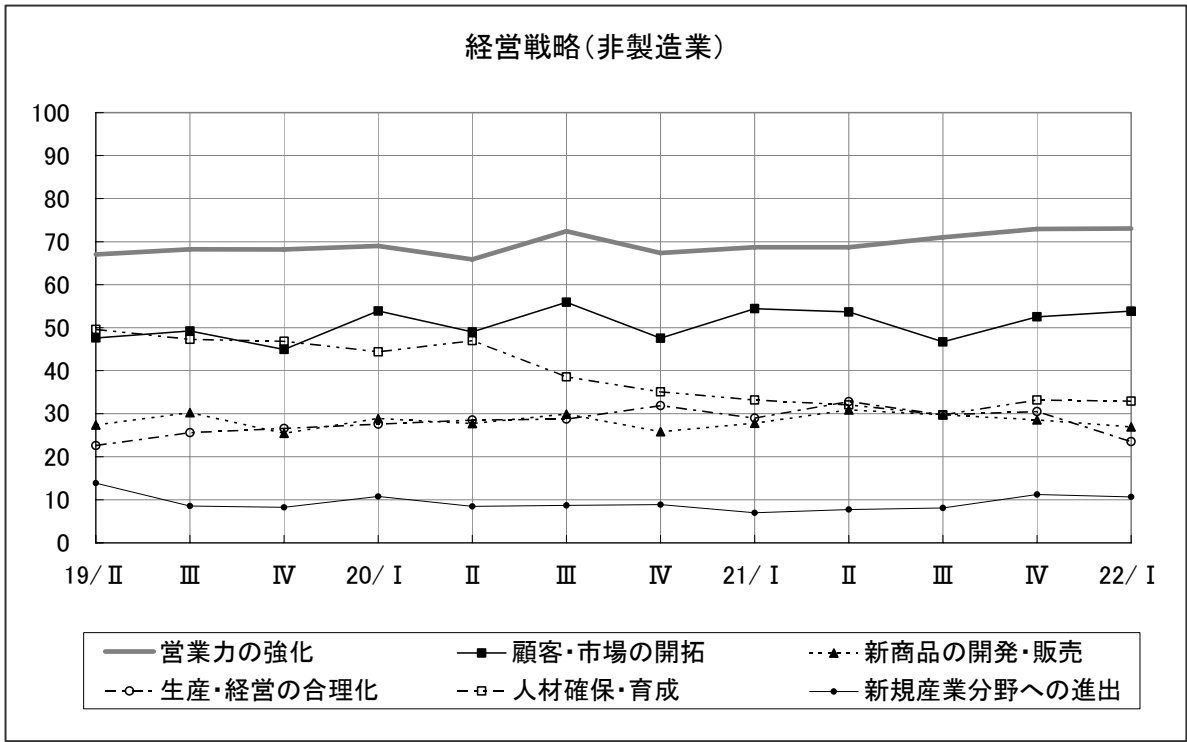


図 33. 当面の経営戦略・卸売

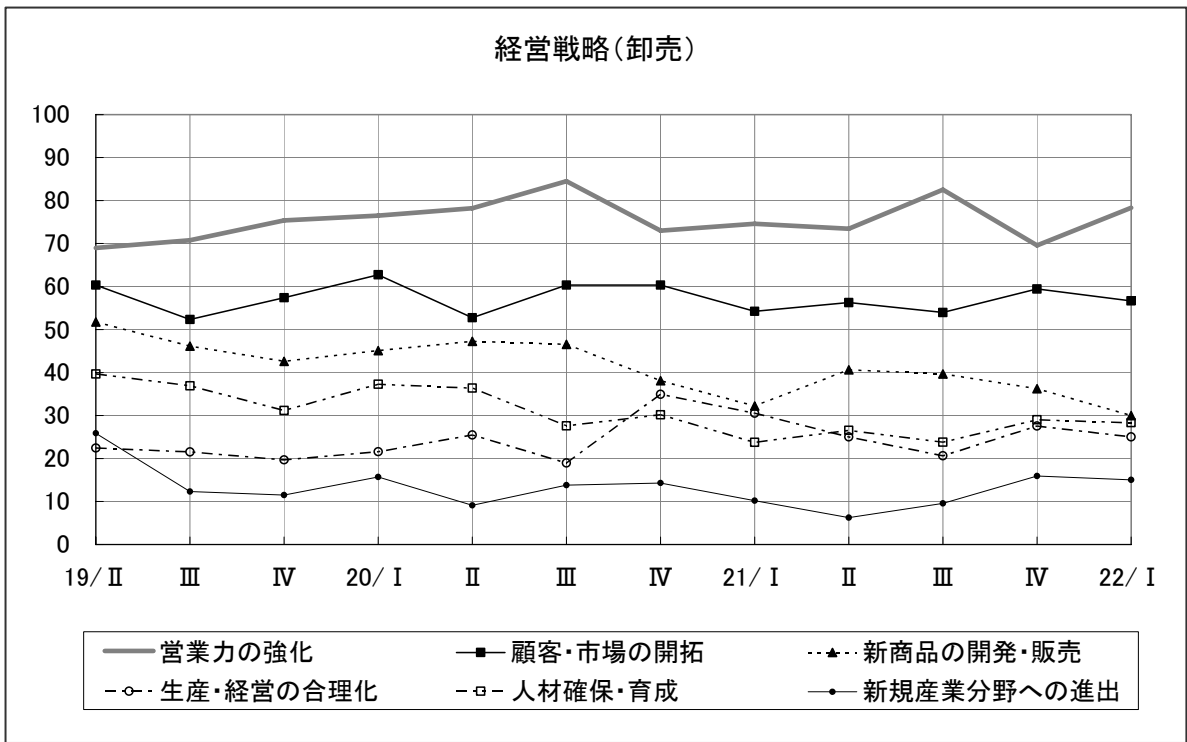


図 34. 当面の経営戦略・小売

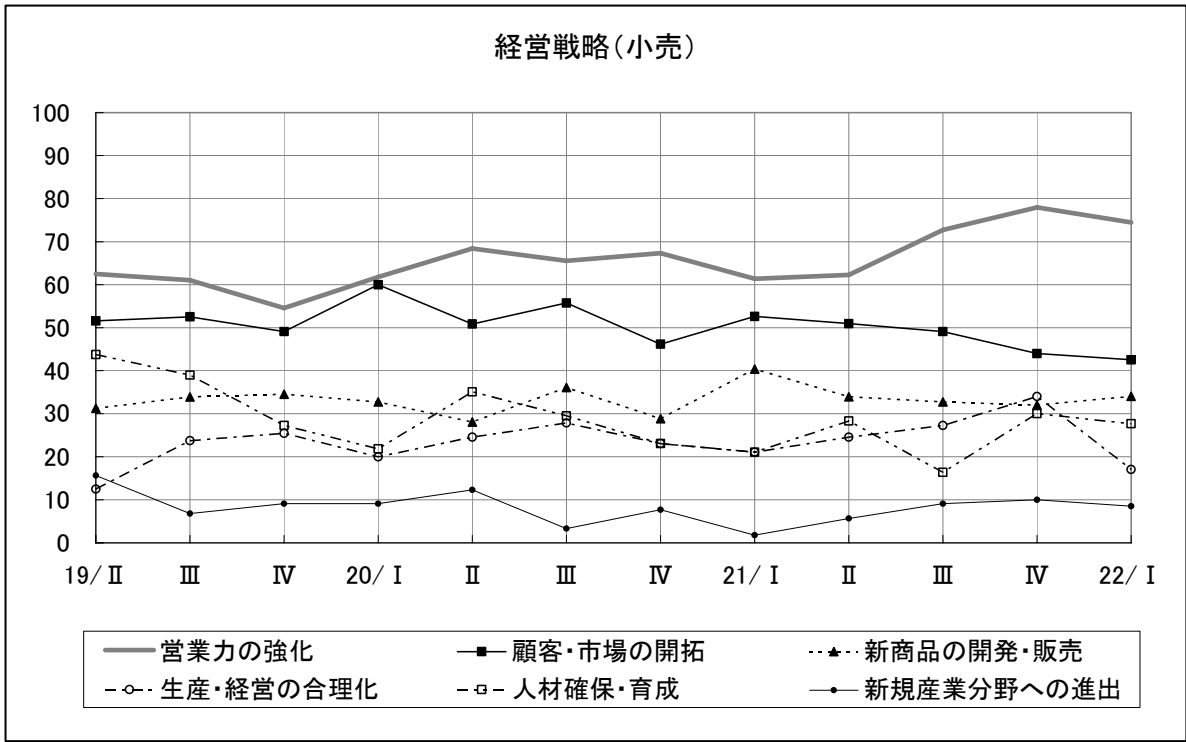


図 35. 当面の経営戦略・情報通信

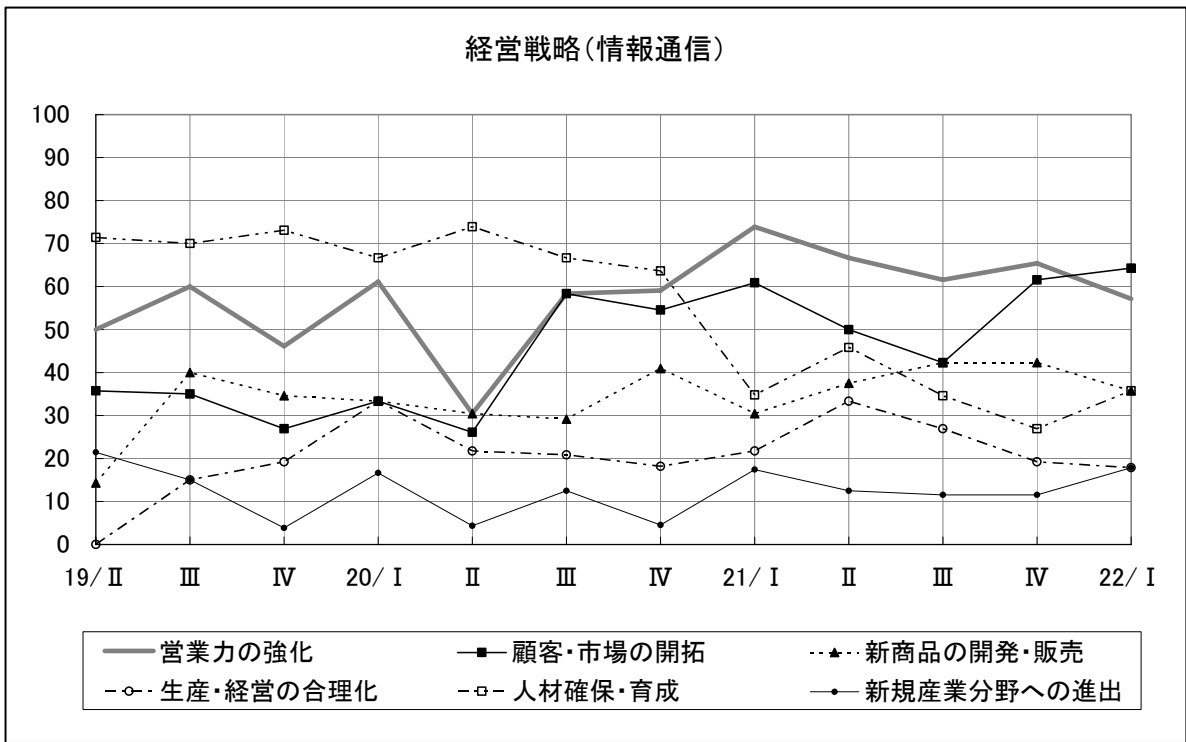


図 36. 当面の経営戦略・飲食・宿泊

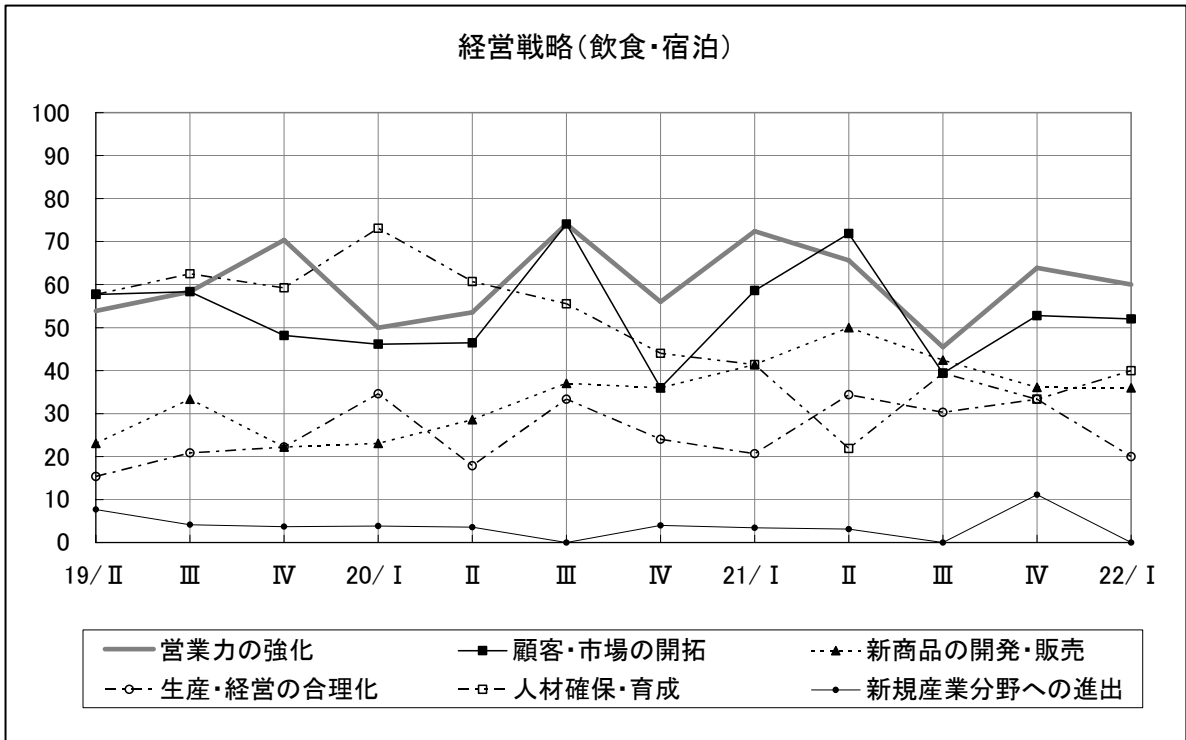


図 37. 当面の経営戦略・サービス

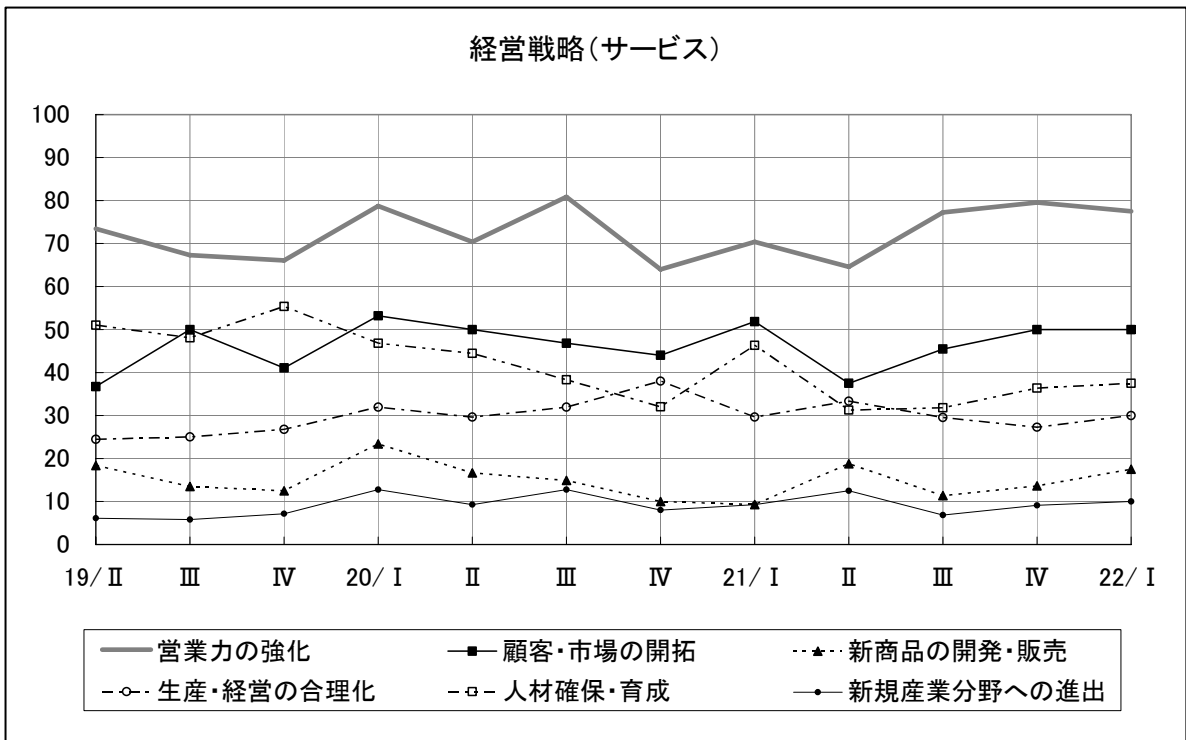


図 38. 当面の経営戦略・建設

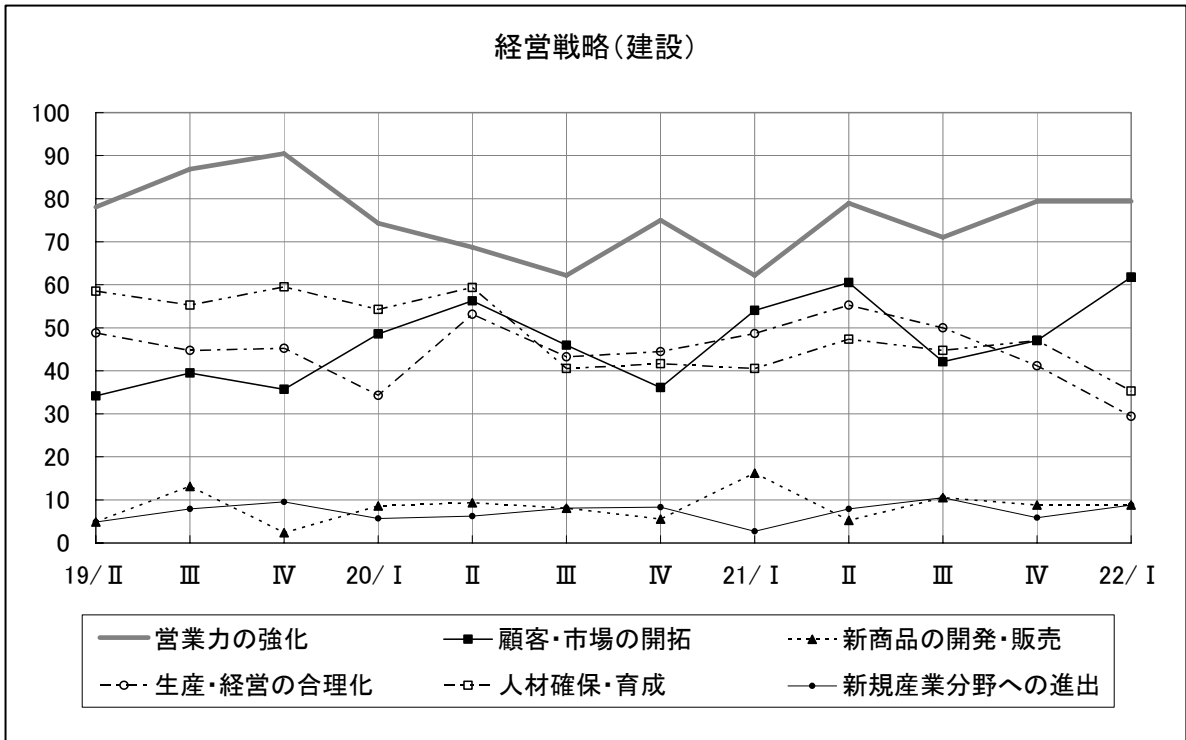


表 13. 当面の経営戦略・回答状況一覧

	営業力の強化	生産・経営の合理化	人材確保・育成	新規産業分野への進出	顧客・市場の開拓	新商品の開発・販売	研究開発の強化	情報収集・分析力の強化	その他	有効回答	無回答
全業種	331 70.7%	161 34.4%	157 33.5%	69 14.7%	243 51.9%	172 36.8%	37 7.9%	63 13.5%	8 1.7%	468 100.0%	42
製造業	160 68.4%	106 45.3%	80 34.2%	44 18.8%	117 50.0%	109 46.6%	30 12.8%	32 13.7%	2 0.9%	234 100.0%	15
西陣	17 63.0%	9 33.3%	5 18.5%	5 18.5%	11 40.7%	17 63.0%	2 7.4%	3 11.1%	1 3.7%	27 100.0%	1
染色	14 48.3%	10 34.5%	5 17.2%	4 13.8%	18 62.1%	10 34.5%	3 10.3%	2 6.9%	0 0.0%	29 100.0%	4
印刷	19 79.2%	7 29.2%	12 50.0%	4 16.7%	14 58.3%	5 20.8%	3 12.5%	5 20.8%	0 0.0%	24 100.0%	0
窯業	12 63.2%	10 52.6%	3 15.8%	3 15.8%	6 31.6%	10 52.6%	2 10.5%	4 21.1%	0 0.0%	19 100.0%	2
化学	13 65.0%	7 35.0%	4 20.0%	4 20.0%	7 35.0%	15 75.0%	8 40.0%	2 10.0%	0 0.0%	20 100.0%	0
金属	12 66.7%	10 55.6%	8 44.4%	7 38.9%	9 50.0%	5 27.8%	1 5.6%	2 11.1%	0 0.0%	18 100.0%	0
機械	19 79.2%	17 70.8%	13 54.2%	7 29.2%	15 62.5%	10 41.7%	3 12.5%	2 8.3%	0 0.0%	24 100.0%	1
その他の製造	54 74.0%	36 49.3%	30 41.1%	10 13.7%	37 50.7%	37 50.7%	8 11.0%	12 16.4%	1 1.4%	73 100.0%	7
非製造業	171 73.1%	55 23.5%	77 32.9%	25 10.7%	126 53.8%	63 26.9%	7 3.0%	31 13.2%	6 2.6%	234 100.0%	27
卸売	47 78.3%	15 25.0%	17 28.3%	9 15.0%	34 56.7%	18 30.0%	2 3.3%	4 6.7%	3 5.0%	60 100.0%	6
小売	35 74.5%	8 17.0%	13 27.7%	4 8.5%	20 42.6%	16 34.0%	1 2.1%	4 8.5%	1 2.1%	47 100.0%	10
情報通信	16 57.1%	5 17.9%	10 35.7%	5 17.9%	18 64.3%	10 35.7%	2 7.1%	3 10.7%	1 3.6%	28 100.0%	0
飲食・宿泊	15 60.0%	5 20.0%	10 40.0%	0 0.0%	13 52.0%	9 36.0%	0 0.0%	2 8.0%	0 0.0%	25 100.0%	1
サービス	31 77.5%	12 30.0%	15 37.5%	4 10.0%	20 50.0%	7 17.5%	1 2.5%	8 20.0%	0 0.0%	40 100.0%	8
建設	27 79.4%	10 29.4%	12 35.3%	3 8.8%	21 61.8%	3 8.8%	1 2.9%	10 29.4%	1 2.9%	34 100.0%	2
観光関連	32 71.1%	13 28.9%	20 44.4%	2 4.4%	21 46.7%	23 51.1%	1 2.2%	6 13.3%	1 2.2%	45 100.0%	5

(3) 経営上の不安要素について

※回答項目数が多いため、主要回答（回答数上位6項目）のみの表示としている。

図 39. 経営上の不安要素・全体回答状況

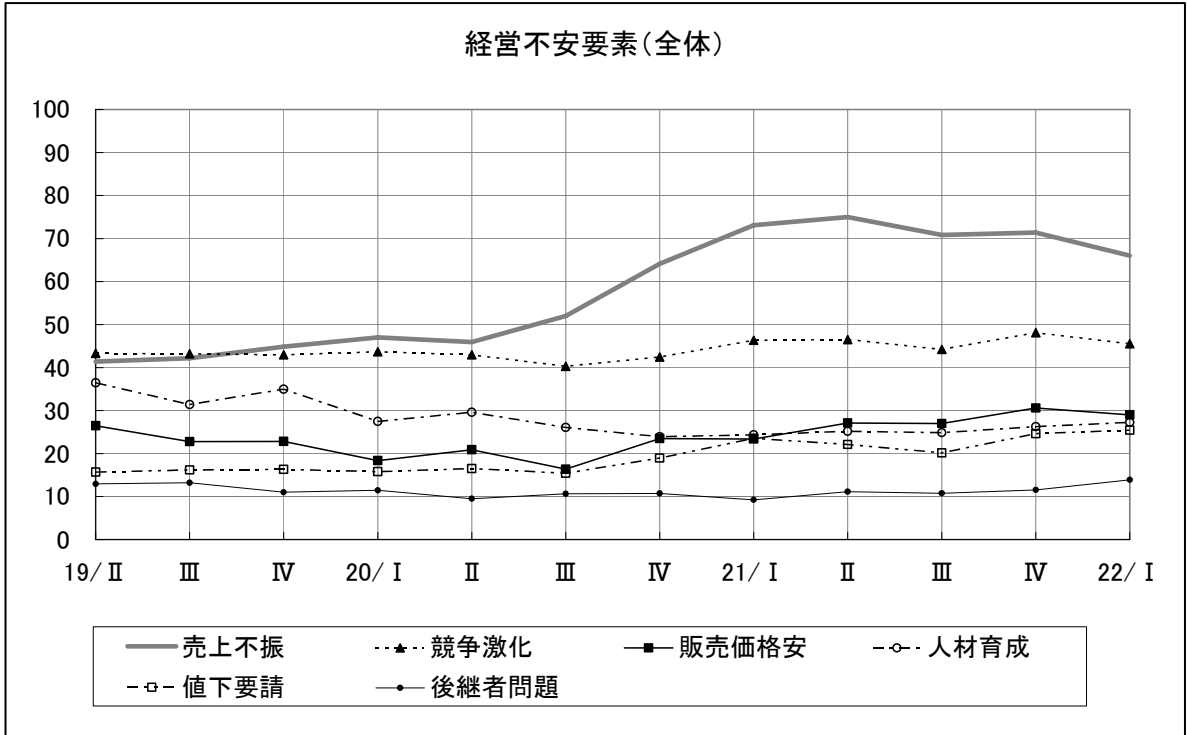


図 40. 経営上の不安要素・製造業主要回答

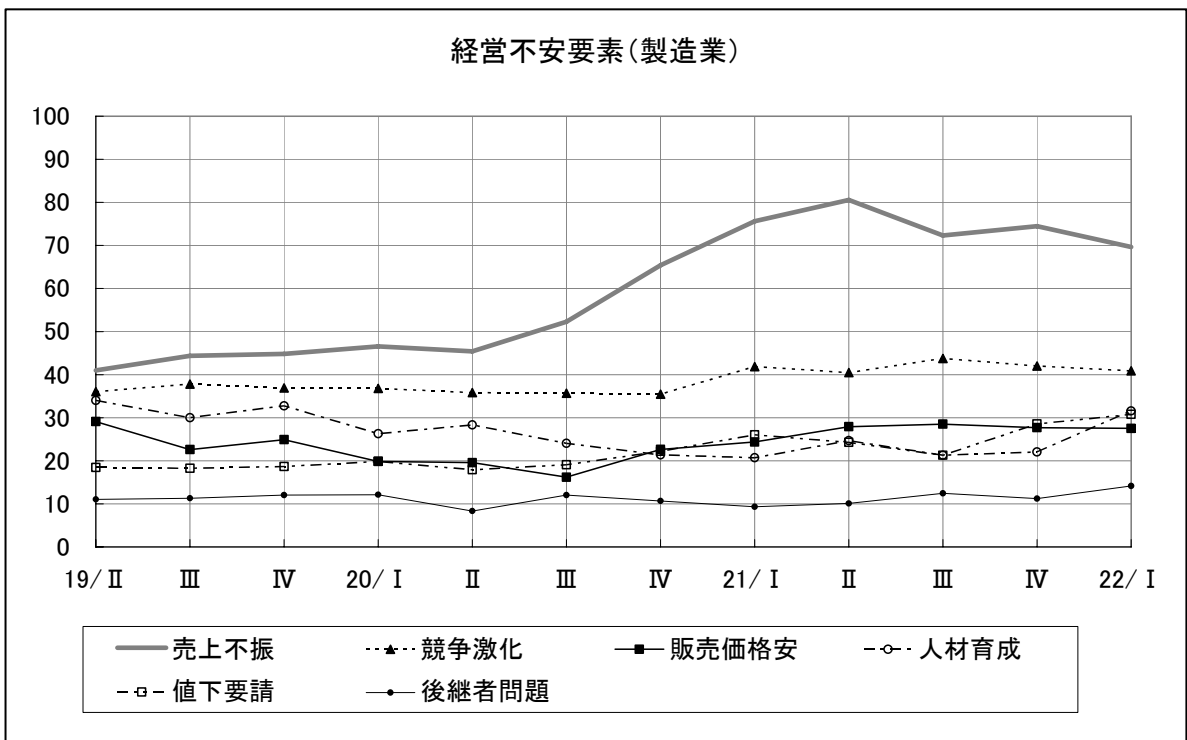


図 41. 経営上の不安要素・西陣

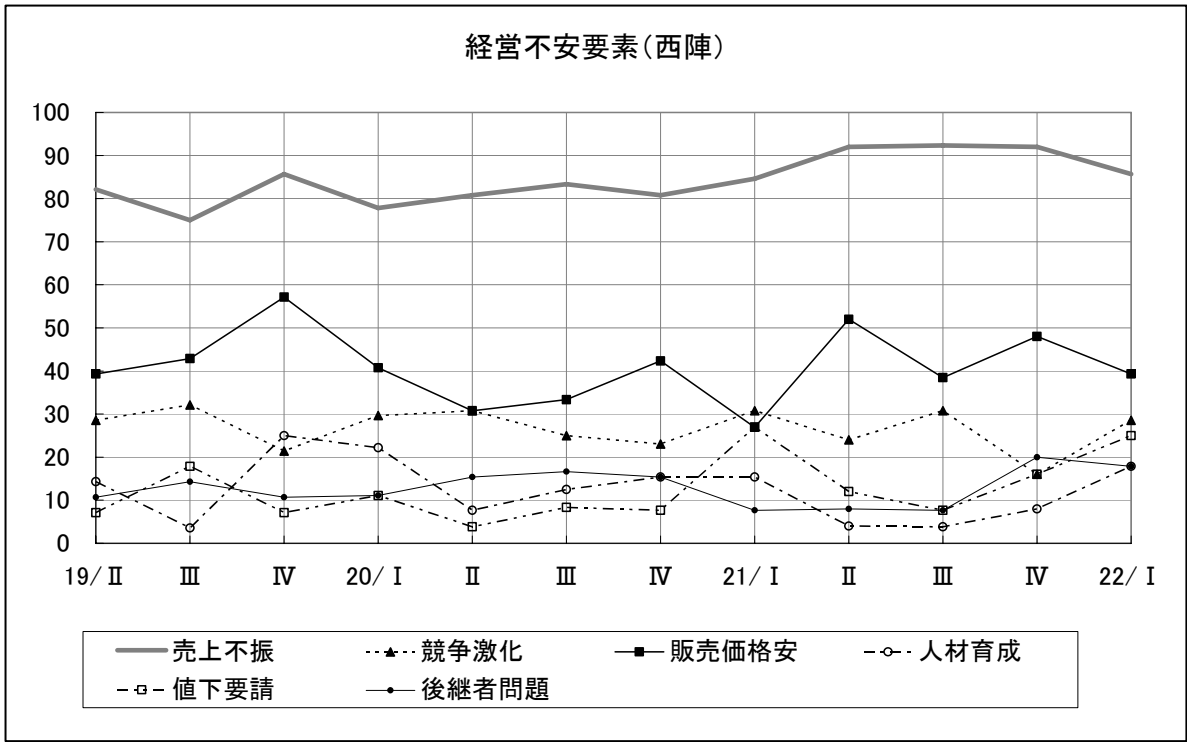


図 42. 経営上の不安要素・染色

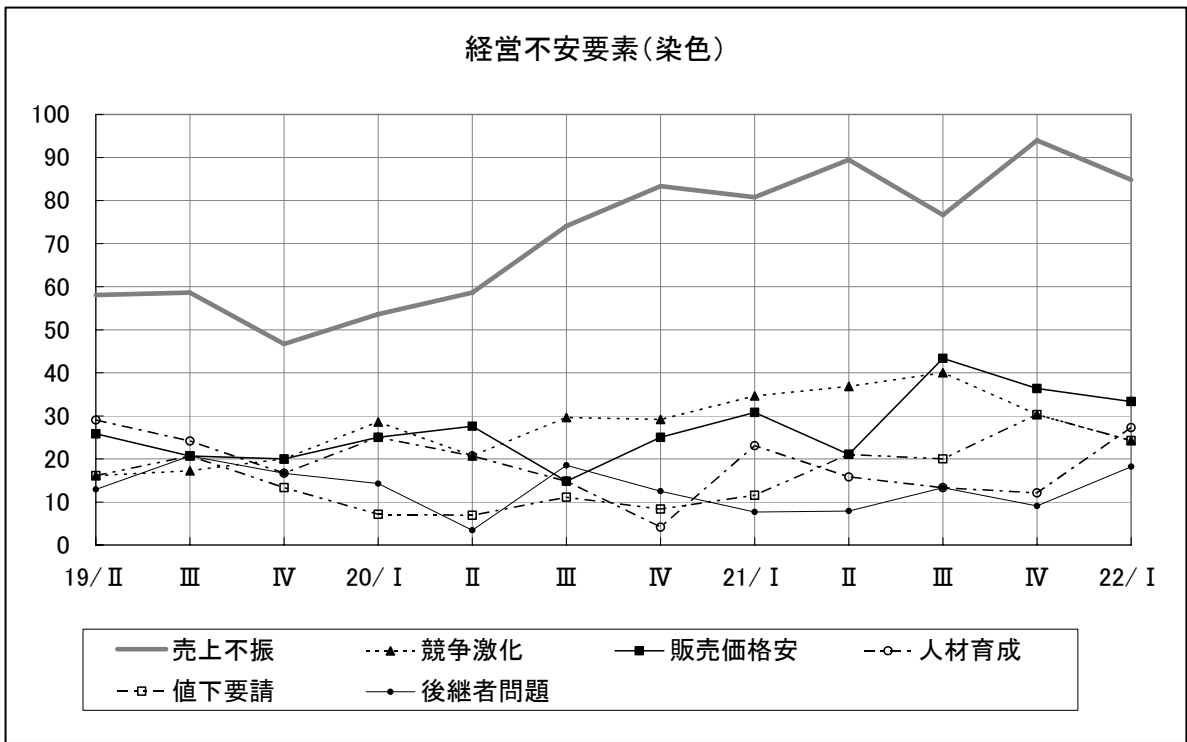


図 43. 経営上の不安要素・印刷

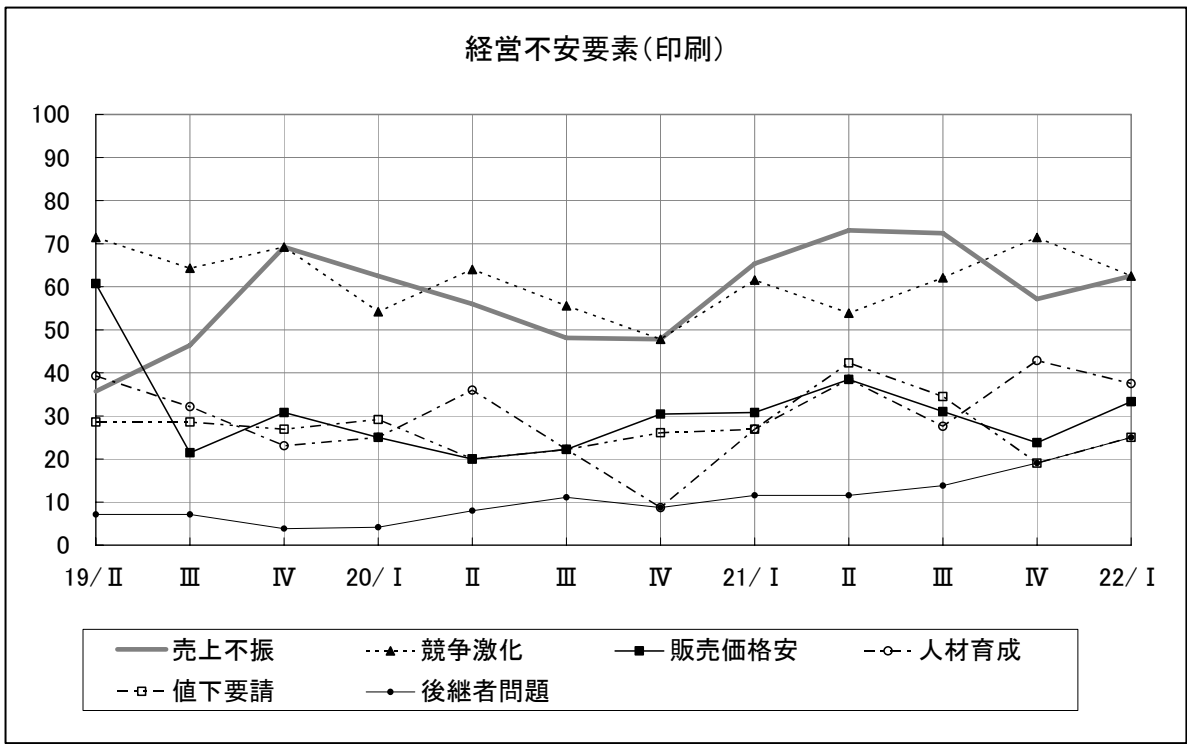


図 44. 経営上の不安要素・窯業

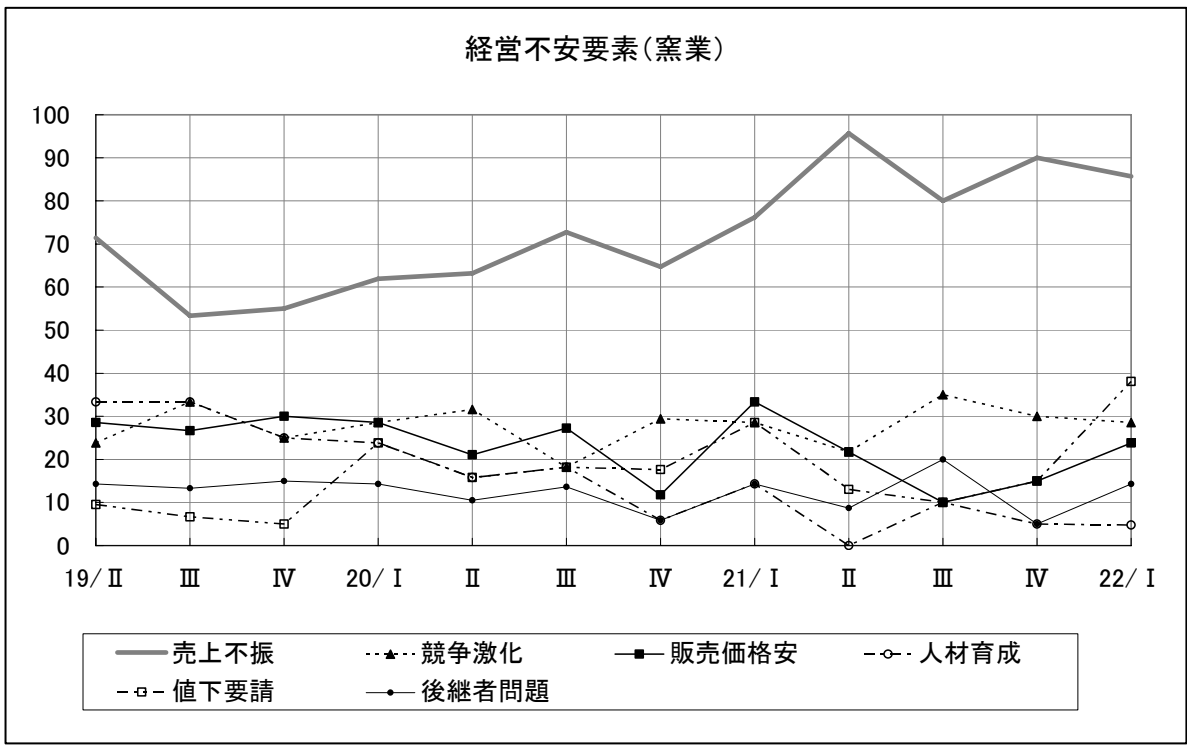


図 45. 経営上の不安要素・化学

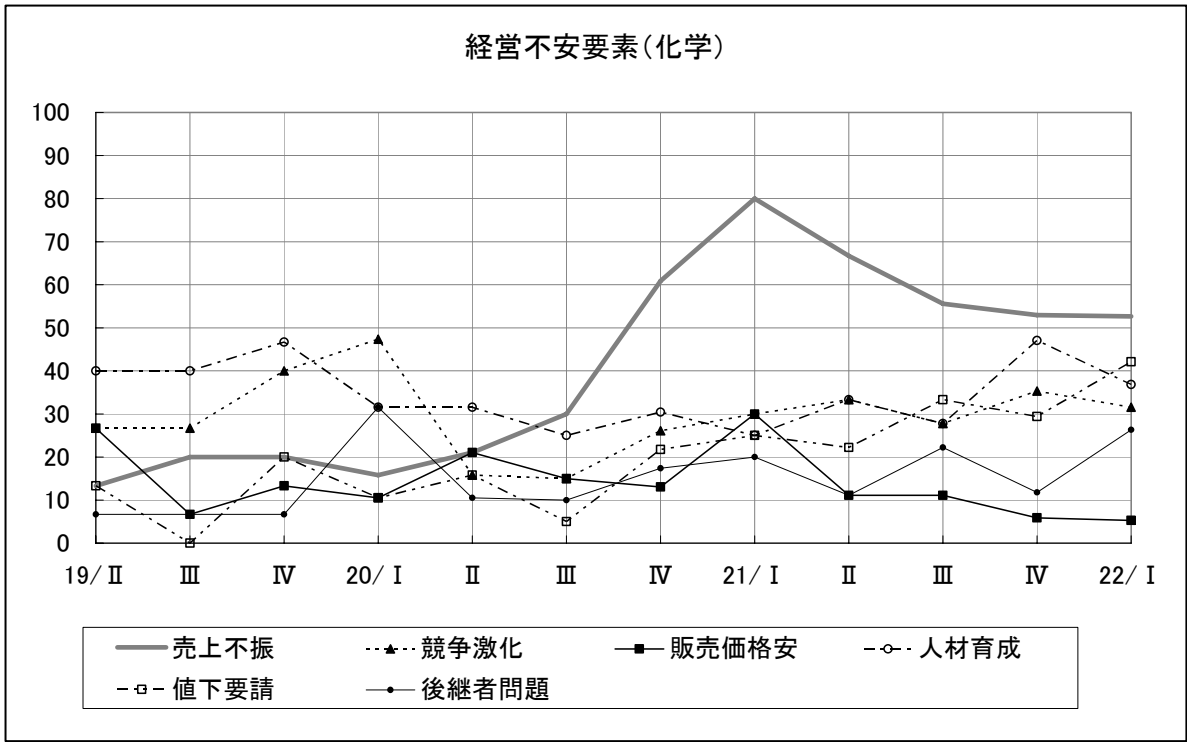


図 46. 経営上の不安要素・金属

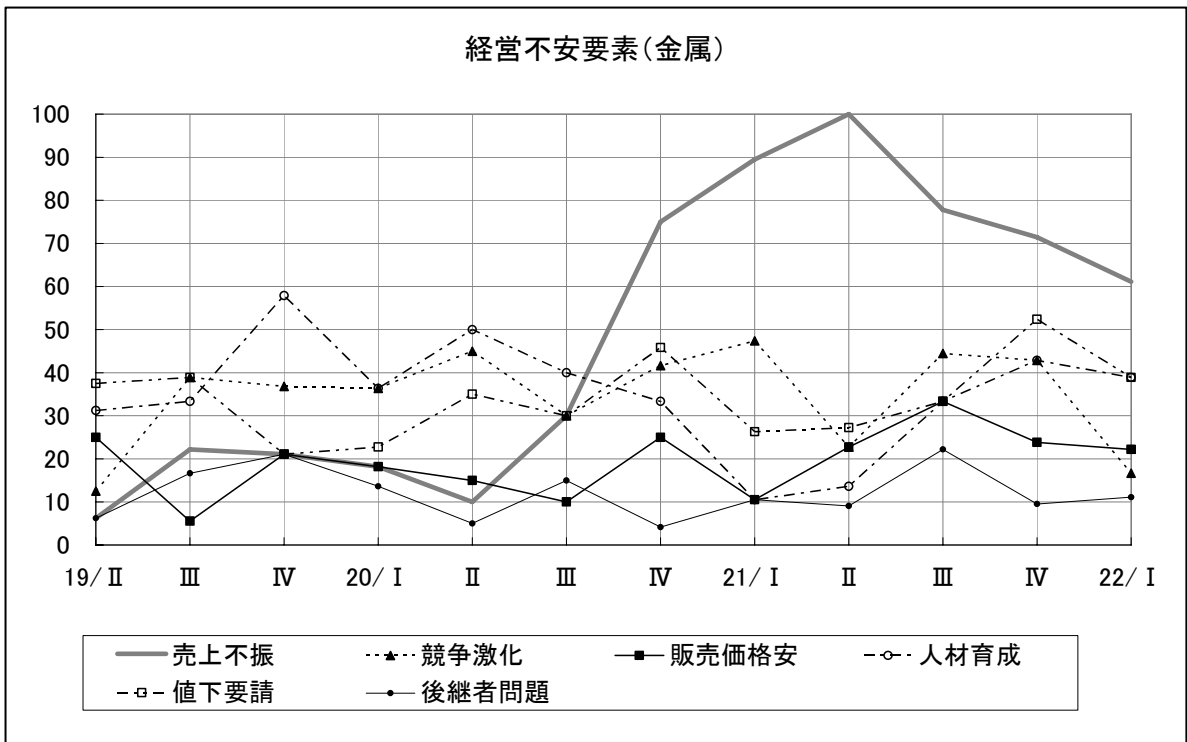


図 47. 経営上の不安要素・機械

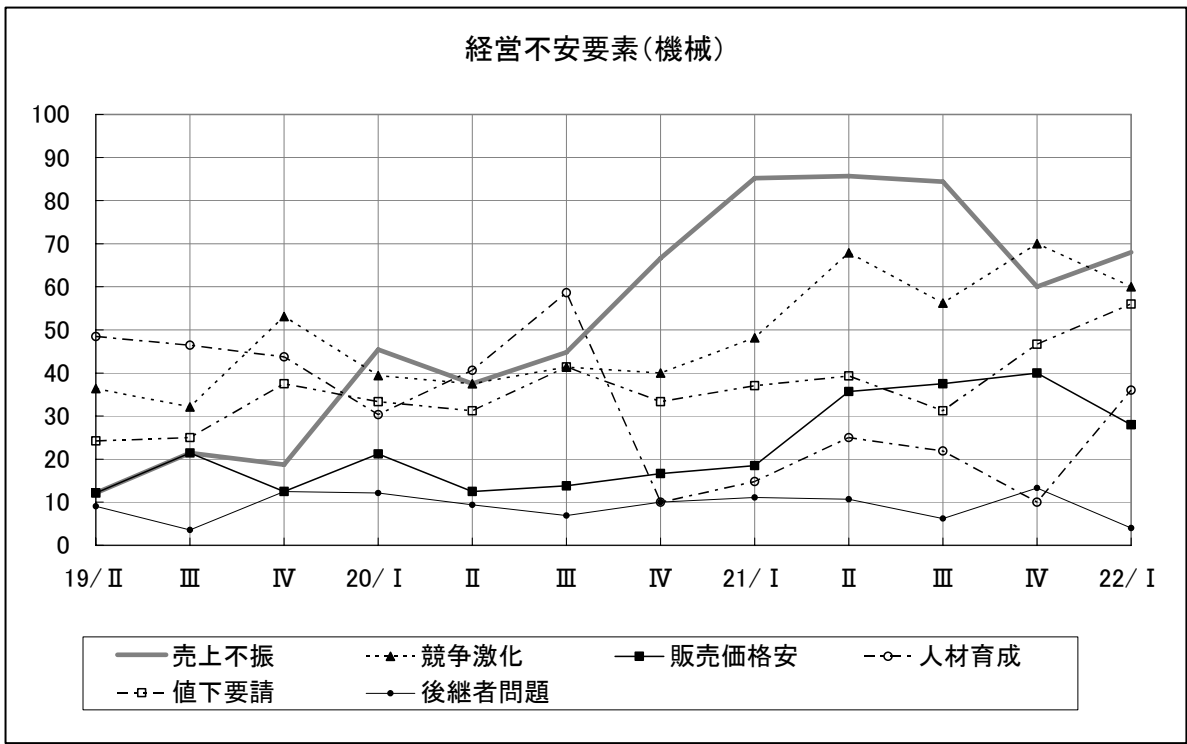


図 48. 経営上の不安要素・その他の製造

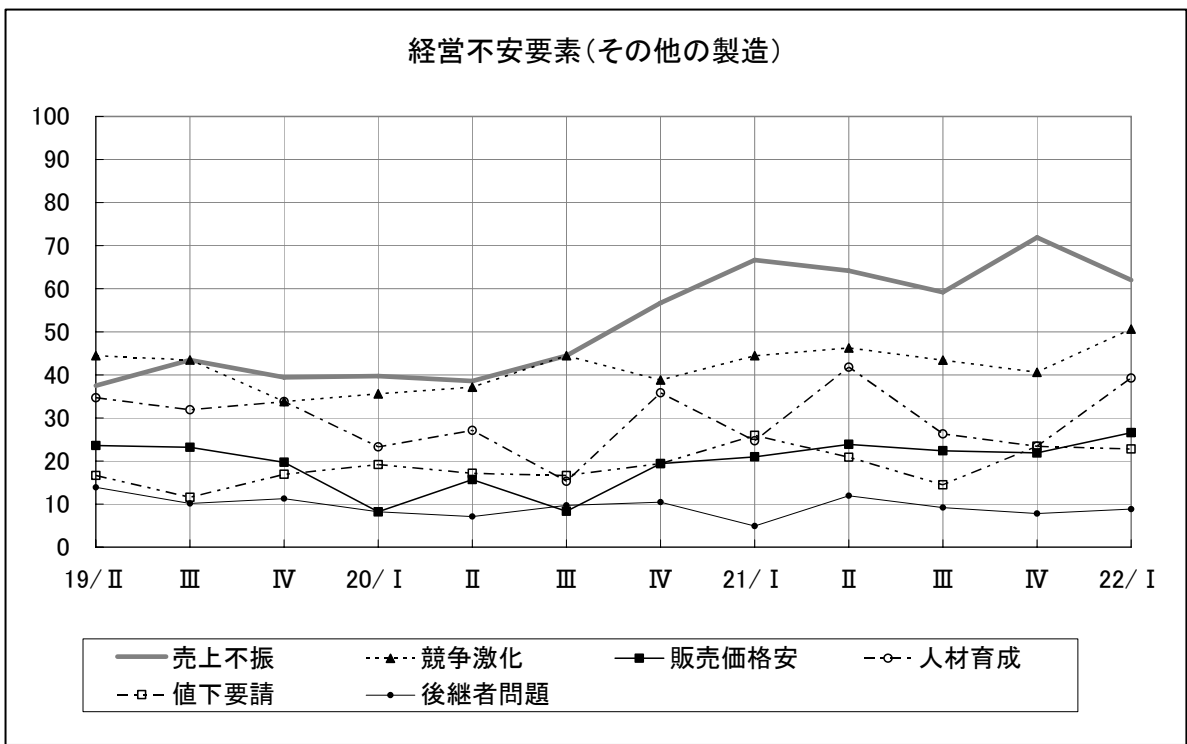


図 49. 経営上の不安要素・非製造業主要回答

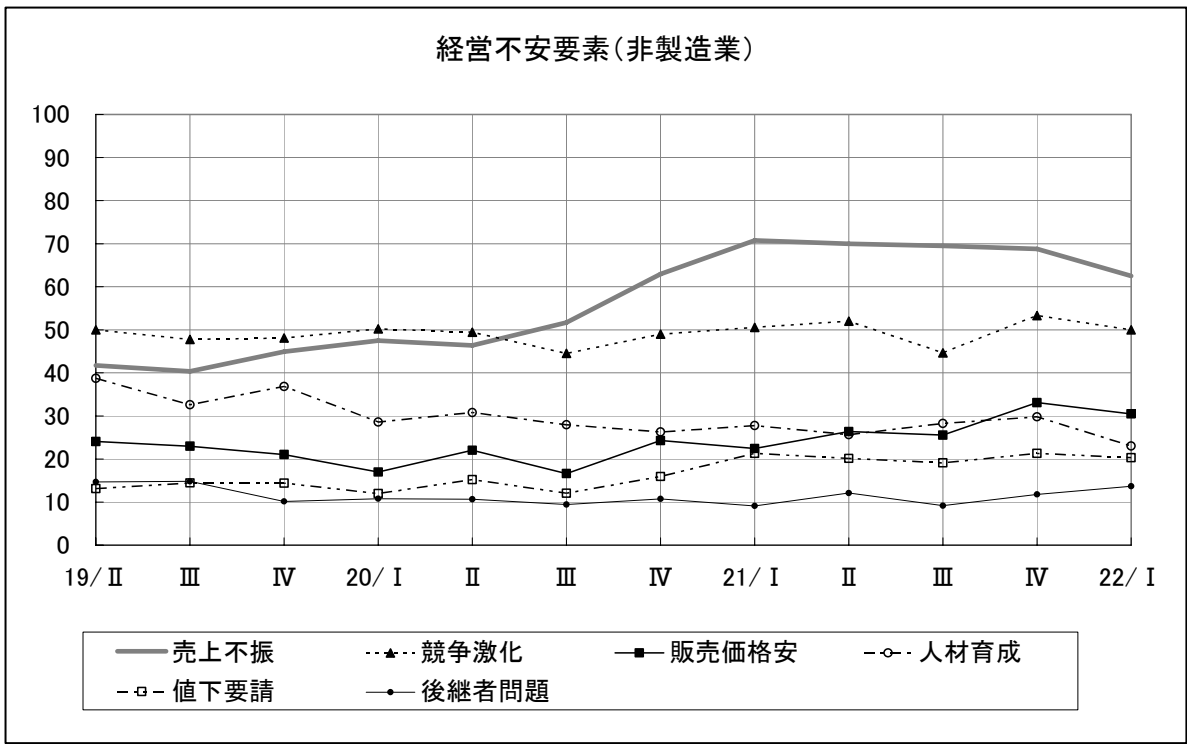


図 50. 経営上の不安要素・卸売

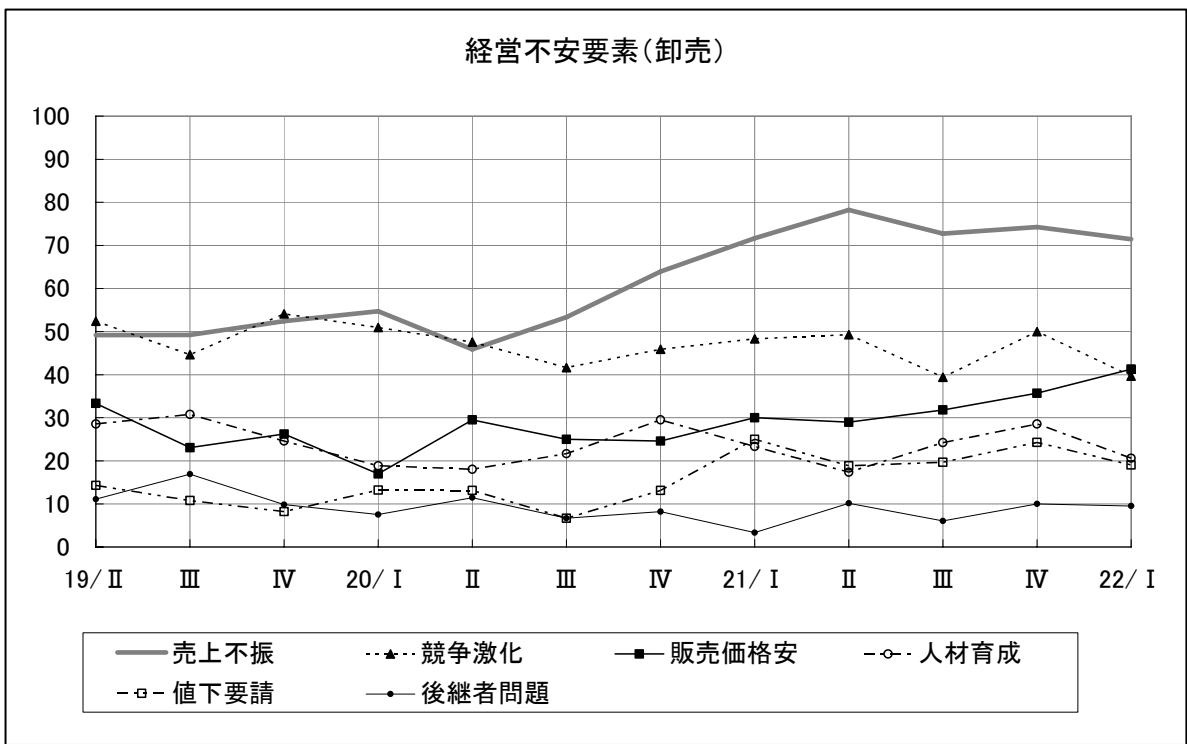


図 51. 経営上の不安要素・小売

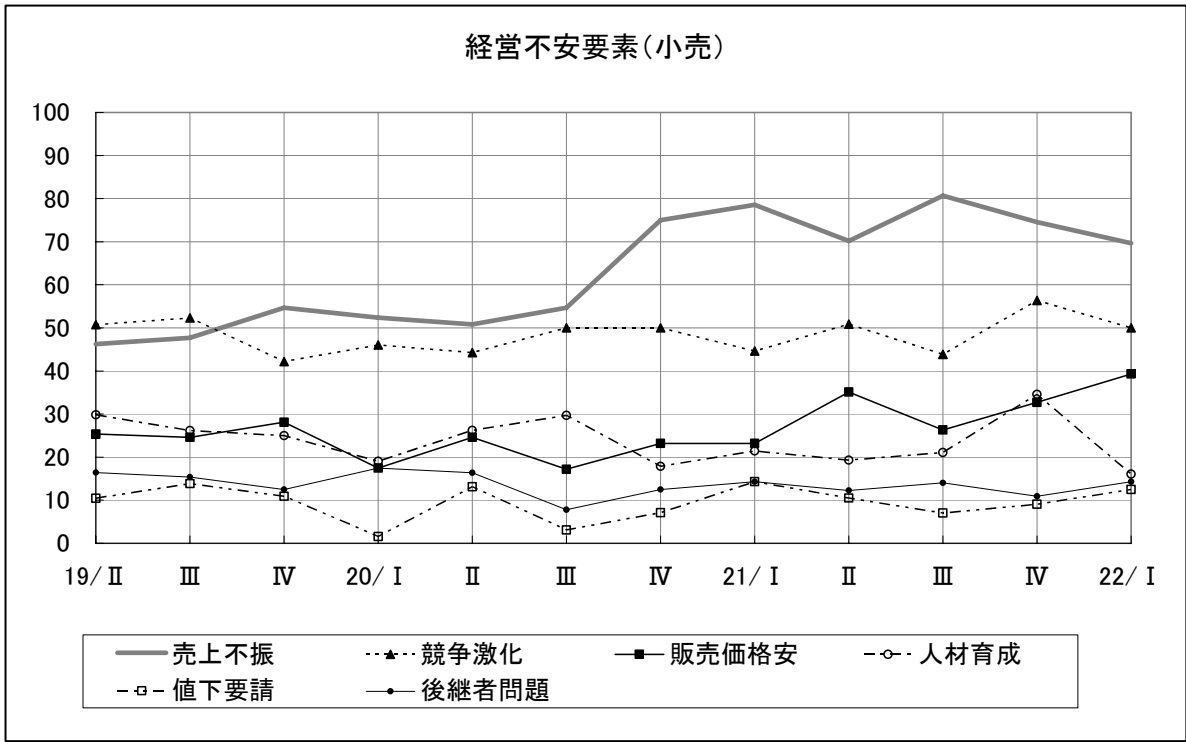


図 52. 経営上の不安要素・情報通信

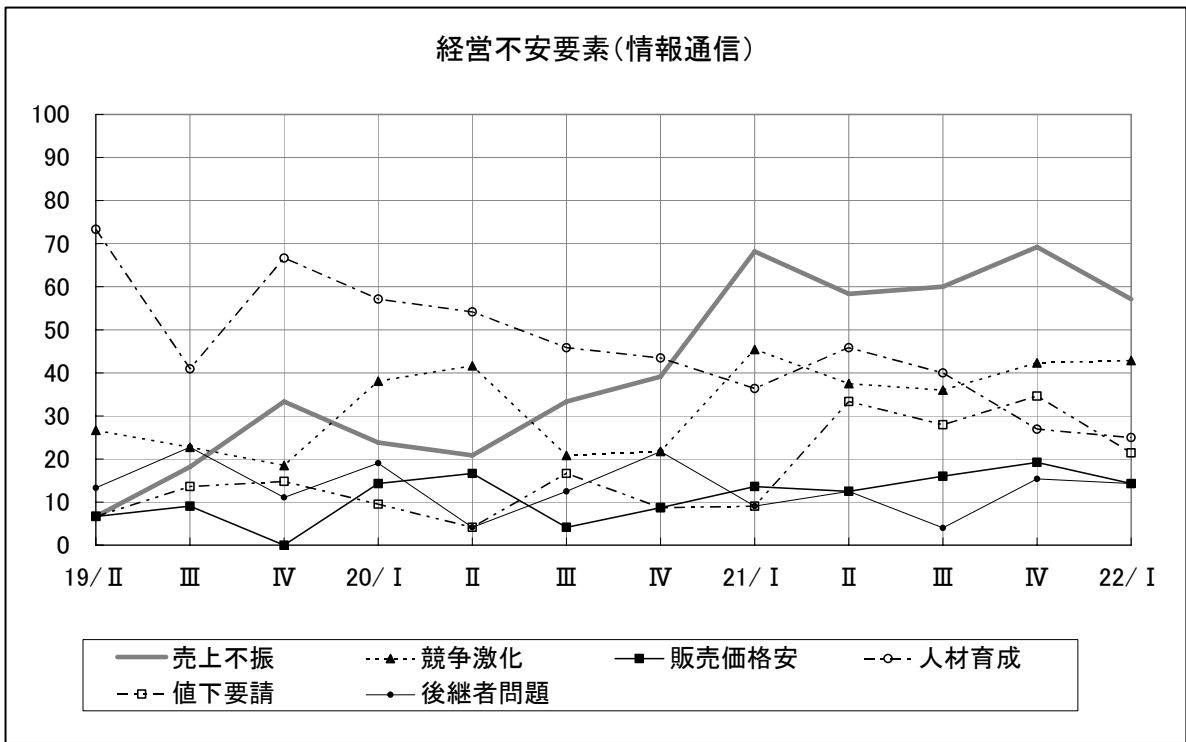


図 53. 経営上の不安要素・飲食・宿泊

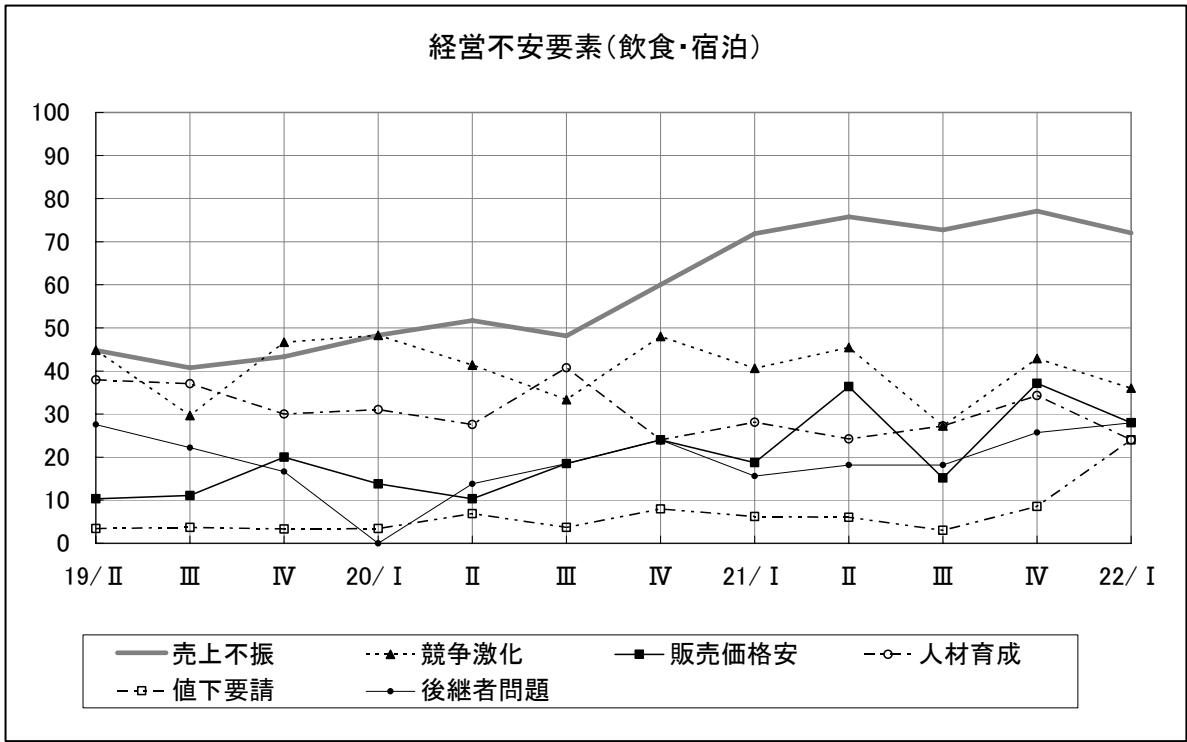


図 54. 経営上の不安要素・サービス

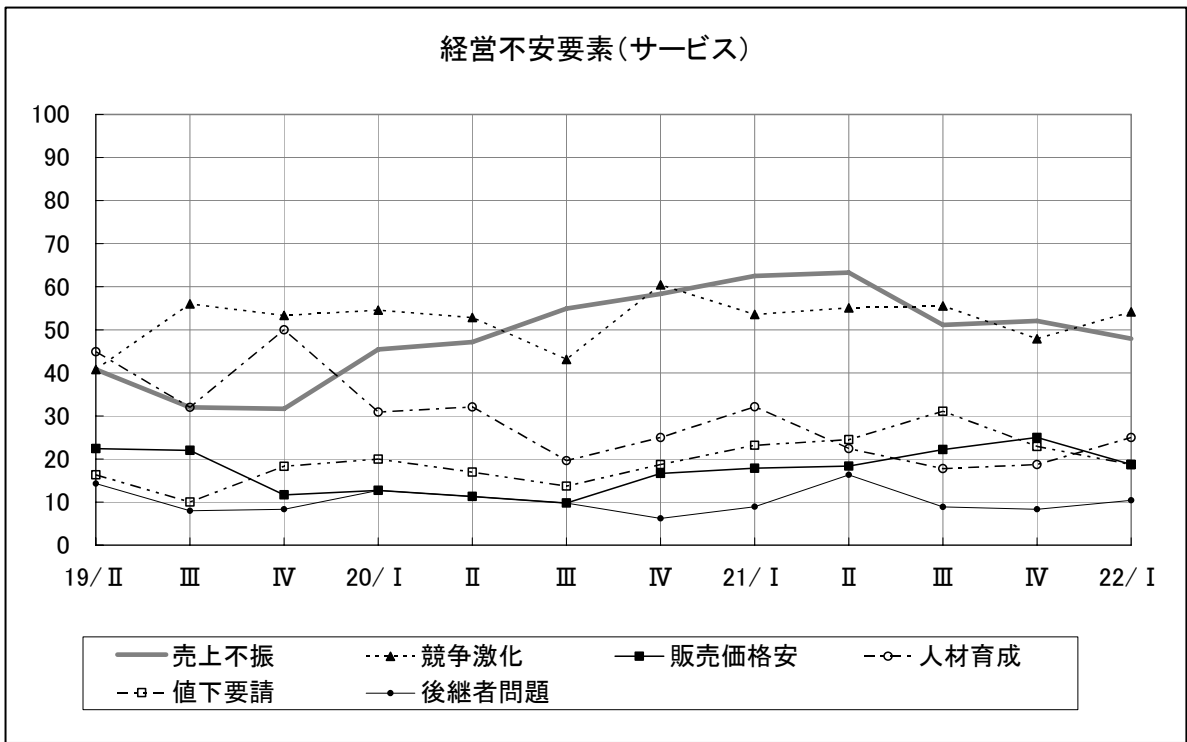


図 55. 経営上の不安要素・建設

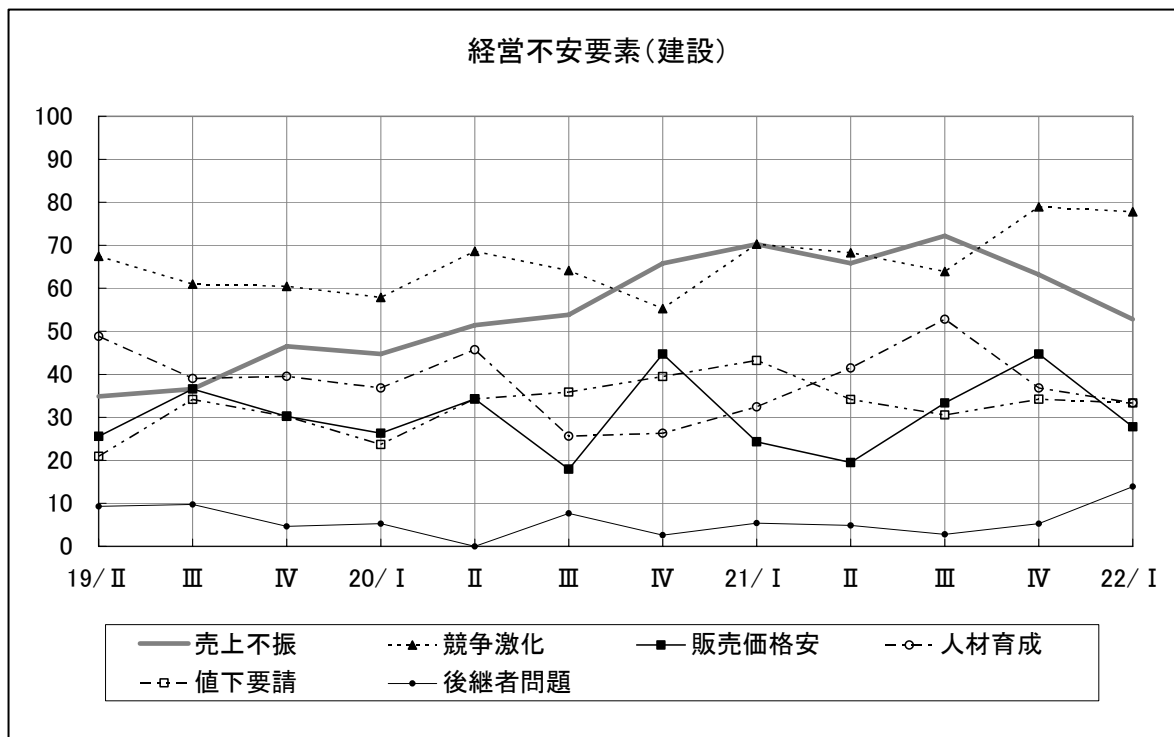


表 14. 経営上の不安要素・回答状況一覧

	競争激化	売上不振	人材育成	値下要請	仕入値上 要請	原材料 価格上昇	金利上昇	販売価格安
全業種	229 45.5%	332 66.0%	137 27.2%	128 25.4%	38 7.6%	43 8.5%	13 2.6%	146 29.0%
製造業	101 40.9%	172 69.6%	78 31.6%	76 30.8%	22 8.9%	35 14.2%	7 2.8%	68 27.5%
西陣	8 28.6%	24 85.7%	5 17.9%	7 25.0%	2 7.1%	2 7.1%	0 0.0%	11 39.3%
染色	8 24.2%	28 84.8%	9 27.3%	8 24.2%	3 9.1%	2 6.1%	4 12.1%	11 33.3%
印刷	15 62.5%	15 62.5%	9 37.5%	6 25.0%	1 4.2%	4 16.7%	2 8.3%	8 33.3%
窯業	6 28.6%	18 85.7%	1 4.8%	8 38.1%	1 4.8%	3 14.3%	0 0.0%	5 23.8%
化学	6 31.6%	10 52.6%	7 36.8%	8 42.1%	1 5.3%	5 26.3%	0 0.0%	1 5.3%
金属	3 16.7%	11 61.1%	7 38.9%	7 38.9%	3 16.7%	5 27.8%	1 5.6%	4 22.2%
機械	15 60.0%	17 68.0%	9 36.0%	14 56.0%	3 12.0%	0 0.0%	0 0.0%	7 28.0%
その他の製造	40 50.6%	49 62.0%	31 39.2%	18 22.8%	8 10.1%	14 17.7%	0 0.0%	21 26.6%
非製造業	128 50.0%	160 62.5%	59 23.0%	52 20.3%	16 6.3%	8 3.1%	6 2.3%	78 30.5%
卸売	25 39.7%	45 71.4%	13 20.6%	12 19.0%	9 14.3%	2 3.2%	1 1.6%	26 41.3%
小売	28 50.0%	39 69.6%	9 16.1%	7 12.5%	3 5.4%	1 1.8%	1 1.8%	22 39.3%
情報通信	12 42.9%	16 57.1%	7 25.0%	6 21.4%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	4 14.3%
飲食・宿泊	9 36.0%	18 72.0%	6 24.0%	6 24.0%	1 4.0%	1 4.0%	0 0.0%	7 28.0%
サービス	26 54.2%	23 47.9%	12 25.0%	9 18.8%	2 4.2%	2 4.2%	1 2.1%	9 18.8%
建設	28 77.8%	19 52.8%	12 33.3%	12 33.3%	1 2.8%	2 5.6%	3 8.3%	10 27.8%
観光関連	20 40.8%	36 73.5%	13 26.5%	9 18.4%	4 8.2%	5 10.2%	0 0.0%	10 20.4%

	技術力 不足	後継者 問題	人手不足	人件費 増加	その他	有効回答	無回答
全業種	45 8.9%	70 13.9%	25 5.0%	63 12.5%	18 3.6%	503 100.0%	7
製造業	28 11.3%	35 14.2%	16 6.5%	26 10.5%	3 1.2%	247 100.0%	2
西陣	2 7.1%	5 17.9%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	28 100.0%	0
染色	1 3.0%	6 18.2%	2 6.1%	5 15.2%	0 0.0%	33 100.0%	0
印刷	4 16.7%	6 25.0%	2 8.3%	3 12.5%	0 0.0%	24 100.0%	0
窯業	1 4.8%	3 14.3%	0 0.0%	1 4.8%	1 4.8%	21 100.0%	0
化学	6 31.6%	5 26.3%	3 15.8%	2 10.5%	0 0.0%	19 100.0%	1
金属	2 11.1%	2 11.1%	4 22.2%	3 16.7%	0 0.0%	18 100.0%	0
機械	5 20.0%	1 4.0%	1 4.0%	5 20.0%	0 0.0%	25 100.0%	0
その他の製造	7 8.9%	7 8.9%	4 5.1%	7 8.9%	2 2.5%	79 100.0%	1
非製造業	17 6.6%	35 13.7%	9 3.5%	37 14.5%	15 5.9%	256 100.0%	5
卸売	5 7.9%	6 9.5%	0 0.0%	5 7.9%	3 4.8%	63 100.0%	3
小売	2 3.6%	8 14.3%	0 0.0%	7 12.5%	2 3.6%	56 100.0%	1
情報通信	5 17.9%	4 14.3%	4 14.3%	1 3.6%	3 10.7%	28 100.0%	0
飲食・宿泊	1 4.0%	7 28.0%	1 4.0%	8 32.0%	0 0.0%	25 100.0%	1
サービス	1 2.1%	5 10.4%	3 6.3%	11 22.9%	4 8.3%	48 100.0%	0
建設	3 8.3%	5 13.9%	1 2.8%	5 13.9%	3 8.3%	36 100.0%	0
観光関連	0 0.0%	6 12.2%	1 2.0%	12 24.5%	3 6.1%	49 100.0%	1

参考:分野ごとの調査票回収状況

設立年次別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
明治以前	12 (2.4)
明治	15 (2.9)
大正	9 (1.8)
昭和19年以前	27 (5.3)
20~39年	186 (36.5)
40~49年	80 (15.7)
昭和50年以降	88 (17.3)
平成	78 (15.3)
無回答	2 (0.4)
不明	13 (2.5)
合計	510 (100.0)

組織形態別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)
法人	455 (89.2)
個人	13 (2.5)
無回答	42 (8.2)
合計	510 (100.0)

業種別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
製造業	249 (48.8)	非製造業	261 (51.2)
西陣	28 (5.5)	卸売	66 (12.9)
染色	33 (6.5)	小売	57 (11.2)
印刷	24 (4.7)	情報通信	28 (5.5)
窯業	21 (4.1)	飲食・宿泊	26 (5.1)
化学	20 (3.9)	サービス	48 (9.4)
金属	18 (3.5)	建設	36 (7.1)
機械	25 (4.9)	不明	0 (0.0)
その他の製造	80 (15.7)	合計	510 (100.0)

※観光関連 (観光関連の売上げが25%以上)	50 (9.8)
------------------------	------------

資本金規模別回答企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
~100万円	0 (0.0)	3001~5000	67 (14.7)
101~200	1 (0.2)	5001~1億円	48 (10.5)
201~500	34 (7.5)	1億円超	7 (1.5)
501~1000	171 (37.6)	無回答	0 (0.0)
1001~3000	127 (27.9)	合計	455 (100.0)

※法人のみ

従業員規模別企業数 (%)

項目	企業数 (構成比)	項目	企業数 (構成比)
0~4人	72 (14.1)	50~99人	67 (13.1)
5~9人	90 (17.6)	100人以上	34 (6.7)
10~19人	110 (21.6)	無回答	3 (0.6)
20~29人	59 (11.6)	合計	510 (100.0)
30~49人	75 (14.7)		

第94回京都市中小企業経営動向実態調査

京都市産業観光局

(TEL:222-3325 FAX:222-3331)

【締切日 平成22年3月5日(金)】

貴社の概要を御記入ください。

(該当する箇所には○印をお付けください。電算処理致しますので、お手数ですが漏れなく御回答ください。)

会社名						
経営形態	法人・個人	資本金	万円	電話	—	
設立年	(明治以前・明治・大正・昭和・平成) 年			従業員数	人	
※業種	製造業: A西陣・B染色・C印刷・D窯業・E化学・F金属・G機械・Hその他の製造					
	非製造業: I卸売・J小売・K情報通信・L飲食店、宿泊・Mサービス・N建設					
	観光関係の売上げ: 1 50%以上 2 25%以上50%未満 3 25%未満 <small>観光客を対象とする製品を作る製造業、商品を扱う卸売業、小売業及びサービスを提供するサービス業などの売上げの割合を指します。「観光関連の売上げ」がない方は、「3 25%未満」に○をお付けください。</small>					
主な製品・商品、サービス						
御記入者	部課:	役職:	氏名:			

※業種の記入につきましては、別紙「記入上の注意」を御覧ください。

(1) 景気動向についてお尋ねします。該当するものに○印をお付けください。

項目	期間	平成22年1月～3月の実績 (前年の同期と比較して)			平成22年4月～6月の予想 (前年の同期と比較して)		
		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
貴社の業況		増加	不変	減少	増加	不変	減少
生産加工量・販売量		増加	不変	減少	増加	不変	減少
経常利益(税引前)		増加	不変	減少	増加	不変	減少
製品・加工単価、販売単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
仕入単価		上昇	不変	下降	上昇	不変	下降
製品・商品在庫量		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
雇用人員		過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
資金繰り		楽	普通	苦	楽	普通	苦
同業他社との競争		激化	不変	緩和	激化	不変	緩和
※「製造業」を営む方のみ回答	受注残	増加	不変	減少	増加	不変	減少
	生産設備	過剰	適正	不足	過剰	適正	不足
	設備投資	した	していない		する	しない	

(2) 該当するものに○印をお付けされた理由を御記入ください。

(3) 貴社の当面の経営戦略についてお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|--------------|---------------|-------------|
| 1 営業力の強化 | 2 生産・経営の合理化 | 3 人材確保・育成 |
| 4 新規産業分野への進出 | 5 顧客、市場の開拓 | 6 新商品の開発・販売 |
| 7 研究開発体制の強化 | 8 情報収集・分析力の強化 | 9 その他() |

(裏面も御記入ください。)

(4) 貴社の経営上の不安要素をお尋ねします。該当するものに○印を付けてください。(複数回答可)

- | | | |
|-----------|----------|----------------|
| 1 競争激化 | 2 売上不振 | 3 人材育成 |
| 4 値下要請 | 5 仕入値上要請 | 6 原材料(特に)価格上昇 |
| 7 金利上昇 | 8 販売価格安 | 9 技術力不足 |
| 10 後継者問題 | 11 人手不足 | 12 人件費増加 |
| 13 その他() | | |

(5) 平成22年度の貴社の設備投資計画についてお尋ねします。(非製造業の方も御回答ください。)

- A. 平成22年度に貴社は設備投資を計画していますか。該当するものに○印をお付けください。
「計画がある」又は「実施を検討中」と回答された方は、その内容を御記入ください。
「計画はない」と回答された方はその理由を御記入ください。

1 計画がある	2 実施を検討中	3 計画はない
---------	----------	---------

内容(理由)等:

- B. 「計画がある」又は「実施を検討中」と回答された方にお尋ねします。
設備投資の目的はどのようなものですか。
該当するものを下記から選び、○印をお付けください。(複数回答可)

1 能力増強	2 維持・補修・更新	3 省力化・合理化	4 新規事業・新製品
5 新店舗開設	6 研究開発	7 その他()	

内容等:

- C. 「計画がある」又は「検討中」と回答された方にお尋ねします。
投資額の対前年度伸び率はどの程度を予定していますか。
該当するものを下記から選び、○印をお付けください。

1 前年度と同じ	2 1~9%の増	3 10~19%の増	4 20%以上の増
5 1~9%の減	6 10~19%の減	7 20%以上の減	8 不明

内容等:

- D. 「計画がある」又は「検討中」と回答された方にお尋ねします。
計画はいつ頃を予定していますか。該当するものを下記から選び、○印をお付けください。

1 4月~6月期	2 7月~9月期	3 10月~12月期	4 23年1月~3月期
----------	----------	------------	-------------

(お忙しいところ、御協力いただきありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ致します。)